

大分県の国際交流・協力の現状

平成27年度版

大分県企画振興部
国際政策課

目 次

1	大分県の平成27年度国際化関連事業	1-1
2	市町村の平成27年度国際化関連事業	2-1
3	大分県芸術文化スポーツ振興財団（国際交流プラザ）の事業	3-1
4	特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの事業	4-1
5	友好国際交流・協力活動の展開	
(1)	大分県の地域間交流	
ア	地域別交流	
	アジア	5-1
	北米	5-13
	中南米	5-13
	欧州	5-15
	大洋州	5-17
	中東	5-18
	アフリカ	5-18
イ	在留外国人登録の状況	5-20
(2)	市町村の姉妹都市・友好都市提携交流	5-21
(3)	教育機関の姉妹国際交流（姉妹校・協定校提携）	5-22
6	多様な分野での国際交流・協力活動の展開	
(1)	芸術・文化交流	6-1
(2)	スポーツ交流	
ア	日独スポーツ少年団交流事業	6-3
イ	高校生日韓スポーツ活動交流事業	6-4
ウ	大分国際車いすマラソン大会	6-4
(3)	教育・学術交流等	
ア	留学生の受入	6-5
イ	高校生の海外留学等	6-7
ウ	教職員の海外派遣	6-8
エ	語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）	6-9
(4)	青少年交流	
ア	学校交流	6-11
イ	海外ボランティア派遣状況	6-14
7	産業経済における国際交流・協力活動の展開	
(1)	貿易	
ア	輸入	7-1
イ	輸出	7-2
ウ	国際見本市への参加	7-3
(2)	産業技術交流	
ア	海外技術・文化研修員受入事業	7-4
イ	自治体職員協力交流事業	7-4
ウ	海外派遣事業（農業関係）	7-5
(3)	観光	
ア	外国人宿泊観光客の動向	7-6
イ	旅券発行・海外渡航	7-7
	〔付属資料〕	
1	友好交流協定一覧	資-1
2	国際交流関係機関等	
(1)	県内市町村の国際交流担当課	資-2
(2)	国等の国際交流関係機関	資-3
(3)	海外の大分県人会	資-4
(4)	大分県海外親善大使	資-5
(5)	めじろん海外特派員	資-5

1 大分県の平成27年度国際化関連事業

●企画振興部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	海外戦略推進事業	<p>今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、「大分県海外戦略」に基づき、重点国・地域において部局連携のもと体系的に各種事業を実施した。</p> <p>《中国湖北省との人的交流の促進》 本県と湖北省との関係強化を図るため、トップ交流のほか職員の相互研修派遣を実施。</p> <p>①県職員の武漢大学への語学研修派遣（1名） 期 間：平成27年9月～平成28年7月（1年間） 目 的：・中国語の語学力向上 ・湖北省での人脈形成（省政府、ジェトロ、進出企業等） ・現地情報収集（市場調査、県産品輸出、企業進出等）</p> <p>②湖北省政府からの研修生受入れ（1名） 期 間：平成27年6月～平成27年11月（6か月） 目 的：・大分県の理解を深めることにより、本県と湖北省との交流の「キーマン」となる人材の育成・確保 受入先：県国際政策課、大分市国際化推進室、別府市文化国際課、ツーリズムおおいた</p> <p>《海外プロモーション等》 ①台湾プロモーション 地理的にも近く非常に親日的である台湾において、県産品の輸出や観光客誘致の拡大、航空路線開設のため台湾プロモーションを実施した。</p> <p>日 程：11月26日～28日（3日間） 訪問団：太田副知事、県工業連合会等商工団体、農林水産関係団体、ツーリズムおおいた、関係企業等 計105名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公式歓迎レセプション「大分県の夕べ」 本プロモーションの主要行事として、現地の関係者（観光、貿易・流通、ものづくり関係、マスコミ、県人会・留学生OB等）を招待し「大分県の夕べ」を開催。観光や県産品の関係者がブースを出展したほか、県産食材を使用した料理を提供するなど「県産品」と「観光」の魅力を一体的にPR。 ・大分県観光説明会・商談会 大分県観光商談会を台北市、台中市にて開催。現地の旅行代理店や航空会社等から台北市では58社、台中市では44社が来場。県観光関係者と活発な商談を実施。 ・大分×台湾 企業商談会 大分×台湾 企業商談会（ものづくり、酒類）を開催し、現地の貿易関係者等が57社（ものづくり50社、酒類7社）が来場し、県側参加者15社（ものづくり12社、酒類3社）と活発な商談を実施。 ・亜東関係協会表敬訪問 周 学佑副秘書長 ・交流協会台北事務所表敬訪問 沼田 幹夫代表 ・三三企業交流会表敬訪問 江 丙坤会長 ・現地百貨店等でのトップセールス、個別商談

②香港プロモーション

香港での大分県の知名度アップと県産品輸出や観光客誘致の拡大のため、現地和食チェーン店（別府集団店舗）とタイアップし「大分フェア」を開催。県産品等のセールス活動等により県産品と観光の一体的な情報発信・売込みを行った。

・オープニングセレモニー

日 程：10月31日～11月1日

場 所：將軍澳プラザ（Tseung Kwan O Plaza）

参加者：香港貿易・流通・飲食・観光関係者、マスコミ等
19社／団体 37名
及び、一般来場者

内 容・県産品の展示販売（ブリ、日田梨、糍、加工品等）

・観光紹介（大分県観光DVD放映、パンフレット配布）

・大分フェア

期 間：10月31日～12月16日（47日間）

場 所：香港の和食チェーン「九州地獄拉麺専門店 別府」
8店舗

内 容・県産食材を使用した特別メニューの提供（29品）

・大分旅行プレゼント

・観光PR（店内ポスター掲示、パンフレット配布）

・店員による大分県PR法被の着用

《海外展開サポート事業》

①アジアビジネス研究会

アジア各国への事業展開に意欲的な県内企業等の有益な情報交換の場を設け、県内企業等の連携を図った。

会員数127社

・第1回（8月7日）

・第2回（10月15日）

・第3回（2月23日）

・第4回（3月18日）

②国際人材育成事業費補助金

経済団体と連携し、APUの人材育成プログラム(GCEP)を利用した県内企業の国際人材育成を支援

・補助額：補助対象経費の1/3以内

・実績：平成27年度 3件

《海外戦略の基盤づくり》

海外戦略を推進する上で必要な人脈を構築するため、現地事情に通じた海外大分県人会やOBも含めた留学生とのネットワークづくりに取り組んだ。

①海外大分県人会及び留学生OBとの関係強化

・海外で活躍する大分県関係者向けに情報誌「What's up, OITA!」を月1回発行・送付し、ふるさと大分への愛着を喚起したほか、県の海外事業や担当職員の紹介、各地の県人会活動を掲載し、双方向のコミュニケーション活性化を図った。

・新たにフィリピン（5月）、台湾・台中（6月）に大分県人会設立

・台湾からの訪日教育旅行誘致にあたって、台中大分県人会長や留学生OBが協力（6月）

・台湾プロモーション「大分県の夕べ」に台湾大分県人会長や留学生OBが協力（11月）

②県内在住留学生が制作する大分県CM

県内大学に在籍する留学生が主体となり、「外国人留学生ならではの視点・感性」を活かして大分県の魅力を海外にPRするCM映像

国際政策課	(海外戦略推進事業)	<p>を制作。対象国・地域に向け動画共有サイトやSNS等を通じて発信したほか、映像を収録したDVDを海外県人会や留学生OB会等関係機関に送付し、現地における「OITA」の認知度向上を図った。</p> <p>平成27年度対象国・地域は、「インドネシア、ベトナム、タイ、台湾、グローバル（英語版・2パターン）」計6本のCM映像を制作・公開</p> <p>③平成27年度「めじろん海外特派員」任命 本県の「宝」である留学生等との連携と人的ネットワークの拡充のため、「めじろん海外特派員」に任命 ・今年度任命者数：12名（中国4、韓国2、タイ1、アメリカ2、イギリス1、ブラジル2） 【参考】任命者計38名（平成28年3月31日現在） ・留学生OB／17名（上海4、湖北省3、河北省1、韓国5、ベトナム1、タイ3） ・国際交流員／5名（韓国1、上海1、湖北省2、オーストラリア1） ・外国語指導助手／8名（アメリカ6、カナダ1、イギリス1） ・その他／8名（湖北省研修員3、ブラジル人研修生5）</p> <p>④「大分県海外親善大使」委嘱 本県の海外戦略や相手国・地域との交流促進のため、海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱 ・今年度委嘱者数：1名（香港） 【参考】委嘱者計3名（香港2、中国1）</p>
緊急雇用国際人材育成支援事業		<p>経済社会のグローバル化に対応できる国際人材の育成を図るため、(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団に専門の国際人材育成推進コーディネーターを1名配置し、外国の青少年と本県の児童生徒との貴重な交流の場となる学校交流等の受入れを推進した。</p> <p>①学校交流等受入調整実績（国際政策課対応分） 受入れ団体・人数： 13団体（535人） （内訳）韓 国 3団体（302人） 中 国 7団体（162人） そ の 他 3団体（ 71人）</p> <p>②訪日教育旅行の誘致活動 ・「台湾訪日教育旅行促進事業 現地説明会」（6月23日～25日） 主 催：観光庁、日本政府観光局（JNTO） 場 所：台湾高雄市、台中市、台北市 ・「台湾訪日教育旅行促進事業 日台教育旅行交流座談会」（12月15日） 主 催：観光庁、日本政府観光局（JNTO） 場 所：大阪府 ・その他海外教職員による視察対応時等、あらゆる機会を捉えて誘致</p> <p>③訪日教育旅行に伴う学校交流誘致・受入促進 DVD 活用 本県における学校交流事例を収録したDVDを、海外及び県内学校関係者に対し交流プログラムの魅力や教育的効果をPRした。</p>
草の根交流サミット		<p>日米両国の市民一人ひとりの交流、相互理解を目的に「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催した。</p> <p>日程 7月7日（火）～13日 7日間 参加者 米国人参加者 87名（ホームステイ数69名） 日本人参加者 2,100名（延べ） 内容 7/8 ・ローカルツアー（5コース） ・オープニング式典 ・歓迎レセプション</p>

国際政策課	(草の根交流サミット)	<p>7/9～12 ・地域分科会（大分、別府、中津、日田、佐伯 臼杵、津久見、竹田、豊後高田、杵築、宇佐、の11地域）と高校生コース</p> <p>7/13 ・大分県立美術館見学 ・クロージングセレモニー ・フェアウェルパーティ</p>
	トビタテ！留学JAPAN	<p>産業界を中心に社会で求められる人材、世界を視野に入れて地域で活躍できるグローバル人材を育成することを目的として、各関係機関と連携し官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN」の地域人材コースを大分県で実施し、県内の大学生を海外留学に派遣した。</p> <p>派遣分野：半導体、林業、観光 派遣人数：8名 派遣国：イタリア、アメリカ、台湾等</p>
	留学生人材活用促進事業	<p>県内企業の海外展開を人材面から支援するため、各関係機関と連携し留学生の県内就職を促進した。</p> <p>・インターンシップ報告・企業と留学生の交流会の開催 日 程：2月8日 開催地域：大分市</p> <p>・臼杵企業見学&企業と留学生の交流会 in 臼杵」を開催 日 程：2月26日 開催地域：臼杵市</p>
	ブラジル大分県人会日本語研修生の受入	<p>大分県出身者の子弟に対し、日本語や日本文化、大分県への理解を深め、帰国後は、県人会の中核を担いながら、大分県とブラジルとの懸け橋となる人材を育成するため、県内に留学のうえ日本語研修を実施した。</p> <p>・受入人員：2名 ・受入期間：平成26年4月～平成27年3月)</p>
	外国人留学生支援事業	<p>将来、母国と大分県との交流の懸け橋となる人材の育成を図る目的で、県内の大学等に在学する私費外国人留学生に対して、奨学金の交付を行うとともに、大分県への理解を深めるための講座や実施研修、留学説明会を実施した。</p> <p>①私費外国留学生奨学金 支給額：月額30,000円 支給人数：80名</p> <p>②大分県講座 座学（3回） ・大分県の基礎知識（講師：国際政策課） ・大分県の美術館（講師：大分県立美術館） ・大分県の広報（講師：広報広聴課） 実地研修（日帰り3回、合宿1回） ・大分の自然 農家民泊体験、タデ原湿原 ・大分の食産業 バター作り体験、セメント工場見学 ・大分の歴史 臼杵市二王座、福沢諭吉旧邸 ・大分の観光 青の洞門、九重“夢”大吊橋</p> <p>③大分県留学説明会の開催 武漢市内の大学訪問、湖北省日本語教学研究会との意見交換、大分県留学説明会の開催を実施。参加数50名</p>
	ふるさとファミリー交流事業	<p>県内で学ぶ留学生を応援するとともに、県民の個人レベルでの国際交流を推進するため、ホームステイなどを通じて継続的な交流を行う家族を募集し、交流を希望する留学生とマッチングし、交流会を開催した。</p> <p>・事業実施主体：NPO 法人大学コンソーシアムおおいた（委託事業） ・第1回 実施日：7月4日 内 容：OPAMにて交流会 参加者：14家族33名と、留学生14名</p>

国際政策課	(ふるさとファミリー交流事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回 実施日：12月12日～13日 内 容：日田市朝日地区、東有田地区にて餅つき交流会 参加者：7家族28名と、留学生10名 ・第3回 実施日：2月27日 内 容：道の駅みえにて交流会 参加者：5家族11名と留学生7名
JET青年交流推進事業		<p>県民の国際交流の進展を図るとともに、小学校・中学校・高等学校等における外国語教育の充実を図るため、国際交流活動や語学指導等を行う外国青年（JET 青年）を招致する全国プログラムを活用した。</p> <p>①国際交流員（CIR）の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国、韓国、英国、米国から各1名、計4名のJET参加者を任用 ・県の国際関係業務に係る翻訳・通訳業務、海外プロモーションのアテンド業務、外国からの訪問客の接遇、県民の異文化理解のための国際交流活動への協力等、国際化推進活動に従事した。 <p>②JET参加者研修会の開催</p> <p>実施日：8月14日（金） 参加者：新規採用者23名 内 容：地域での生活や職場での円滑な業務推進に役立つ情報提供等</p>
国際人材育成事業		<p>職員の国際感覚を醸成し、中国・韓国及び英語に対する理解を深めるため、受講を希望する職員を対象に、各言語の会話研修を実施した。</p> <p>中国語会話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初 級 受講者数 3名、全10回実施 ・上 級 受講者数 1名、全11回実施（孔子学院中国語講座） <p>※初級及び中級の受講者の中から、成績優秀で講師が推薦する者が受講し、さらに高度なコミュニケーション能力を身につけた</p> <p>韓国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初 級 受講者数 3名、全10回実施 ・中 級 受講者数 3名、全10回実施 <p>英語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初中級 受講者数 4名、全10回実施 ・上 級 受講者数 3名、全10回実施 ・通 訳 受講者数 6名、全12回実施
広報広聴課	大分プレスツアー	<p>首都圏在住の外国人記者を大分に招き、大分の生活・産業・文化・歴史に触れてもらう大分プレスツアーを1泊2日で実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 実施時期：11月 参 加 者：フランス、シンガポール、中国 ・第2回 実施時期：2月 参 加 者：ロシア、シンガポール、韓国、ベトナム、ニュージーランド、ドイツ、アメリカ
芸術文化振興課	別府アルゲリッチ音楽祭	<p>海外の優れた芸術家の招へい等により、国際的な事業を実施し、優れた芸術文化を享受する機会を県民に提供するとともに、大分から全国・世界に向けた文化の情報発信を行った。</p> <p>実施期間：平成27年5月9日～5月18日 事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団 内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招き音楽祭を開催した。</p>
	大分アジア彫刻展	<p>近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登</p>

<p>芸術文化振興課</p>	<p>(大分アジア彫刻展)</p>	<p>竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。ビエンナーレ（2年に1回）で開催しており、平成27年度は公募事業を実施した。 公募期間：平成27年8月1日（土）～12月21日（月） 事業主体：大分アジア彫刻展実行委員会 内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、15カ国から411点（国内177点、国外234点）の応募があった。</p>
	<p>別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」</p>	<p>別府を舞台に3年に1度開催する、現代芸術祭を開催した。 実施期間：平成27年7月18日（土）～9月27日（日） 事業主体：別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会 内 容：別府市街地に設置された作品をツアー形式で巡る「アートゲートクルーズ」、現代芸術家が音響や照明を考えるアート版お化け屋敷、東南アジアのアーティストを招聘したイベント等を開催した。 参加者数：107,561人</p>
<p>観光・地域振興課</p>	<p>インバウンド観光産業基盤整備事業</p>	<p>本県を訪れる外国人観光客が安心して旅行が出来るよう、主要宿泊施設や観光施設、交通施設等へのWi-Fi環境整備支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設設置数 158箇所 ・観光施設設置数 14箇所 ・交通施設設置数 11箇所 ・その他施設 18箇所 <p>また、「おんせん県おおいた」の知名度向上を図るため、今後、本県への観光客増加が見込まれる台湾、タイをターゲットに、旅行博への出展や商談会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国別の観光客誘致・情報発信活動 <ul style="list-style-type: none"> ①台湾 <p>台湾で人気のある旅番組及び人気タレントを招請し、情報発信を行うとともに、マンダリンチャーター商品を造成する台湾旅行社へ商品造成の働きかけを行った。</p> ②タイ <p>タイで人気のある旅番組を招請するとともに、本県の観光情報をWEBやSNSを活用して情報発信を行った。また、タイの旅行会社を招請し県内の観光地を視察するとともに商談会を開催し、本県の魅力の浸透を図り、商品造成を促した。</p> ③ツーリズムおおいたHPの多言語化 <p>旅行を計画する時の情報入手先として、有力な観光情報WebサイトであるツーリズムおおいたのHPを、6言語表記やスマートフォン対応へリニューアルした。</p> ④国際クルーズ船の受入れ、誘致 <p>大分県国際観光船誘致促進協議会のメンバーとして、別府市やツーリズムおおいた等と連携して、国際クルーズ船の誘致を図った。</p> <p>・平成27年度乗客実績 26,557人</p>
	<p>インバウンド推進事業</p>	<p>大分の魅力を世界に発信することで認知度を高め、外国人の来県するきっかけをつくとともに、大分の温泉文化や自然等を外国人ニーズに合わせて商品化し、また、多言語表示マニュアルの作成によって受入態勢整備を図り、急速に拡大する外国人観光客の取り込みを促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①情報発信 <p>ラグビーW杯、東京オリンピックを見据え、韓国や中国、台湾、香港、欧米を対象に、各国のニーズに合わせたPR動画を制作するとともに、外国人メディアを大分に招請し、各国で大分の紹介をしてもらう間接的なPRを実施した。また、外国人が大分の魅力を身近に感じてもらうよう、バーチャル体験コンテンツを作成した。</p>

観光・地域 振興課	(インバウンド推進 事業)	<p>②体験商品開発 大分には豊かな観光素材がありながら、外国人観光客向けの商品開発、販売システムの構築ができていなかったことから、ターゲット国ごとのニーズを踏まえた商品開発を行い、誘客対策を図った。</p> <p>③受入体制整備 急増する外国人観光客に対し、本県は多言語表示が十分でないことから、更なる外国人観光客の取り込みのためにも、留学生の協力のもと、モニターツアーによる検証を行いながら、多言語表示マニュアルを作成した。</p>
	海外誘客促進事業	<p>急速に経済発展を続ける東アジアや東南アジア市場を主なターゲットに、海外からの観光客誘致を促進するため、国外の旅行会社やマスメディア等の招請等により大分の観光をPRするとともに、韓国、中国、香港等アジア圏を中心にエージェント等に対するセールスの実施や商談会を開催した。</p> <p>また、国のビジット・ジャパン（VJ）事業や九州観光推進機構及び九州各県等とも連携を図り、効果的かつ効率的な誘致活動を実施した。</p> <p>・国別の観光客誘致・情報発信活動</p> <p>①韓国 ソウル市における旅行会社主催の観光展に出展したほか、旅行商談会の開催やエージェントセールス、旅行社やマスコミ等の招請等による観光客誘致に取り組んだ。</p> <p>ビジット・ジャパン地方連携事業によって、国及び北九州市、宮崎県、宮崎市、別府市と連携して、健康づくりをテーマとする体験や観光スポットを組み合わせたルートを、旅行会社及び消費者にPRするとともに旅行商品造成やモデルコースなどの情報発信を働きかけた。</p> <p>②中国 旅行雑誌等の取材の招請やエージェントセールス、現地の日本旅行専門フリーペーパーへの記事掲載等による観光客誘致に取り組んだ。</p> <p>ビジット・ジャパン地方連携事業によって、国及び九州各県と連携して、教育旅行送客に影響力のあるキーマン等を招請した。</p> <p>③香港 現地旅行会社やメディアに対するセールス活動を行ったほか、メディア招請による県内観光素材の取材協力、観光分野では初めてとなる大分県海外親善大使委嘱を行い、地元観光関係者との交流を促進した。</p> <p>④その他ASEAN シンガポールやマレーシア、インドネシアにおいて、九州観光推進機構が開催する観光説明会・商談会に参加し、旅行会社に対してPRを実施したほか、シンガポールの旅行雑誌への広告掲載等を行った。</p> <p>⑤海外観光客への情報発信 外国語ホームページ（英語、韓国語、中国語（簡体字、繁体字））による情報提供を行った。</p> <p>⑥受け入れ態勢の整備 (ア) 多言語対応 特区ガイド（中国語・韓国語・タイ語）の育成研修を実施したほか、JNTO認定外国人観光案内所の設置を市町村等に働きかけ、佐伯市及び竹田市、杵築市の観光案内所が新たに認定された。</p> <p>(イ) 二次交通対策 外国人向け高速道路周遊割引制度（Kyushu Expressway Pass）を活用したレンタカーによるドライブ観光キャンペーンを実施した。</p>

交通政策課	国際航空路線開設・定着化事業	<p>大分空港の唯一の国際定期便である大分ーソウル線の安定的な運航及び定着に向け航空会社等に対して支援を行うとともに、利用促進策に取り組んだ。また、新たな国際定期便の就航に向けチャーター便の運航に対して支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：平成27年4月～平成28年3月 ・実施内容： <p>【定期便】</p> <p>①韓国人の利用者を増やす対策（インバウンド対策） 旅行商品を造成する韓国の旅行会社に対して送客人数に応じた奨励金の交付や広告費への補助を実施した。</p> <p>②日本人の利用者を増やす対策（アウトバウンド対策） 日本人、特に県民に対して、雑誌等で韓国線の就航情報について情報発信を行うことにより、県民に対して路線の周知を図った。 また、旅行商品を造成する県内の旅行会社に対して送客人数に応じた奨励金の交付や広告費への補助を実施した。</p> <p>【チャーター便】</p> <p>国際定期便の開設に向けて国際チャーター便を企画・実施する航空会社等に対して、大分空港への着陸料や空港ビル使用料などへの補助を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期便（大分ーソウル線）利用人数（平成27年度） 日本人2,699人 韓国人57,216人 その他728人 合計：60,643人 ・チャーター便利用人数 台湾人1,194人（平成27年度）
芸術文化短期大学	中国・江漢大学との交流事業	<p>①江漢大学からの留学生受け入れ 江漢大学外国語学院日本語学科の学生を本学国際総合学科の特別聴講生として受け入れた。 受入人員：5名 受入期間：平成27年3月～28年2月</p> <p>②芸文短大教員の訪問 国際総合学科教員が訪問し、平成28年度に江漢大学から本学に受け入れる留学生についての協議やガイダンスを行った。 期 日：平成27年9月8日～10日 訪問者：教授1名、講師1名</p>
	韓国・釜山外国語大学との交流事業	平成26年10月に締結した「釜山外国語大学との間で編入生受け入れに関する覚書」に基づき、27年9月から本学卒業生5人が編入した。
	海外語学実習事業	<p>本学学生が、語学実習のため、提携先の海外の大学に短期留学した。（大学の単位として認定）</p> <p>平成27年度海外語学実習先</p> <p>[夏季研修]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イギリス エセックス大学 <p>[春季研修]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ カリフォルニア州立大学デイビス校 ・ニュージーランド クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学 ・中 国 江漢大学 ・韓 国 釜山外国語大学
	地域の国際化及び国際交流	<p>地域の国際化を図るため、外国語講座等の開催や国際理解・海外との交流事業を実施した。</p> <p>①講座等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座：イタリア・スペイン語講座、ヨーロッパ講座等 ・公開授業：国際関係論、世界遺産論、イングリッシュライティング等 <p>②国際理解・交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおい国際交流プラザ主催の国際理解講座で本学教員が講演（6月22日）

芸術文化短期大学	(地域の国際化及び国際交流)	<ul style="list-style-type: none"> ・スロバキアウィークの開催(11月4日～10日) ・車いすマラソン大会交流イベント(11月5日)
----------	----------------	---

●福祉保健部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
医療政策課 (看護科学大学)	学術交流	<p>①第17回看護国際フォーラム 大分県看護協会との共催で開催した。 期 日：平成27年10月31日 参加者数：278名 米国から1名、国内から1名の講師を招聘</p> <p>②韓国カトリック大学看護学部から研修員(教員)を受け入れた。 受入人員：1名 期 間：平成27年6月5日～19日</p> <p>③在日本ネパール国特命全権大使の視察を受け入れた。 期 日：平成27年7月27日</p> <p>④地(知)の拠点整備事業に伴う事業評価等 コロラド大学名誉教授1名を招聘 期 間：平成27年9月5日～12日</p> <p>⑤韓国草堂大学から研修員を受け入れた。 受入人員：教員2名、学生40名 期 日：平成27年11月4日</p> <p>⑥韓国蔚山大学校医科大学看護学部から研修員を受け入れた。 受入人員：教員3名、学生5名 期 間：平成28年2月22日～23日</p>
地域福祉推進室	外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	<p>経済連携協定に基づき入国する外国人介護福祉士候補者(以下、「候補者」という)が円滑に就労・研修できるように、候補者を受け入れた個々の施設(以下、「受入施設」という)における学習の支援を行うため、受入施設が実施する日本語習得状況に応じた日本語学習や介護分野の専門学習に必要な次に掲げる経費を助成した。</p> <p>助成対象 県内の介護施設及び介護福祉士養成施設</p> <p>助成内容</p> <p>(1)日本語学校等利用時の受講料等</p> <p>(2)民間業者が実施する模擬試験や学習説明会への参加費用等</p> <p>(3)研修担当者の活動支援に係る手当</p> <p>(4)その他学習環境の整備に要する費用として知事が適当と認めるもの</p> <p>補助率：10/10以内 (候補者1人あたり235千円、諸手当1施設あたり80千円を限度)</p> <p>助成実績：介護老人保健施設 フィリピン人介護福祉士候補者 2名 日本語学校での学習指導等</p>
障害福祉課	第35回大分国際車いすマラソン大会	<p>1981年の国際障害者年を記念し、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的としている。</p> <p>本大会は大分から世界に情報発信し、国際交流を深める絶好の機会となっており、世界に友情の輪が広がっている。</p> <p>日 程：平成27年11月8日(日)11時スタート (ハーフマラソンは11時03分スタート)</p> <p>参加人数：選手232名 (海外14か国42名、国内32都道府県190名)</p> <p>コース及び距離：マラソン(42.195km)、ハーフマラソン(21.0975km)</p>

障害福祉課	(第35回大分国際車いすマラソン大会)	大分市内(大分県庁前を出発し、大分市営陸上競技場をフィニッシュとする、国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)
-------	---------------------	--

●生活環境部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
私学振興・青少年課	内閣府青年国際交流事業	内閣府所管の青少年国際交流事業のうち以下の事業に本県の青少年が参加した。 日本・中国青年親善交流事業 参加人数：1名 訪問国：中華人民共和国 訪問期間：8月24日～9月4日
環境保全課	第7回世界水フォーラム	「第1回アジア・太平洋水サミット」の趣旨を引き継ぎ、水問題及び環境問題に取り組む団体の育成とネットワーク化を図り、水に関する知の集積と、大分県の水情報を発信するために参加した。 事業実施主体 世界水会議(WWC)、ホスト国(大韓民国) 開催地：大韓民国 テグ市及び慶尚北道 内容：各団体が自団体の活動内容を発表、国内外の団体との情報共有、討議を行った。 参加者：県職員7名、県内6団体(NPO、任意団体含む) 期間：平成27年4月12日～17日

●商工労働部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
商工労働企画課	米日カウンシル知事会議	東京都内において、ハワイ州及び関係3県(静岡県、広島県、長野県)で米日カウンシル知事会議を開催するとともに、関係者とのネットワーキングを行うため、大分県ほか5県の企業や観光情報を紹介する展示・商談コーナーへの出展を行った。 日時：11月10日(火) 場所：東京都内(セルリアンタワー東急ホテル) テーマ：①少子高齢化を背景にした地方創生の取組等(知事会議) 米国進出予④定の県内企業の事業紹介(ネットワーキング)
	モザンビーク国地域産業振興プロジェクト	本邦研修(JICA事業)の一貫で来県。 日時：平成27年10月 <県関係機関における対応> ①県庁 「おおいた産業活力創造戦略2015」について説明 ②産業科学技術センター 施設見学及びセンターにおける企業支援について説明 ③産業創造機構 中小企業支援について説明
工業振興課 (大分県工業連合会)	ものづくり企業海外展開事業	県内ものづくり企業の海外展開を促進するため、台湾との交流事業を実施した。 1. 台湾プロモーション 期間：平成27年11月26日～28日 内容：県内ものづくり企業12社と役員等計24名が参加 三三企業交流会、金属工業研究発展中心への表敬訪問や、中華整場発展協会会員企業約40社との商談を実施 2. 大分×台湾ものづくり企業商談会 期間：平成28年3月15日～18日

工業振興課 (大分県工業連合会)	(ものづくり企業海外展開事業) グローバル人材マッチング事業	内容：台湾プロモーションでの商談会のフォローアップとして、商談継続中の台湾企業を大分に受け入れて商談会を実施 社団法人韓日人材技術協力機構の主催事業として要請があり、大分県工業連合会が協力実施した。 1. 相談説明会 日程：平成28年1月14日(木) 内容：県内企業10社を対象とした説明会や、韓国理工系大学の卒業予定者14名と県内企業とのマッチングを実施
工業振興課 (産業創造機構)	中小企業チャレンジ支援事業	県内製造業関連企業の海外調達支援や農林水産物、加工食品等の販路開拓支援及びそれらに資する情報収集を行うため、現地企業調査、ミッションへの参加及び展示会への出展を行った。 事業実施主体 (公財)大分県産業創造機構事業 ①ベトナム ・平成28年2月2日～2月6日 県内金融機関が主催する経済ミッションに参加し、現地企業や金融機関、工業団地の視察を行うとともに、行政機関、支援機関及び企業との情報交換を行った。 ②イタリア 「食科学大学」日本研修の大分県誘致、実施支援 ・平成28年2月16日～2月18日 ・国東半島宇佐地域の世界農業遺産認定 「クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環」の講義、原木椎茸生産現場(ほだ場)の見学、収穫体験ほか国東市吉広(清原米蔵氏ほだ場、林浩昭 協議会長の講義) ・日本の伝統的醸造技術の講義、体験研修 佐伯市船頭町(糶屋本店) ・その他地域資源活用商品等の見学、試食、求評 ・本研修を通じて、九州では長崎からしか登録されていないスローフード協会が認定する「味の箱船」への登録を目指すことで、県産食材・食品の世界に向けた情報発信を行う。
	地域資源活性化基金事業(新商品スタートアップ事業)	①イタリア 「食科学大学」日本研修(当県研修)で展示・求評会開催 ・平成28年2月17日 ・県内食材・食品の生産、製造事業者19社出展による同研修向け展示・求評会の開催 同大教授1名、学生12名による各ブースの見学、試食、求評 学生代表3名、教授による求評総括プレゼンテーション ・レセプションでは、郷土料理を提供し、展示食材の利用方法を含めたアピールを行い、単なる求評にとどまらないPR事業とした。
	取引あっせん事業	①中国・上海 平成27年7月27日～7月29日 大分県LSIクラスター形成推進会議のグローバルマーケティング部会として上海企業視察に参加し、視察先企業の概要及びニーズ・シーズ調査を行い、県内企業の情報提供や連携の可能性について情報交換を行った。 ②台湾 平成27年11月26日～11月28日 大分県台湾プロモーションに参加し、地元の経済団体や企業との情報交換や商談会の視察等を行い、今後の取引の可能性調査及び相互交流の促進を図った。
産業集積推進室(大分県LSIクラスター形成推進会議)	おおいたLSIクラスター構想推進事業	県内半導体関連企業の海外展開を促進強化するため、台湾とのビジネス交流を継続するとともに、ジェトロのRIT事業を活用し、中国とのビジネス交流を実施した。 台湾とのビジネス交流：

産業集積推進室(大分県 LSI クラスター形成推進会議)	(おおいた LSI クラスター構想推進事業)	<p>平成27年4月14日 大分市での商談会開催 平成27年9月 3日 セミコン台湾出展に併せ、台湾での商談会開催</p> <p>中国とのビジネス交流： 平成27年7月27～29日 上海集積回路産業協会訪問 平成27年8月25～26日 上海集積回路産業協会から有識者を招聘してセミナーを開催し、県内企業2社を視察 平成28年3月16日 上海での商談会開催</p>
産業集積推進室	東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業	<p>大分大学医学部に開設された臨床医工学センターへの運営支援によって海外医療人材の育成拠点を整備することにより、医療機器の海外展開等の支援を行った。 ジェットロと連携して、タイにおける日本式透析システムと医療機器のパッケージでの展開を目指して、タイの医師を招聘し、日本式透析システムの先進性、有用性をアピールした。 平成28年2月15日～19日 大分大学や民間医療機関、人工透析機器の生産工場等を視察</p>
商業・サービス業振興課	東アジアビジネス推進事業	<p>①大分県上海事務所 日中経済協会上海事務所内に大分県経済交流室を設置し、企業のビジネス活動、中国人観光客誘致、青少年交流、文化・人的交流などを支援した。(平成18年度～ジェットロ上海事務所内、24年度～日中経済協会上海事務所内)</p> <p>②見本市等への出展支援 東アジア等における県産品の販路開拓・拡大を図るため、現地見本市等への出展を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国中部投資貿易博覧会 期間：平成27年5月18日～20日 場 所：武漢国際博覧センター 出 品：12社30品目（飲料、酒類、乾麺、海苔 等） ・フード台北 期間：平成27年6月24日～27日 場 所：台北世界貿易センター第一展示ホール 出 品：11社24品目（菓子、麺、調味料 等） ・マカオ フランチャイズエキスポ2015 期間：平成27年7月3日～5日 場 所：マカオ ベネチアンホテル 出 品：10社34品目（調味料、酒類、菓子、酒類等） ・シンガポール試飲商談会 期間：平成27年7月4日～6日 場 所：現地日本食レストラン 出 品：4社8品目（日本酒、焼酎、リキュール） ・香港FOOD EXPO2015 期間：平成27年8月13日～15日 場 所：香港コンベンション&エキシビジョンセンター 出 品：8社49品目（お菓子、飲料、乾麺、酒類 等） ・県産酒類商談会 in 台北 期間：平成27年11月26日 場 所：台北市内 出 品：3社（日本酒、焼酎、リキュール）
	貿易振興事業	<p>海外への県産品の販路開拓・拡大を図るため、海外バイヤーを招聘した商談会への出展を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上海アピタ個別商談会 期間：平成27年6月8日 場 所：福岡県アジアビジネスセンター（福岡市）

商業・サービス業振興課	(貿易振興事業)	出展企業：2社（調味料、ミネラルウォーター） ・香港シティスーパー四国・九州フェア商談会 期 間：平成27年11月10日 場 所：九州経済連合会会議室（福岡市） 出展企業：2社（蜂蜜、梅干し等）
-------------	----------	---

●農林水産部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
農林水産企画課（国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会）	第2回アジア太平洋地域における世界農業遺産オリエンテーション・ワークショップ	アジア太平洋地域における世界農業遺産の保全等に関する経験や知識を共有するとともに、世界農業遺産の認定を目指す地域（国）をサポートするため、日本、中国、韓国等が各地域の取組を紹介し、各地域（国）と情報交換を行った。 事業主体：国際連合食糧農業機関アジア太平洋州地域事務所 実施場所：タイ・バンコク 参加者：約40名 実施日：平成27年5月5日～7日 内 容：国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会（林浩昭会長）から事例発表
	第2回東アジア農業遺産学会	アジアにおける世界農業遺産システムの保全に関する科学的な研究や優良事例について、中国、日本、韓国からの研究者、専門家、政策立案者、地方政府職員、地域の関係者、国際連合食糧農業機関（FAO）の担当官及び国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）の研究者による議論並びに情報交換を行った。 事業主体：東アジア農業遺産学会 実施場所：新潟県佐渡市 参加者：約110名 実施日：平成27年6月23日～25日 内 容：国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会（林浩昭会長）から事例発表
	ミラノ国際博覧会出展	国内で世界農業遺産に認定された5地域（石川県能登地域、静岡県掛川周辺地域、熊本県阿蘇地域、大分県国東半島宇佐地域、新潟県佐渡市）が、ミラノ国際博覧会に共同で出展し、世界農業遺産とあわせ、自然豊かな風土が育んだ食・食文化や地域に根ざした伝統文化等の各地域の魅力を世界に発信した。 事業主体：世界農業遺産広域連携推進会議 実施場所：イタリア（ミラノ） 実施期間：平成27年10月16日～21日 うち大分県デー10月20日 来場者数：約5,500名（10月20日） 実施内容：①大分県の魅力プレゼンテーション ②県産食材を使用した料理ショー ③別府竹細工の花籠「四海波」制作実演 ④七島イ加工品・乾しいたけなど県産品の展示 など
	国際機関との連携	世界農業遺産の認定機関である国際連合食糧農業機関（FAO）に対し、国東半島宇佐地域の取組状況を報告するとともに、意見交換を行った。 期日：平成27年10月22日 場所：イタリア（ローマ）
農林水産研究指導センター農業研究部 花きグループ	海外研修生等の受入	・タジキスタンパミール実験農業ステーションで勤務する研究者一行3名が、地熱を利用した温室の農業技術のための技術交換を目的に来日し各所を訪れた。その一環として花きグループを訪問した。 日程：平成27年4月15日 ・韓国グッドレ大学校の一行43名が海外農業研修の一環として花きグループを訪問。温泉熱を利用した農業試験研究について研修。

<p>農林水産研究指導センター農業研究部 花きグループ</p>	<p>(海外研修生等の受入)</p>	<p>日程：平成27年9月10日 ・農業・協同組合省 農地開発事務局及びタイの農業地域リーダー一行39名が研修のため花きグループを訪問。温泉熱を利用した農業試験研究について研修。</p> <p>日程：平成27年9月28日 ・首都圏在住の新聞社（中国）、テレビ局（シンガポール、フランス）の記者が大分県観光の取材の一環として花きグループを訪問した。地熱利用スマート農業ハウス、花きグループの試験研究や業務内容の取材を行った。</p> <p>日程：平成27年11月18日 ・韓国のJT-DAON STORY 1118（韓国プサンの農業者グループ及び関係者）の一行25名が九州の農業関係施設、団体の視察研修の一環として花きグループを訪問した。温泉熱を利用した農業試験研究について研修。</p> <p>日程：平成27年11月19日 ・福建省林業省一行4名が林業研究と栽培技術向上のための研修で、農林水産研究指導センターのいくつかの研究部を訪問。その一環で花きグループにも訪問。</p> <p>日程：平成27年3月25日</p>
<p>おおいたブランド推進課（ブランドおおいた輸出促進協議会）</p>	<p>農林水産物輸出促進対策事業</p>	<p>事業内容</p> <p>(1) 既存輸出品目の輸出方法の協議および新規品目の紹介</p> <p>①実施時期：平成27年7月13日（月）～14日（火） 相手方：商田實業（台湾）会長 林啓森 高雄大立百貨 課長 黄淑美 輸出商社 福岡農産物通商 係長 張健 品目等：日田梨、ハウスみかん 等</p> <p>②実施時期：平成27年7月27日（月）～28日（火） 相手方：ダイショータイランド（タイ） 社長 加藤秀樹 他2名 輸出商社 福水商事 宇佐原大志 他1名 品目等：日田梨、ぶどう、水産品 等</p> <p>③実施時期：平成27年7月30日（木）～31日（金） 相手方：BanChoon Ms.Lily（シンガポール） 輸出商社 トキオ福岡 社長 中尾茂 品目等：日田梨、高糖度甘しょ（甘太くん）、ハウスみかん 等</p> <p>④実施時期：平成27年12月1日（火）～4日（金） 相手方：ホテルオークラマカオ（マカオ） 総料理長 林彰 輸入業者 和偉食品 社長 佐藤友和 品目等：高糖度甘しょ（甘太くん）、サンクイーン、牛肉、乾しいたけ、九重ポーク等</p> <p>(2) 販売促進活動</p> <p>①事業内容：マカオフランチイズエキスポ（マカオ） 実施時期：平成27年7月3日（金）～5日（土） 相手方：輸入商社等 参加者：JAおおいた、大分県 計3名 品目等：ハウスみかん、牛肉、乾しいたけ 等</p> <p>②事業内容：ハウスみかん販売促進（シンガポール） 実施時期：平成27年8月20日（木）～23日（日） 相手方：輸入商社 BanChoon Marketing NTUC Fair Price 5店舗 参加者：JAおおいた、大分県 計2名 品目等：ハウスみかん</p> <p>③事業内容：日本産農水産物、食品輸出商談会 in バンコク（タイ） 実施時期：平成27年9月16日（水）～17日（木）</p>

<p>おおいたブランド推進課（ブランドおおいた輸出促進協議会）</p>	<p>（農林水産物輸出促進対策事業）</p>	<p>相手方：輸入商社等 参加者：輸入商社（福水商事）、JAおおいた、大分県計3名 品目等：高糖度甘しょ（甘太くん）、日田梨</p> <p>④事業内容：中秋節販売促進（シンガポール） 実施時期：平成27年9月17日（木）～20日（日） 相手方：輸入商社 BanChoon Marketing NTUC Fair Price 5 店舗 参加者：大分県 計2名 品目等：日田梨</p> <p>⑤事業内容：中秋節販売促進（香港） 実施時期：平成27年9月24日（木）～27日（日） 相手方：香港シティスーパー 参加者：大分県 計2名 品目等：日田梨</p> <p>⑥事業内容：ANUGA 2015（ドイツ） 実施時期：平成27年10月7日（水）～12日（月） 相手方：輸入商社 参加者：大分県、高橋製茶 計2名 品目等：茶</p> <p>⑦事業内容：大分県産農林水産物等海外プロモーション（ベトナム） 実施時期：平成27年11月20日（金）～22日（日） 相手方：イオンモール、輸入商社等 参加者：畜産公社、椎茸農協、兵殖、萱島酒造 等 計9名 品目等：牛肉、乾しいたけ、養殖ブリ、日本酒</p> <p>⑧事業内容：大分県台湾プロモーション（台湾） 実施時期：平成27年11月26日（木）～28日（土） 相手方：輸入商社等 参加者：JAおおいた、全農おおいた、大分県 計13名 品目等：日田梨、高糖度甘しょ（甘太くん）</p> <p>⑨事業内容：大分県産農林水産物等海外プロモーション（タイ） 実施時期：平成27年12月22日（火） ～平成28年1月5日（火） 相手方：伊勢丹タイランド 参加者：大分県 計1名 品目等：日田梨、高糖度甘しょ（甘太くん）、加工食品</p> <p>⑩事業内容：春節期販売促進（台湾） 実施時期：平成28年1月28日（木）～30日（土） 相手方：輸入商社 商田實業 参加者：日田梨部会、JAおおいた、大分県 計6名 品目等：日田梨、高糖度甘しょ（甘太くん）</p> <p>⑪事業内容：大分県産農林水産物等海外プロモーション（シンガポール） 実施時期：平成28年3月11日（金）～13日（日） 相手方：WAttention Plaza 参加者：JAおおいた、椎茸農協、藤野屋商店、大分県計9名 品目等：牛肉、乾しいたけ、水産物、高糖度甘しょ（甘太くん）、柑橘、卵、加工食品</p> <p>⑫事業内容：ホテルオークラマカオ大分フェア（マカオ） 実施時期：平成28年3月11日（金）～13日（日） 相手方：ホテルオークラマカオ 参加者：畜産公社、椎茸農協、大分県 計7名 品目等：牛肉、乾しいたけ、かぼすブリ、高糖度甘しょ（甘太くん）、柑橘、日本酒</p>
-------------------------------------	------------------------	---

県立農業大学校	ニカラグア国農政分野職業訓練改善プロジェクト研修	ニカラグア国の農政分野職業訓練改善プロジェクト研修の一環として、職員の能力向上のための研修制度およびテキスト改訂システムの習得を目的に、同国国家技術庁の課長3名が来校。本校の概要と教育システムの説明および農場見学案内を行った。平成26年度に続き同国から2回目の受入れ。 実施日：平成27年6月15日～16日
	海外農業体験研修	農業大学校の学生が先進的な欧州農業について研修することにより、先進技術や世界情勢などに関する見聞を広め、国際感覚を醸成し、農業者としての資質の向上を図る。 研修生：ドイツ連邦共和国 実施期間：平成27年6月9日（火）～6月15日（月） 事業内容：訪問国の農業経営の状況、農業者・農村青年との交流、バイオマス発電施設の視察等 参加者：県立農業大学校 農学部2年生 33人
林産振興室	九州材販路開拓事業	「九州材」の海外市場への販路拡大 実施時期：平成27年4月～平成28年3月 実施主体：池見林産工業(株) 事業内容：企業が行う海外における九州材の住宅展示会(ソウルビルド2015)への出展に対する支援 出展企業：1者 ①韓国釜山での九州材販路拡大活動 実施日：平成27年10月23日～25日 内 容：韓国釜山における九州材のPR 参加者：九州各県の製材及び市場関係者 13社 ②木材商談会（韓国） 実施日：平成28年2月2日～4日 内 容：韓国釜山、ソウルにおける九州材輸出商談会の実施 参加者：九州各県の行政担当者及び各県製材所等20社（九経連連携）

●議会事務局

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
議会事務局	オーストリア演劇博物館館長の来県歓迎行事	県立美術館の企画展「神々の黄昏」の開催に合わせて来県されるオーストリア演劇博物館館長の歓迎行事を開催した。 実施時期：平成27年10月31日（土） 実施内容：県議会では平成25年11月に議員10名をオーストリア演劇博物館等に派遣し、県立美術館での企画展の開催について協力を依頼した。 この訪問が契機となり、同館所蔵の「ヌーダ・ヴェリタス」の展示を始め同館の協力のもと県立美術館で企画展「神々の黄昏」の開催が実現し、トーマス・トラビッチュ館長が来県することとなったことから、県議会として本会議場において感謝の歓迎行事を実施した。
	行財政改革・グローバル戦略特別委員会 県外所管事務調査	県議会行財政改革・グローバル戦略特別委員会委員9名が台湾を調査先とする県外所管事務調査を行った。 実施期間：平成28年2月18日～2月20日 実施内容：教育旅行誘致（高雄市・台中市・台北市）、2月6日に発生した台湾南部地震被災者へのお見舞い（高雄市・台北市）、台湾南部における本県関係者の功績・現地での顕彰状況の調査（台南市）、亜東関係協会表敬訪問・大分県人会との意見交換・故宮博物院院長表敬訪問（大分県立美術館長の親書を持参）（台北市）等を行った。 県外所管事務調査の様子が現地新聞、行政機関ホームページ等で取り上げられた。

●教育庁

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	英語教育強化事業	<p>イングリッシュキャンプ (中学生)</p> <p>目的：英語のみで活動する宿泊体験を通して、英語コミュニケーション能力を養うとともに、世界に挑戦し、多様な価値観をもった者と協働する人材の育成を目指す。</p> <p>時期：平成27年8月3日(月)～8月5日(水)</p> <p>内容：企業人による講話、英語体験活動等</p> <p>場所：九重青少年の家</p> <p>参加者数：50人</p> <p>(小学生)</p> <p>目的：外国人講師との体験活動やコミュニケーション活動を通して、児童の国際人材としての基礎を培う。</p> <p>時期：平成27年7月24日(金)～7月25日(土)</p> <p>内容：英語読み聞かせ、英語体験活動等</p> <p>場所：九重青少年の家</p> <p>参加者数：50人</p>
	スーパーグローバル ハイスクール推進事業	<p>将来国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を進めるため、APUをはじめとした県内外の大学や企業などと連携し、英語を使う機会の増加や先進的な人文社会科学分野の教育の重点化を図り、自ら主体的に考え、発信できる生徒の育成を図る。</p> <p>実施時期：平成27年4月～平成28年3月</p> <p>実施内容：立命館アジア太平洋大学と連携した講義、授業の実施 地元グローバル企業と連携した講演会の実施 国内(東京)研修、海外(ベトナム)研修の実施</p> <p>対象校：上野丘高校</p> <p>参加者数：1年生全員(320人)及び2年生コース対象者(約50人)</p>
	語学指導外国青年招致事業	<p>高等学校等の外国語教育の充実を図るため、英語を母国語とする外国青年(ALT)を招致し、生徒、教職員の国際理解の推進とコミュニケーション能力、英語能力の向上に資する。</p> <p>実施時期：平成27年4月～平成28年3月</p> <p>実施内容：県内に26人配置(県教委2人+県立学校24人) 英語教員の授業補助、生徒へのリスニング指導等</p>
	ALTの「めじろん 海外特派員」の募集 ・任命	<p>任期を満了する見込みの外国語指導助手のうち、帰国後も本県と出身国・地域との懸け橋となる者を「めじろん海外特派員」に任命し、本県の知名度向上や出身国・地域との交流を促進することを目的とする。</p> <p>実施内容：今年度3人任命、24年度から現在まで合計8人任命中</p>
人権・同和 教育課	外国人児童生徒受入 支援事業	<p>日本語を解さない在住外国人児童及びその保護者に対して、学校生活ハンドブックを配付するとともに、活用にあたって、保護者ならびに関係教職員の研修を実施し、児童支援の向上を図る。</p> <p>・平成27年度 外国人児童生徒教育担当者等研修</p> <p>目的：「大分県在住外国人に関する学校教育指導方針」をふまえ、各学校の外国人児童生徒教育担当者等に実践事例発表や討議等を行うことにより、外国人児童生徒等の受入体制の整備や指導推進のための資質向上を図る。</p> <p>実施内容：「外国人児童生徒教育に関する大分県の現状と取り組みについて」の説明や「外国にルーツを持つ児童生徒の学びを支える指導の実践」の実践発表及び討議</p> <p>実施時期：平成27年12月3日(木) 社会教育総合センター</p> <p>対象者：公立小・中学校、県立学校及び私立学校の外国人児童生徒教育関係教職員、市町村教育委員会担当指導主事</p>

<p>人権・同和教育課</p>	<p>(外国人児童生徒受入支援事業)</p>	<p>・平成27年度 外国人児童生徒支援ネットワーク会議 目 的：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者による会議を実施し、大分県の取組の現状と課題をもとにして、受入体制や支援のあり方について討議を行うと共に、支援ネットワークを構築する。 実施内容：大分県の現状と課題の分析と今後の具体的取組方針の検討 実施時期：第1回 平成28年1月22日（金） 第2回 平成28年2月29日（月） 第3回 平成28年3月14日（月） 参 加 者：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者</p>
<p>文化課</p>	<p>日韓文化活動交流事業</p>	<p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県の高校生と大韓民国忠清南道高校生徒の文化交流を通じて、日韓友好の心情を培い、相互理解を深め、両国の文化の振興に寄与するとともに、本県高校生の文化活動の充実・発展に資する。 実施時期：平成27年12月15日～18日 3泊4日 事業内容：忠清南道交流団の受入 伝統芸能、音楽の合同発表会 学校訪問での交流会や文化施設等の視察 交流団体：忠清南道交流団 20名 引率 忠清南道教育庁奨学士外 5名 生徒 忠南芸術高等学校 生徒15名 受 入 校：芸術緑丘高等学校 実施主体：大分県高等学校文化連盟</p>
<p>体育保健課</p>	<p>高校生日韓スポーツ活動交流事業 日独スポーツ少年団同時交流事業</p>	<p>MERSのため中止 県スポーツ少年団活動の活性化及びスポーツ少年団に対する理解や関心を高め、少年スポーツ活動の広がりや両国の親善を図るため、原則として、毎年日本とドイツ両国のスポーツ少年団の指導者・リーダー122名（年度によって実績は異なる）が相互に訪問し交流を行うもの。 実施時期 派遣：平成27年7月31日～8月17日 16泊18日 受入：平成27年8月 6日～8月10日 4泊 5日 事業内容 派遣：派遣団は全国から70名の指導者と団員で編成 大分県派遣者 団員2名 大分県派遣者は、九州Ⅱグループ団員として、ドイツ（バイエルン州）を訪問し、現地のスポーツ少年団との交流活動、ホームステイ等を実施 受入：訪日ドイツ団：団長1名、団員8名 合計9名 受入市：中津市 県教育委員会の表敬訪問 スポーツ活動見学・体験、スポーツ少年団との交流、歴史遺産見学、文化体験、ホームステイ等 実施主体：（公財）大分県体育協会</p>

2 市町村の平成27年度国際化関連事業

市町村	事業名	事業内容
大分市	大分空港国際線の利用促進	大分空港の時刻表や大分空港利用促進期成会が作成した空港利用案内チラシを窓口に設置した。また、台湾からの国際チャーター便が来たときには、観光課に依頼し、たかもんが空港でお出迎えをした。 (総務課)
	職員研修	・外国語講座（英会話初級・中級、中国語講座） ・国際文化アカデミー派遣研修 消防職員コース（非常時における外国人とのコミュニケーション） 災害時における外国人への支援セミナー 多文化共生の地域づくりコース ・語学派遣研修（武漢市） (職員厚生課)
	市勢要覧	英語を併記して発行 (広聴広報課)
	市長へひとこと(ホワイトボックス)の外国語表記	市内在住等の外国人の意見が届きやすい環境をつくるため、英語を表記した「市長へひとこと」を設置 (広聴広報課)
	子ども国際交流クラブ(大南公民館)	外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲーム等により、楽しく英語を学ぶ。(小学校2年～6年対象) (市民協働推進課)
	体験合宿 in 大南<体験・楽習・すこやか講座>(大南公民館)	別府大学留学生との国際交流の時間を設定し、留学生の母国の文化や言葉を学ぶ。(小学校4年～中学校1年対象) (市民協働推進課)
	英語で遊ぼう(大分中央公民館)	外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲーム等により、楽しみながら英語に親しむ。(前・後期 各10回) (市民協働推進課)
	エンジョイイングリッシュ講座(大分南部公民館)	地域で英会話教室を開き、居住地域の小学校で外国語活動の指導補助をしている方を講師に招き、年8回の講座を実施した。また講座には、外国人ゲストティーチャーも参加し異文化交流を促進した。 (市民協働推進課)
	英語であそぶリズム(大在公民館)	外国人講師によるネイティブな英語にふれる講座。英語での指図や合図で身体を動かしたり歌を歌ったりして、英語や外国の文化になれ親しむ。(小学校1年～3年対象、全9回) (市民協働推進課)
	「留学生と交流を進める会」の支援(大在公民館)	地域の大学の留学生との、日本伝統文化・季節行事等を通じた文化交流活動の支援。(全3回) (市民協働推進課)
	英語で遊ぼうABC(佐賀関公民館)	外国人講師による絵本の読み聞かせやゲームを実施。(全5回) (市民協働推進課)
	楽しい英会話(佐賀関公民館)	基本的な単語、文例を使いながら外国人講師による学習を実施。(全5回) (市民協働推進課)
	子ども国際交流教室(前期)(西部公民館)	外国人講師による英語でのゲームや歌等の国際交流教室。(小学校1年～3年生、全10回) (市民協働推進課)
	わくわくワンダーランド(西部公民館)	西部地区の親子が竹工作や昔の遊びを通して3世代交流を行った。その1つのコーナーとして国際交流コーナーを設け、別大のネパール人の留学生2名を招へいした。中学

大分市	(わくわくワンダーランド(西部公民館))	生の実行委員が中心となり企画・運営をした。 (市民協働推進課)
	国際交流教室(後期)(西部公民館)	県内在住の留学生・県内在住外国人を招へいし、各国の事情を、その国の料理を作り食べながら学ぶ。(ネパール・フランス・バングラディッシュ・メキシコ)(計4回) (市民協働推進課)
	英語であそぼう(野津原公民館)	外国人のゲストティーチャーが参加し、英語を使ったゲームや歌などの活動を通して、楽しみながら英語に親しむ。 (全8回) (市民協働推進課)
	中国残留邦人等への支援事業	支援・相談員の配置 生活支援給付金の給付事務に際し、中国残留邦人等の置かれている特別の事情に配慮するため、中国残留邦人等に理解が深く、中国語ができる支援相談員1名を配置し対応。 (福祉保健課)
	中国残留邦人等への支援事業	日本語教室 中国残留邦人等とその同伴家族に対して、身近な地域での日本語学習を支援するため、毎月2回実施。 (福祉保健課)
	中国残留邦人等への支援事業	料理会 料理を通して、中国残留邦人等と地域住民との交流を促進するため、2ヶ月に1回実施。 (福祉保健課)
	母子保健普及啓発事業(外国語版母子手帳)	外国語/日本語併記母子健康手帳(英語版・中国語版・タガログ語版)を販売 (健康課)
	大分市環境部と武漢市環境保護局の環境保全、資源節約に関する交流	北九州市が取り組む環境省の「中国大気環境改善のための都市間連携協力事業」にかかる以下の事業を北九州市と連携して実施した。 ・武漢市職員を対象とした環境保全研修に参画し、研修員の受入れ、本市の工場視察、情報交換等を行った。 ・武漢市で開催される「大気環境技術交流セミナー」に職員を派遣し、「大分市の大気汚染対策」について発表を行った。 (環境対策課)
	大分市環境ポスター展	武漢市から30点、広州市から21点の児童生徒が描いた環境ポスター51作品を「大分市環境展」会場及びホルトホール大分に展示した。 (環境対策課)
	平成27年度版外国人向けごみ収集日程表	外国人向けにごみの収集日程及び分別等排出方法を記載したごみ収集日程表(英語・中国語・韓国語・日本語の4カ国表示)を2,000部作成し配布した。 (清掃業務課)
	外国からの視察団に対する生ごみ処理容器の説明会	福宗環境センターに見学に訪れた、韓国星州郡からの視察団に対して、生ごみ処理容器等に関する説明を行った。 (清掃管理課)
	中小企業販路拡大応援事業補助金	国内外で開催される国や地方公共団体等が主催、共催、後援する見本市等へ出店する際の費用や、海外の見本市に出展した後商談のために海外バイヤーを招へいする費用の一部を補助する。(平成27年度から実施) (商工労政課)
	豊の都市おおい情報発信事業	・大分市観光協会へ旅行商品造成を委託し、外国人旅行者の誘客を実施 ・外国の旅行社へのセールス活動として韓国への旅行社へのセールス活動を実施。また、台湾にて旅行社との商談会

大分市	(豊の都市おおいた情報発信事業)	に参加 ・国際観光船の誘致促進。大分県国際観光誘致促進協議会に入会しており、初入港の船に対する入港式典に参加 (観光課)
	外国人向け公設地方卸売市場パンフレット	外国人が卸売市場内を視察・見学した際、中国・韓国語を表記したパンフレットを配布し、大分市公設地方卸売市場に対しての理解を深めてもらう。 (公設地方卸売市場)
	市営住宅の入居	外国人の市営住宅の入居 ①一般入居(市民と同一条件での申し込み)で24戸に外国人が入居している。 ②留学生用住宅(留学生用住宅を確保し、条件を満たす留学生について入居を許可する)7戸確保し、17人の留学生が入居 (住宅課)
	友好都市記念植樹	友好都市訪問団来訪時に記念植樹を行う。 (公園緑地課)
	外国人児童生徒の就学指導	本市に居住し、小・中学校に入学を希望する外国人への就学指導を行った。入学前に新入学児童生徒の保護者を対象に「就学案内」を4ヵ国語で作成して送付し、就学の意向等を把握した。 (教育企画課)
	海外からの一時帰国児童生徒等の体験入学	海外からの一時帰国で、本市に滞在している児童生徒及び短期滞在の外国人等34名の小・中学校における体験入学を実施した。 (教育企画課)
	外国語指導助手招聘事業	小学校第5・6学年の外国語活動及び中学校の英語科において15名のALTを活用している。国際化推進室実施の青少年国際理解推進事業にALTを派遣した。 (学校教育課)
	武漢市学校交流事業	大分市と武漢市の友好交流事業の一環として、大分西中学校と武漢外国語学校の生徒同士の体験入学を実施した。 (学校教育課)
	第65回別府大分毎日マラソン大会	第65回別府大分毎日マラソン大会において、海外招待選手及びペースメーカーとして5カ国8名の外国人選手を招き、レース中や表彰式等において交流を深めた。 (スポーツ・健康教育課)
	ステップアップ英会話(エスペランサ・コレジオ)	外国人講師の指導で、初級英会話とTOEICの基礎を学ぶ。週1回2時間の授業で、年間40回80時間の授業を開催 (社会教育課)
	防災訓練等の指導	各地域毎に外国人農業実習生、留学生を対象とする防災訓練・指導を実施した。(中央署14回247名、東署3回36名、南署2回55名 計19回338名) (消防局予防課)
	大分市武漢事務所運営事業	「大分市国際化推進計画」に基づき、市民との連携を推進する中でグローバル時代の都市間競争に資するため、友好都市である中国武漢市に設置している事務所を市民の交流サポート等に活用した。 (文化国際課)
	地球市民・夢アクティブ21助成事業	「大分市国際化推進計画」に基づき、国際化・国際交流イベントに対する助成を行った。 (文化国際課)
	国際協力啓発月間事業	「大分市国際化推進計画」に基づき、国際協力・国際理解の啓発を目的にJICA九州と国際協力啓発月間を共同

大分市	(国際協力啓発月間事業)	開催し、市民活動団体等と協力して啓発事業を行った。 (文化国際課)
	「国際交流ワンストップホームページ」運用事業	外国籍市民への生活情報や国際交流情報の提供を目的に、「大分市国際交流 web」を運用し、様々な情報を一ヶ所で参照可能な環境整備を図った。 (文化国際課)
	青少年国際理解推進事業「リトル・オースチン村」	「大分市国際化推進計画」に基づく「国際化時代を担うひとづくり」の一環として、就学児童等に対し外国語によるコミュニケーション能力の向上や多文化理解を増進する機会を提供するもの。平成27年度は「リトル・オースチン村」を継続実施し、市内に居住する小学生76名を対象に、英会話による宿泊体験学習及び日帰り体験学習を実施した。 (文化国際課)
	第19次武漢市友好訪問団受入事業	武漢市からの公式訪問団を受け入れ、次年度の交流協議を行った。 受入期間：平成27年10月5日～10日 派遣人数：市長を団長とする9名 (文化国際課)
	大分市サッカー訪問団アベイロ市派遣	姉妹都市であるポルトガルアベイロ市へ、大分市サッカー選抜チーム(U-14)を派遣し、交流試合やホームステイを通じた青少年交流を行った。 派遣期間：平成27年7月27日～8月3日 訪問団員：22名 (文化国際課)
	第25回日米草の根交流サミット2015 おおいた大会	米国テキサス州オースチン市との姉妹都市提携25周年記念事業の一環として、日米草の根交流サミットにおいて大分市商工会議所と連携した。 開催期間：平成27年7月7日～13日 (文化国際課)
	第6次大分市親善訪問団オースチン市派遣	姉妹都市提携25周年を記念して、市長を団長とした第6次大分市親善訪問団がオースチン市を訪問し、25周年記念祝賀会や記念植樹式等に参加した。 訪問期間：平成27年11月13日～18日 訪問団員：5名 ※別途市民訪問団5名、鐵心太鼓10名も同日程で訪問した。 (文化国際課)
	日米友好の木 ハナミズキ・イニシアチブ 植樹事業	米国テキサス州オースチン市との姉妹都市提携25周年記念事業の一環として、日米友好の木 ハナミズキ・イニシアチブ事業を活用し、市内に20本のハナミズキを植樹した。大分いこいの道の植樹については、植樹式及び交流会も開催し、姉妹都市提携25周年のPRも行った。 開催日：平成27年11月27日 (文化国際課)
	オースチンマラソン選手派遣事業	姉妹都市提携25周年を記念して、オースチンマラソン大会より男女各1名の選手の招待を受け、選手2名を派遣した。 派遣期間：平成28年2月11日～16日 (文化国際課)
	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中国中部投資貿易博覧会への参加企業の支援(3社) ・おおいた産品等海外ビジネス促進協議会が行う、武漢市でのアンテナショップ運営等事業への支援 ・海外向け食品等輸出商談会 in 大分の開催(17社、4

大分市	(友好都市間交流 ビジネスチャンス創 出事業)	バイヤー参加) (産業振興課)
別府市	国民健康保健事業	① 4月及び9月、市内各大学にて外国人新入生の被保険者証交付時に説明文を3ヶ国語(英中韓)にて作成した。 ② 国民健康保険に関する通知(申告推奨・還付・納付奨励等)を3ヶ国語(英中韓)にて作成した。 ③ 課の受付の発券機の案内に3ヶ国語(英中韓)を追加した。 (総務部保険年金課)
	大分ふるさとCM大賞V○1.13	県内18市町村の魅力をもつ30秒の手作りCMで勝負する「OABふるさとCM大賞V○1.13」に、CMテーマ「生涯、別府で温泉を楽しもう」として作品を提出。内容は、別府市に住むといつても温泉の恩恵が受けられることを表現しており、その中で留学生は温泉から別府を"感じる"恩恵を表現。 ・CMタイトル「別府温泉ミュージカル 生涯温泉らいふ」 ・出演者 留学生4名、在住外国人1名(別府市内大学で留学経験後)、その他、市民約40名 ・企画、制作 秘書広報課ほか職員 ・活用方法 OAB(大分朝日放送) 平成28年2月27日に番組放送 OAB(大分朝日放送) 平成28年4月1日以降CMとして放送 CTBメディア(ケーブルテレビ) 平成28年4月1日以降「別府市だより」にて内ランダム放送 (企画部秘書広報課)
	2015 ベっぷ男女共同 参画フォーラム	男女共同参画社会形成の推進のため、市民を対象に啓発活動の一環として「男女共同参画フォーラム」を開催し、第1部にて別府市内で学ぶ留学生との異文化交流を目的に他国の文化を紹介する事業を行った。 平成27年9月26日(土)10:00~12:00実施 第1部 異文化交流 ベトナムの文化を紹介(立命館アジア太平洋大学V-STEPS) 民族舞踊を披露し、参加者と一緒に踊る機会を持ち交流を図った。 第2部 講演 別府市主催で毎年開催 市民97人参加 (企画部秘書広報課)
	別府市男女共同参画 センター主催講座 「世界の言葉を聞こう」	遊びを通して他国の言葉や文化を学ぶことを目的に行った。 性別や人種を理由に役割を分担するような意識にとらわれず、自然のもつ癒しの中で、個人が自分らしい生き方を選ぶことができる男女共同参画社会を目指す上で、子供のころからの異文化交流の必要性から事業を実施。 平成27年10月18日(日)10:00~11:30 講師 立命館アジア太平洋大学の学生4名(留学生2名) (英語とサムア語) 参加人数 12名 (企画部自治振興課)

< 姉妹都市大韓民国木浦市 >

木浦市議会議員別府市訪問

日 程：平成 27 年 4 月 23 日～ 24 日 1 泊 2 日

参加者：市議会議員 6 名、市職員 1 名、現地ガイド
1 名目 的：木浦市の文化、観光産業活性化のため視察
湯けむりマラソン参加者訪問

日 程：平成 27 年 10 月 10 日～ 12 日 2 泊 3 日

参加者：木浦陸上連盟理事 1 名、市職員 1 名、マラソ
ンクラブ 7 名

目 的：ゆけむり健康マラソン参加

< 姉妹都市米国ボーモント市 >

アーティスト別府市訪問

日 程：平成 27 年 7 月 7 日～ 7 月 18 日

参加者：クリストファー トラウトマン氏

目 的：第 25 回日米草の根交流サミット 2015 大分大
会参加

個展開催（ベップ アートマンス参加）

< 姉妹都市ニュージーランド国ロトルア市 >

ロトルア市姉妹交流コーディネーター他別府市訪問

日 程：平成 27 年 10 月 19 日

参加者：川野由美子様他 3 名

目 的：学生交流事業紹介

アーティスト別府市訪問

日 程：平成 27 年 10 月 29 日～ 11 月 1 日 3 泊 4 日

参加者：エディー・クレメンス他 1 名

目 的：作品制作活動

公式訪問

日 程：平成 28 年 1 月 24 日～ 28 日 3 泊 5 日

参加者：別府市長 他 7 名

目 的：RWC2019NZ チームキャンプ誘致活動及び姉
妹都市交流促進

< 姉妹都市英国バース市 >

第 23 回世界スカウトジャンボリー イギリス隊第 27 隊
受入

日 程：平成 27 年 8 月 10 日

参加者：指導者 4 名、スカウト 36 名

目 的：山口で開催された第 23 回世界スカウトジャン
ボリー大会への参加 別府市長表敬訪問

< 国際交流都市大韓民国済州市 >

済州市公式訪問団受入

日 程：平成 27 年 12 月 23 日～ 25 日

参加者：済州副市長他 2 泊 3 日

目 的：別府市の冬の祭典、クリスマス花火ファンタ
ジア視察

済州市公式訪問

日 程：平成 28 年 3 月 4 日～ 6 日 2 泊 3 日

参加者：別府市長他 3 名

目 的：済州市野焼き祭り参加及び国際交流都市事業
協議の為

(ONSEN ツーリズム部文化国際課)

別府市 生活情報パンフレット作製		<p>「別府市生活スタートブック」として英語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）を改訂発行。生活上の基本情報、公的機関での各種申請手続き、健康、安全などを盛り込み、文化の違いをサポートする。</p> <p>市民課窓口にて配布するほか、公式ホームページの各国語ページにも PDF ファイルを掲載し、随時更新。</p> <p>発行部数：英語版約 850 部 中国語（簡体字）版約 350 部 中国語（繁体字）版約 150 部 韓国語版約 250 部</p> <p style="text-align: right;">（ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
災害時に備えた日本人と外国人の地域交流会		<p>災害時における相互の協力関係を構築するために、平時からの外国人と日本人の地域における「顔の見える関係づくり」を目的に開催。当日は消火器の使い方や応急救護の訓練をして、各町対抗のリレー形式で日本人と外国人が 2 人 1 組になって演習を復習した。</p> <p>実施時期：平成 28 年 3 月 26 日 参加人数：約 105 名（日本人 60 名程度、外国人 45 名）</p> <p style="text-align: right;">（ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
外国人受入体制整備事業		<p>・市役所内に外国人専用窓口を開設し、各種行政サービスにおいて担当課の通訳をしながら手続きを補助する。また、別府市在住外国人が受取った別府市で生活する上で必要な各種手紙、申請書類などの翻訳業務。</p> <p>設置時期：毎週水曜日及び金曜日 10:30~17:00 設置場所：市役所 4 階文化国際課 相談回数：63 回</p> <p>・窓口対応をする市職員などを対象に、職務に必要な英会話を中心に英語教室を開催した。</p> <p>開催時期：平成 28 年 1 月 6 日～3 月 23 日 全 12 回 毎週水曜日 17:15～18:00 開催場所：市役所内会議室 登録者数：40 名</p> <p style="text-align: right;">（ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
国際理解教室		<p>異文化理解を深め、国際交流の推進を図るため、市内小・中・支援学校を対象に、留学生を講師として派遣し国際理解教室を開催した。</p> <p>実施時期：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月 実施回数：23 回 派遣人数：延べ 115 名</p> <p style="text-align: right;">（ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
初級日本語講座「日本語楽々トーク」開催		<p>初級日本語講座を開催。日常的に役立つ日本語を学ぶ場のみならず、市民生活に関わる様々な情報や案内を提供することにより、コミュニケーションや生活相談の場としての重要な役割も果たしている。</p> <p>実施時期：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月 参加者等：8 カ国（地域）の 24 名が登録、延べ 44 回開催</p> <p style="text-align: right;">（ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業		<p>留学生が市民との交流活動等を実施する際の助成金を予算の範囲内で交付し、地域社会の国際理解の増進によるグローバル化及び地域活性化を図ることを目的に実施。</p> <p>申請団体：15 団体</p> <p style="text-align: right;">（ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>

別府市 多文化共生フォーラム開催	外部より講師を招き、「～多文化共生社会のトップランナーを目指して～」というテーマのもとに講演を開催した。 実施時期：平成28年2月14日 参加者：市民、市内関係者、学生、留学生等外国人住民約100人 (ONSEN ツーリズム部文化国際課)
別府市竹細工伝統産業会館リーフレット配布	英語・中国語・韓国語のリーフレットを作成し、別府市竹細工伝統産業会館及び観光案内所等に設置した。 (ONSEN ツーリズム部商工課)
「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー」作成	ごみの収集日程、分別や排出ルールなどの周知を目的として、英語・中国語・韓国語の3カ国語版を作成し、随時配布。 ※ホームページからも閲覧可能 (生活環境部環境課)
留学生向け「ごみの分別講習」	当市のごみ出しルールと粗大ごみ等の適正処分について学んでもらうことを目的として、別府大学の留学生を対象に、英語・中国語・韓国語版ごみカレンダーを用いた分別講習会を実施した。 実施時期：春秋入学式後1回 (生活環境部環境課)
子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 (南部子育て支援センターわらべ、西部子育て支援センターべるね、北部子育て支援センターどれみ)	市内に居住するいろいろな国の子育て家庭と同じように子育てをしている地域の子育て家庭とをつなげ、子育ての楽しさや悩みを共感し、親睦を深めていけるようセンター職員がサポートしながら場の提供をしている。 ・実施時期：平成27年4月～平成28年3月 休館日を除く毎日 9:00～17:30 ・実施場所：各子育て支援センターの遊戯室 (福祉保健部児童家庭課)
国際交流サークル (西部子育て支援センターべるね)	外国からの子育て家庭の育児サークル活動 ・事業内容：自己紹介・ふれあい遊び・季節の行事・歌(外国の歌等)・リズム遊び・制作・フリートーク(それぞれの国の子育てについて等) ・実施時期：平成27年4月～平成28年3月 (毎月1回) 10:30～12:00 (福祉保健部児童家庭課)
英語で絵本の読み聞かせ (南部子育て支援センターわらべ)	こどもたちを幸せにしたいという思いで立ち上げたボランティアサークル"マミー&ダディ"の外国人夫妻(スリランカ)による英語の読み聞かせやリズムあそび、簡単な英語でのやりとり等のサークル活動を実施。 ・実施時期：平成27年4月～平成28年3月 (毎月1回・第2土曜日) 11:00～12:00 ・実施場所：遊戯室 ・参加人数：1回につき10組～15組の親子(日本、中国、韓国の方) (福祉保健部児童家庭課)
外国青年招致事業	外国語指導助手(ALT)4名を採用し、中学校英語科授業及び小学校5・6年の外国語活動の補助を行うとともに、小学校1年から4年及び幼稚園における国際理解教育を推進している。 実施時期：通年 派遣人数：4名 (教育委員会学校教育課)

別府市 在外外国人及び一時帰国子女幼・小・中学校体験入学（園）の受入	<p>日本に一時的に滞在する外国人で、子女に異文化を体験させたいという希望を持つ保護者や、日本人の国外移住者で、母国言語・習慣等を忘れさせないため、長期休暇を利用し日本に帰省させて、当該子女を一定期間日本の学校に通わせたいという保護者の希望にこたえる目的で学籍の在否とは関係なく便宜的に体験入学を認めている。</p> <p>実施時期：通年 平成27年度実績：15名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
外国人子女等に対する教育相談員派遣	<p>日本語指導が必要な園児・児童・生徒の母語を理解でき、かつ教育相談（授業のサポートや学校と保護者の連絡調整等）を行うことができる者を派遣し、当該園児・児童・生徒のスムーズな就学を促している。</p> <p>実施時期：通年 平成27年度実績：15名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
入学案内・就学援助制度案内の英語版配布	<p>別府市に住居登録している外国籍の新入学児童の保護者に対し、「日本の小学校への入学案内」の英語版及び「就学援助のお知らせ」の英語・韓国語・中国語版を作成し送付する。外国籍の新入学児童が就学する機会を逸することを防ぐとともに、就学援助の要件を満たす保護者の就学に関する負担軽減を図っている。</p> <p>発送時期：11月 平成27年度発送件数：13件 （対象：平成28年度新入学児童）</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
グローバル人材育成事業	<p>（1）留学生団体との交流 市内の中学生とAPUの学生との交流により「生きた英語」に触れ、英語を身近なものに感じることで、英語への学習意欲を高めることを目的とする。</p> <p>日時：①5月16日（土） ②6月6日（土） ③6月20日（土） ④7月11日～12日（土日）</p> <p>時間：①、② 13：30～15：30 ③ 10：00～16：00 ④ 14：00～翌日14：00</p> <p>場所：①、②別府市役所レセプションホール ③、④別府市少年自然の家</p> <p>内容：テーマ【フード、買い物、他国の文化など】 参加人数：市内中学生40名</p> <p>（2）市内在住の中学生の英語検定費用補助 市内在住の中学生の英語検定受験を勧め、英語の学力向上を図るとともにグローバル人材育成の基礎を培う。 年度内1回に限り受験費用を全額補助</p> <p>【27年度 受験補助内訳】</p> <p>準1級： 2名 2級： 22名 準2級： 61名 3級： 385名 4級： 383名 5級： 405名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
社会教育活動総合事業	<p>■高齢者現代セミナー （目的：変化の激しい現代社会において、他者と関わりながら健康や時事趣味等の学習をすすめながら、積極的な生きがいを追及することを学習目標に掲げ、地区公民館で、</p>

<p>別府市 (社会教育活動総合事業)</p>	<p>毎月1回、年間10回の講座を行っている。)</p> <p>◎事業内容：南部現代セミナー（南部地区公民館主催）「異文化交流」 実施時期：平成27年7月 講師：SAS学生スタッフ公民館チーム 参加者：講座生 31、留学生 7 （教育委員会生涯学習課）</p>
<p>地域教育力活性化事業</p>	<p>■公民館子ども教室 （目的：さまざまな体験活動や地域住民との交流活動によって、青少年の健全育成を図り社会性を育む）</p> <p>◎事業内容：中央公民館子ども講座 「APU学生と遊ぼう」 歌やゲーム、季節のイベントや交流会などを通して楽しく英語を学ぶ 実施時期：11月 講師等：SAS学生スタッフ公民館チーム 参加者：子ども9 留学生20</p> <p>◎事業内容：南っ子ゆーとびあ教室 「イングリッシュで遊ぼう」 歌やゲームなどを通して、楽しく英語を学ぶ 実施時期：平成27年5～7月 講師等：SAS学生スタッフ公民館チーム 参加者：5月 子ども27 留学生 11 6月 子ども36 留学生 12 7月 子ども34 留学生 18</p> <p>◎事業内容：西部地区公民館子どもの講座 「子ども英語教室」 歌やゲーム、季節のイベントや交流会などを通して楽しく英語を学ぶ 実施時期：毎月1回全8回 講師等：6月、7月 市内在住個人 8月～1月APU「PRENGO」 参加者：6月 子ども16、外国人講師 2 7月 子ども15、外国人講師 1 8月 子ども12、講師（留学生含） 8 9月 子ども13、講師（留学生含） 12 10月 子ども 8、講師（留学生含） 11 11月 子ども10、講師（留学生含） 9 12月 子ども13、講師（留学生含） 8 1月 子ども11、講師（留学生含） 9 （教育委員会生涯学習課）</p>
<p>社会教育施設主催講座</p>	<p>■サザンクロス主催講座「外国の料理と語らい」 実施機関：平成27年4月～平成28年1月第1水曜 交流内容：外国の方から、母国の簡単な家庭料理を学び、食を通じた文化交流を行った。 参加者：講座生24 外国人講師 8</p> <p>■少年自然の家「おじか」主催講座「おじかキッズクラブ」 実施時期：平成27年11月7日～8日 交流内容：ラリー、ナイトハイク、工作等を通じて留学生との交流を図った。</p>

別府市	<p>(社会教育施設主催講座)</p> <p>韓国仁川中とのサッカー交流試合</p>	<p>参加人数：留学生18名、その他リーダー9名、 小学4年生～中学3年生42名計27名 (教育委員会生涯学習課)</p> <p>中学生がサッカーを通じて、生徒相互の親睦・交流・健全育成とサッカー技術の向上並びに国際理解に寄与することを目的とする。 別府市に観光で訪れた韓国仁川中サッカー部が、別府市内中学生とサッカー交流の要望があり、親善試合と交流会を開催した。 1月26日(火) サッカー親善試合と交流会 場 所 別府市野口原総合運動場 内 容 親善試合(30分×2) 交流会 試合の感想発表、相互の学校生活の違いなどのフリートーク、プレゼント交換、記念撮影など。 参加者数 韓国仁川中サッカー部18名、学校長・スタッフ 計24名 別府青山中サッカー部20名、学校長・スタッフ 計23名 担当課 別府市教育庁スポーツ健康課 実施主体 同上 (教育委員会スポーツ健康課)</p>
	母子保健普及啓発事業	<p>外国語(英語版、中国語版、韓国語版)/日本語併記の母子健康手帳を購入し、対象者へ交付した。 (福祉保健部健康づくり推進課)</p>
	健康増進事業	<p>成人の健診情報を掲載した英語版、中国語版、韓国語版の「健康特集号」を、APU、別府大学、溝部学園、大分県国際交流会館に配布するとともに、市役所等の窓口にも設置した。 (福祉保健部健康づくり推進課)</p>
中津市	外国青年招致事業(CIR)	<p>「語学指導等を行う外国青年招致事業」(JETプログラム)における国際交流員を引き続き設置した。 設置人数：韓国人1名 任用期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日(1年間) (観光推進課)</p>
	国際交流員派遣事業	<p>市内の小中学校等及び各種団体が実施する国際交流・国際理解促進事業等へ国際交流員を派遣し、国際化の推進を図った。 派遣回数：16回 派遣内容：韓国語講座、通訳、国際理解授業など (観光推進課)</p>
	異文化理解講座	<p>①【韓国ドラマのウソ・ホント】 日本でも人気の韓国ドラマの内容の一部は、韓国の実生活とは違っているものもあることから、誤解しやすい韓国の文化や生活について正しく紹介する講座を開催する。 日 時：5月8日(金)午後2時～(90分程度) 場 所：中津市役所 3階大会議室 参加者：23名 講 師：中津市国際交流員</p> <p>②【韓国の食文化を知ろう】 日本でも人気の韓国ドラマの内容の一部は、韓国の実生</p>

中津市	(異文化理解講座)	<p>活とは違っているものもあることから、誤解しやすい韓国の文化や生活について正しく紹介する講座を開催する。</p> <p>日時：3月18日(金)午後2時～(90分程度)</p> <p>場所：中津市役所 教育委員会室</p> <p>参加者：15名程度</p> <p>講師：中津市国際交流員</p> <p>(観光推進課)</p>
母子保健普及啓発事業		<p>外国語版母子健康手帳(8カ国)を購入し、希望者に対し交付できる体制をとった。平成27年は4月に1名、9月に1名の交付を行った。</p> <p>(地域医療対策課)</p>
外国語指導助手招致事業		<p>JETプログラム(5名)及び市委託(7名)の外国語指導助手12名(アメリカ10名、インドネシア1名、カナダ1名)を招致し、毎週1回以上、全ての幼稚園、小・中学校で外国語指導や文化交流を行った。英語絵本の読み聞かせ、ゲーム等、休み時間や学校行事でも積極的に児童・生徒と交流した。</p> <p>実施時期：授業日</p> <p>実施場所：幼稚園11園、小学校22校、中学校10校</p> <p>(教育委員会)</p>
ジュニア・グローバル・リーダー育成事業		<p>外国人講師等の引率により、8泊9日間グアムで自律的な協同生活を送りながら、セント・ジョンズ・スクールのサマープログラムに参加し、世界各国の子どもたちと交流を深めた。グアムでビジネスマンとして活躍する日本人とも交流をし、研修生がグローバルに活躍するリーダーを目指すきっかけとすることができた。また、研修後は各学校やわくわく英語ひろばで研修内容を還流するだけでなく、リーダーとして活動することができた。</p> <p>実施時期：平成27年7月11日～19日</p> <p>参加生徒：10名</p> <p>実施場所：アメリカ合衆国領グアム</p> <p>(教育委員会)</p>
中津わくわく英語ひろば		<p>外国語指導助手とともに小・中学生がプレゼンテーション等を用いてオーストラリアとスカイプ通信をするなどして交流した。また、ジュニア・グローバル・リーダー(JGL)研修に参加した中学生が研修成果を報告したり、ALTとともにリーダーとして他の参加者の指導を行ったりした。さらに、JICA(国際協力機構)経験者によるプレゼンテーションやワークショップを通して体験的にアジアの国々について理解を深めた。</p> <p>実施時期・場所等</p> <p>①平成27年8月26日～28日 今津コミュニティセンター 中学生21名、JGL研修生10名、ALT4名参加</p> <p>②平成28年1月7日 大幡コミュニティセンター 小学5・6年生26名、JICA(国際協力機構)OB2名、ALT4名参加</p> <p>(教育委員会)</p>
スカイプ利用の外国語活動		<p>外国語活動担当と外国語指導助手の指導により、6年生3クラスがオーストラリアのセントマキロップ校の児童と、スカイプを利用してクイズやゲーム等を楽しんだ。</p> <p>平成27年11月17日</p> <p>中津市立大幡小学校</p> <p>(教育委員会)</p>

中津市	中津市和田公民館講座「日本語教室“きらきら”」	<p>自動車関連企業の従業員の中には、インドネシアからの技能実習生が就労している。また、近隣の市にも外国人が実習生として就労している。彼らは、将来、自国の日系企業等に就職するために日本語検定試験に合格することを望んでおり、日本にいる3年間で就労しながら日本語検定合格をめざしている。外国人が居住する地域において、日本語を本格的に学ぶ場を提供する公民館事業として実施し、地域住民とも交流を図った。</p> <p>実施日時：毎月第2、4日曜日 14時～17時 対 象：日本語検定試験合格を目指す外国人 学習者人数：1回平均約20人 支 援 者：日本語講師・ボランティアスタッフ4名 内 容：日本語検定4級、3級テキストによる学習 そ の 他：11月に公民館祭りに出演し、母国の歌を合唱した。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会)</p>
	中津市豊田公民館講座「日本語教室・相談室『あい♥ことば』」	<p>市内に在住する外国人の子どもやその家族のために生活に困らない程度の日本語や漢字を教える日本語教室。また、子どもの学校生活や子育ての心配などの相談も行い日本での生活をサポートする公民館事業として実施し、地域住民との交流も図った。</p> <p>実施日時：毎月第1日曜日 14時～16時 対 象：原則として中津市に住んでいる外国人及びその家族 学習者人数：1回平均約10人 支 援 者：NPO 外国につながる子どものサポートネットワークなかつ 内 容：漢字練習、会話練習 そ の 他：11月に公民館祭りに出演し、地元コーラスサークルと歌を歌った。 1月に新年パーティーを行い、母国の料理を作って食べる交流会を行った。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会)</p>
	豊田の杜ほーかご子ども教室「チャレンジ英語教室・サマースクール」	<p>豊田の杜ほーかご子ども教室の1教室として、「チャレンジ英語教室・サマースクール」を「えいごゲームで遊ぼう!」と題し開催し、ゲームやものづくりを通して子ども達が楽しみながら英語活動を行った。</p> <p>実施日時：平成27年8月19日、21日の2日間、10時～12時 場 所：豊田公民館 参 加 者：小学生のべ60人 講 師：ALT2人 内 容：英語ゲームとものづくり（お面） 豊田小学校の放課後児童クラブ（学童保育）児童も参加した。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会)</p>
日田市	英語指導助手招致事業	<p>外国語指導助手4名を市内の小中学校に派遣し、小学校外国語活動・中学校英語授業における指導補助や総合的な学習の時間等において国際理解の推進を図った。</p> <p>実施期間：通年</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>
	海外からの短期滞在（一時帰国を含む）児童生徒の体験入学	<p>海外からの一時帰国で本市に滞在する児童生徒や、短期滞在する外国人等の小中学校における体験入学を実施している。</p>

日田市	(海外からの短期滞在 (一時帰国を含む) 児童生徒の体験入学)	平成27年度実績9名 (学校教育課)
	留学生との交流	総合的な学習の時間において、APU立命館アジア太平洋大学の訪問や学生招致により、留学生との交流を通して国際理解の推進を図った。 平成27年度実施校 小学校3校 中学校2校 (学校教育課) 市内小学校5・6年生を対象に、羽田多目的交流館にて、APUのSASサークルメンバーと1泊2日のキャンプを実施した。 実施時期：平成27年8月10日～11日 参加者数：54名 (小学生35名、学生19名(内留学生14名)) (企画課)
佐伯市	姉妹都市交流事業 (オーストラリア/グ ラッドストーン市)	①第12回グラッドストーン・佐伯写真交流展 両市民の作品をそれぞれの市で展示し、写真を通して文化の交流を図った。 *グラッドストーンでの展示 平成27年7月27日(月)～9月26日(土) グラッドストーン美術館 ②佐伯・グラッドストーン小中学生絵画交流展 両市の小中学生等の描いた絵画作品をそれぞれの市で合同展示し、異なる文化の相互理解を深めた。 *佐伯市での展示 平成28年3月14日(月)～22日(火) まな美1階市民ギャラリー *グラッドストーンでの展示 平成27年12月18日(金) ～平成28年2月20日(土) グラッドストーン美術館 ※佐伯市での展示は翌年度実施予定 ③図書交流事業 佐伯市とグラッドストーン市のそれぞれの子供たちにお互いの文化に触れてもらうため、絵本を送り合う。 実施時期：3月 (国際交流推進協議会) ④教育国際交流派遣事業 グラッドストーン市の姉妹校等から学生訪問団を受入れ、佐伯市内の中学生との授業体験やホームステイ、生徒間交流を行った。 実施時期：平成27年9月24日(木)～29日(火) 受入人数：生徒33人、引率者3人 (学校教育課)
	外国語指導助手派遣 事業	小中学校等に対して外国青年を外国語指導助手として派遣することにより、英語教育及び国際理解教育の充実と教育国際交流の進展を図った。 実施時期：通年 (学校教育課)
	留学生との交流事業	①国際交流支援アドバイザーの活用 国際的な視野を育むことを目的に、私立幼稚園及び小中学校の子供たちが立命館アジア太平洋大学の国際学生と国際交流活動を行った。

佐伯市	(留学生との交流事業)	実施時期：通年 (学校教育課)
		②「地方体験プログラム」受入 早稲田大学の外国人学生が、市内の一般家庭にホームステイし、日本の地方文化を体験した。 実施時期：平成28年3月18日(金)～20日(日) 参加学生：2人 受入家庭：2世帯 (秘書政策課)
臼杵市	スリランカ キャンディ市 視察訪問	スリランカの内戦により一時途絶えていた姉妹都市交流再開に向けた調整及び、産業・観光振興など事業反映を見据えた現状把握と事業展開が可能な素材の調査のための訪問。 派遣期間：平成27年7月25日～30日 派遣人数：市職員2名 (市長室)
	スリランカ キャンディ市 公式訪問	姉妹都市交流再開に向け、キャンディ市執行部、議会へのあいさつ。姉妹都市提携50周年記念に向けた協議、並びに交流事業の具体化について協議のための訪問。 派遣期間：平成28年1月31日～2月6日 派遣人数：市長、市議会議長、他職員3名 (市長室)
	外国語指導助手招致事業	JETプログラム(2名)により外国語指導助手2名(アメリカ2名)を招致し、市立幼稚園、小中学校での外国語指導助手として活動を行う。 実施時期：通年 派遣場所：幼稚園2園、小学校13校、中学校6校 (学校教育課)
	マレガ・プロジェクト研究会 in 臼杵	同プロジェクトが扱うキリシタン弾圧に関するマリオ・マレガ氏収集史料には数多くの臼杵藩関係の史料が含まれているため、その関連性を調査するための研究会開催。 開催日程：平成28年1月17日～18日 場 所：臼杵市文化財管理センター 実施主体：マレガ・プロジェクト(主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館) 内 容：研究報告(内1本は臼杵市職員による報告・史料調査) 出席者数：15名 (文化・文化財課)
	ハロウィン	臼杵市のALTを中心とした外国人が、母国の文化を子どもたちに紹介する機会を作るとともに、子どもたちが外国人やその文化に触れることで国際的な感覚を身に付ける機会を提供する。 実施時期：平成27年10月11日 場 所：野津中央公民館 事業内容：外国人が子どもたちの実際に体験したものゲーム・ダンス、ホーンデッドハウス(お化け屋敷)等 参加人数：ボランティア16名、子ども(小学生)参加者99名等 (野津中央公民館)
津久見市	外国青年招致事業(JETプログラム)	外国語指導助手1名を市内小中学校へ派遣し、外国語活動等の補助など語学指導等を行った。 実施時期：通年 派遣場所：小学校5校、中学校3校

津久見市	(外国青年招致事業 (JET プログラム))	招致人数：1名 (学校教育課)
	国際教育交流事業	外国の生の言語や文化・習慣に触れ、異文化を理解しようとする姿勢を身に着けることを目的に、市内小中学生が立命館アジア太平洋大学の留学生と交流活動を行う。 実施日：平成27年7月～12月(13回) 実施場所：小学校5校、中学校3校 受入数：11人(留学生アドバイザー登録人数) 交流内容：外国の紹介、外国と日本の遊びの体験、田植え体験等 (生涯学習課)
竹田市	中学生交流事業	日独の中学生交流を促進するとともに、相互の文化の理解を深める 本市と姉妹都市のドイツ・バートクロティンゲン市へ中学生を派遣した。 【市内中学生ドイツ派遣】 日時：平成27年12月10日(木)～18日(金) 事業内容：市内中学生をドイツ・バートクロティンゲン市に派遣しての中学生交流ホームステイ交流 派遣人数：市内中学生9名 【ドイツ中学生受入】 日時：平成28年3月19日～27日 事業内容：バートクロティンゲン市のマックス・プランク校の中学生を受入れ、ホームステイをしながらの交流体験。 派遣人数：中学生12名 (教育委員会)
	ドイツ語教室	竹田市民を対象に初級者向けのドイツ語講座を開き、ドイツ語及びドイツに関心を深める取り組みを実施 日時：毎週 月曜日 木曜日 事業内容：初心者向けドイツ語教室 (商工観光課)
	外国語指導助手招致事業	JET プログラムによる外国語指導助手1名(アメリカ)を招致し、小・中学校での英語教育授業の助手、幼稚園での英会話授業のための活動を行った。 実施時期：通年 派遣場所：中学校6校、小学校11校、幼稚園2園(市内全校) (学校教育課)
豊後高田市	学びの21世紀塾「いきいき寺子屋活動事業・英会話教室」	外国語に堪能な市民講師等を起用し、英語を使った遊びや身近な会話に慣れ親しむ講座を開設して、子供たちの国際感覚と英語でのコミュニケーション能力の向上を図った。 実施時期：平成27年4月～平成28年3月 会場：市内4会場 参加者：年長児・小学生177人 (学校教育課)
	Eスタート事業 (3歳児向けオンライン英会話レッスン)	コミュニケーションができるようになる3歳の子どもたちを対象に skype(無料のソフトウェア)を利用して英語圏(セブ島)の講師と英会話レッスンを行うことで英語や外国の文化に触れる機会を提供した。 対象者：3歳児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ) レッスン：年間45回まで(800円/回) 最大36,000円分 市が全額補助

豊後高田市	(Eスタート事業 (3歳児向けオンライン英会話レッスン))	<p>教材：レゴブロック&テキスト 6,531円 市が半額補助</p> <p>場所：インターネット環境とカメラ付きPCがタブレットがあれば、どこでもレッスン可能 自宅にインターネット環境がない場合は、地域子育て支援拠点施設（健康交流センター花いろ内）の利用も可能</p> <p>受講者数：17名</p> <p>・体験イベント、年2回実施</p> <p>大分市のパシフィックイングリッシュスクールの講師を招き、簡単な英語でのあいさつやゲームをすることで、実際に英語圏の講師とskypeを使ってコミュニケーションを図った。</p> <p>平成27年8月1日（土）参加者10名 平成28年3月19日（土）参加者12名（新3歳児対象） （子育て・健康推進課）</p>
	Wi-Fi音声多言語ガイドシステム整備事業	<p>市内の主要観光施設に、Wi-Fi技術を活用し、観光客のスマートフォンを利用した多言語（英語・中国語・韓国語・日本語）による観光案内システムを導入した。</p> <p>事業完了予定日：平成28年3月30日</p> <p>設置場所：昭和ロマン蔵・富貴寺・熊野磨崖仏・真木大堂・田染荘・粟嶋公園・長崎鼻</p> <p>事業実施主体：豊後高田市観光まちづくり株式会社 （商工観光課）</p>
	多言語版観光ガイドブック整備事業	<p>本市の豊富な地域資源を魅力的・効果的に発信し、海外に向けたPR効果の高い多言語版（英語・韓国語・中国語[繁体字・簡体字]）の観光ガイドブックを作成した。</p> <p>事業完了予定日：平成28年3月30日</p> <p>作成部数：30,000部</p> <p>事業実施主体：豊後高田市観光まちづくり株式会社 （商工観光課）</p>
	観光情報サイト整備事業	<p>本市の観光情報を発信する公式ホームページとして、観光協会と観光まちづくり株式会社が管理運営しているものがある。しかし、それぞれが違った形で情報発信をしているため、利用者が観光情報を得ようとするときに分かりにくい状況となっている。そこで、2つのホームページを統合・再編した、新たなホームページを立ち上げ、あわせて多言語専用サイトも新設し、魅力ある観光情報を効果的に発信するもの。</p> <p>事業完了予定日：平成28年3月30日</p> <p>事業実施主体：豊後高田市観光まちづくり株式会社 （商工観光課）</p>
	観光案内板整備事業	<p>市内の主要観光施設にある広域観光案内板に英語併記をした。</p> <p>事業完了予定日：平成28年3月30日</p> <p>設置場所：富貴寺・スパランド真玉・粟嶋公園・長崎鼻</p> <p>事業実施主体：豊後高田市観光協会 （商工観光課）</p>
	「発見、クール・ブングタカダ！」事業	<p>外国人観光客誘致のための情報発信の強化や、既存地域資源の新たな魅力発掘と市民国際化の推進のため、APU・別府大学の留学生と、市内の学校に通う児童・生徒を対象とした市内モニターツアーを実施した。留学生は随時感想等を自身のSNS等で発信し、ツアー後にはレポートを作成し市HPで公開した。</p>

豊後高田市	(「発見、クール・ブンゴタカダ！」事業)	<p>時期：①平成27年10月11日 ②平成27年11月29日</p> <p>内容：①田染荘見学、田染荘収穫祭参加 ②そば打ち体験、芸術鑑賞、まちなか観光</p> <p>参加：①留学生14人、市内児童・生徒16人 ②留学生14人、市内児童・生徒13人</p> <p>(地域活力創造課)</p>
	草の根サミット分科会	<p>大分県草の根サミットの地域分科会で参加者名を受入れた団体の補助をした。</p> <p>時期：平成27年7月9日～12日</p> <p>参加：受入4人、ホストファミリー3家庭</p> <p>(地域活力創造課)</p>
杵築市	語学指導等を行う外国青年招致事業	<p>英語指導助手を2名招致し、ネイティブの英語を学ばせるとともに、国際感覚を育てるため、市内各小中学校に派遣した。</p> <p>実施期間：通年</p> <p>招致人数：2名</p> <p>(学校教育課)</p>
	小学生とA P U留学生との教育交流事業	<p>市内の小学生が外国語活動及び総合的な学習の一環として、国際交流を目的にA P Uを訪問したり、A P Uの留学生を本校に招いたりして、留学生との交流を行った。</p> <p>①A P U訪問 実施時期：平成27年7月～12月 参加人数：小学生340人</p> <p>②本校での交流 実施時期：平成27年10月～平成28年1月 参加人数：小学生202人</p> <p>(学校教育課)</p>
	中国語教室	<p>発音・会話・文法などを学びながら、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年(毎月第2・4土曜日)</p> <p>(杵築中央公民館)</p>
	韓国語教室	<p>発音・会話・文法などを学びながら、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年(毎週土曜日)</p> <p>(杵築中央公民館)</p>
	英会話教室	<p>A L Tの指導のもと、中級レベルの英会話を学び、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年(毎週木曜日)</p> <p>(杵築中央公民館)</p>
	グローバル塾(土曜教室)	<p>市内の基幹公民館(杵築中央公民館・山香中央公民館・大田中央公民館)においてA L Tや元A L Tの指導のもと、ゲームなどを通して英会話を学び、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：平成27年5月～平成28年2月</p> <p>受講者：(杵築)小学4～6年生 32名 (山香)小学1～6年生 34名 (大田)小学1～6年生 18名</p> <p>(各中央公民館)</p>
	外国語版観光パンフレット	<p>英語・中国語・韓国語の観光パンフレットを、市内の観光施設で配布した。</p> <p>(商工観光課)</p>
	海外観光客誘致事業	<p>海外からの観光客を誘致するため、セールス活動等を行った。</p> <p>・海外現地旅行会社、航空会社、メディア各社などへのセールス活動。</p>

杵築市	(海外観光客誘致事業)	<p>①香港 実施時期 平成27年5月、11月、平成28年2月</p> <p>②台湾(台北・台中) 実施時期 平成27年7月、11月</p> <p>③韓国(ソウル) 実施時期 平成27年6月</p> <p>・海外旅行代理店・メディア商談会「トラベルマート(千葉・東京)」出展。 実施時期:平成27年6月、9月</p> <p>(観光協会)</p>
宇佐市	ワイン祭り慶州市ブース開設	<p>友好親善都市の絆を深めるとともに、市内外へ国際交流をPRするため、ワイン祭りに韓国慶州市のブースを出展した。</p> <p>実施時期:平成27年9月12日・13日 場 所:安心院家族旅行村 内 容:韓国観光物産品の調理、販売、慶州市PR等 受入人数:慶州市女性団体協議会 計18名</p> <p>(観光まちづくり課)</p>
豊後大野市	韓国機張郡ホームステイ交流事業	<p>友好交流都市の韓国機張郡長安邑とホームステイ交流を行っており、隔年で往来している。平成27年度は豊後大野市からの訪問団が機張郡を訪問しホームステイ交流を行った。</p> <p>実施期間:10月23日～10月26日 受入人数:25名</p> <p>(まちづくり推進課)</p>
	国際交流員による国際化促進事業	<p>国際交流員が市民の国際理解を深めることを目的に様々な施策を企画・実施した。</p> <p>事業内容:語学教室(毎週実施) 市内学校・幼稚園、保育園等訪問 市国際交流協会オブザーバー</p> <p>(まちづくり推進課)</p>
	語学指導等を行う外国青年招致事業	<p>英語指導助手を4名招致し、市内の中学校7校、小学校11校において実施されている英語教育活動のサポート及び外国語への興味を喚起する活動を行った。</p> <p>(学校教育課)</p>
	国際キャンプ事業	<p>豊後大野市のCIRに加え、APU立命館アジア太平洋大学の学生に協力をお願いし、市内小学5・6年生を対象に諸外国の生活や風土を知ることが目的とした活動を行った。</p> <p>開催日:10月17日～18日 場 所:市中央公民館など 参加者:小学生16名、APU学生6名、CIR1名、職員他</p> <p>(社会教育課・まちづくり推進課)</p>
由布市	外国語指導助手派遣事業	<p>外国語指導助手6名を市内の小中学校に派遣し小学校外国語活動・中学校英語授業における指導助手や総合学習の中で国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期:通年</p> <p>(学校教育課)</p>
	外国語版観光情報パンフレット配布	<p>韓国語、中国語、英語の観光パンフレットを各施設等で配布</p> <p>(商工観光課)</p>
	放課後チャレンジ教室	<p>小学生1・2年生を対象に英会話と国際感覚を身につける取組</p>

<p>由布市</p>	<p>(放課後チャレンジ教室) 韓国水原市との相互交流事業</p>	<p>実施：22回/年 (社会教育課) 中学生による、相互間のホームステイやおもてなしを中心に親善を深め国際感覚の醸成と子どもたちの育成を図る。 交流会：平成28年1月28日～31日 場 所：湯布院中学校他 (公益財団法人人材育成ゆふいん財団)</p>
<p>国東市</p>	<p>くにさきアートフェスタ 2015 国東ストーリーズ in 2015</p>	<p>国東という未踏の地の異文化に触れる機会を提供することで、学生目線での情報を各方面に発信していただく。 平成26年秋、国東半島芸術祭が開催され、アート作品もさることながら、地域の交流事業を中心に高い評価を受けている。 新たな観光資源である現代アートの鑑賞と地域文化である“おせったい”を通して地域住民との交流を実施する。 国際学生限定！バスとトレッキングで巡る国東市芸術のまちづくり交流ツアー 実施時期：平成27年10月24日(土)9時～15時 主 催：国東市、 くにさき芸術のまちづくり実行委員会 参 加 者：APU国際学生 22名参加 (活力創生課) 国東の人々とAPUの国際学生が一緒になって、国東の食材を使った「エスニック風+和風」の創作料理を一緒に作ることで、相互交流を深めると共に、国東の魅力を再発見し、それを発信する。 ・アイスブレイキング 国際学生と国東の親子が対面したときに、国際学生と親子の触れ合いの時間を作る。(親子と国際学生で会話をし、自己紹介や好きな食べ物について話し合う。) ・買い物 国ごとに5チームに分けを行い、各チームで作りたいたい料理を考え、必要な材料を調達する。 ・レシピ&料理作り チームごと国東の食材を活かしたエスニック風+和風の創作料理のアイデアを出す。ゼミ生はファシリテータ 実施時期：平成28年1月24日(土)9時～17時 主 催：鈴木勘一郎ゼミナール3回生 協 力：国東市 参 加 者：APU国際学生10名、国東市民20名 (活力創生課)</p>
<p>姫島村</p>	<p>姫島村青少年健全育成村民会議事業</p>	<p>夏休み学習チューター 国際理解を深める事や英語学習を目的に、APU立命館アジア太平洋大学の学生4名を学習チューターとして招き、中学校を対象に学習を行った。 期 日：平成27年8月3日～7日 学習時間：3年生13名…10:40～11:50 2年生16名…13:00～14:10 1年生 9名…14:20～15:00 (教育委員会社会教育課)</p>
<p>姫島村</p>	<p>A L T 来校授業 国際交流事業</p>	<p>ネイティブの発音や対話に触れ、外国語学習や国際理解の向上を目的に、国東高校のA L Tを招き、小学5・6年生・中学生を対象とした英語の授業を行った。 中学校 実施回数：1学期ごとに1回(年3回)</p>

姫島村	(ALT来校授業 国際交流事業)	<p>人 数：3年生13名 2年生16名 1年生 9名</p> <p>小学校 実施回数：4・8月を除く月に1回（年10回） 人 数：6年生10名 （1名特別支援学級児童は未実施） 5年生14名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
日出町	国際交流事業	<p>町内の小学生と保護者、APU学生を対象とした文化交流会を開催し、国際感覚の養成を図った。</p> <p>①世界文化多様性デー交流会 実 施 日：平成27年5月10日（日） 参加人数：小学生10名、保護者2名、APU学生19名</p> <p>②ウズベキスタンフェスティバル 実 施 日：平成27年6月27日（土） 参加人数：小学生12名、保護者3名、APU学生11名</p> <p>③七夕交流会 実 施 日：平成27年7月5日（日） 参加人数：小学生28名、APU学生12名</p> <p>④ベトナムフェスティバル 実 施 日：平成27年11月14日（土） 参加人数：小学生9名、APU学生11名</p> <p>⑤クリスマス交流会 実 施 日：平成27年12月20日（日） 参加人数：小学生29名、APU学生13名</p> <p style="text-align: right;">（政策推進課）</p>
九重町	外国語活動推進事業	<p>民間の派遣会社より小学校に1名、直接雇用により中学校に1名の外国語指導助手を配置し、町内小学校5校及び中学校3校において、ネイティブの英語に触れてもらうとともに、国際感覚の養成を図った。</p> <p style="text-align: right;">（教育総務課）</p>
玖珠町	ホームステイ事業	<p>公民館とAPUの合同事業。26年度は小学生、27年度は中学生を対象に9月10～12日の間、中学生のいる家庭4軒に4人の留学生を受け入れてホームステイした。留学生にとっては日本の文化や言葉の習得を、参加家庭にとっては国際理解や異文化交流の機会とするのを目的に行った。</p> <p>留学生は、各家庭で日本の生活を満喫したほか、ここのえ緑陽中学校で1日学校体験をし、授業を受けたり給食を食べたり掃除もした。</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
玖珠町	<p>人材育成事業 （青少年国際交流研修生派遣事業）</p> <p>キッズピース 少年少女サッカー・ 童話交流プログラム ---世界恒久平和を少年少女に託して---</p>	<p>中学生・高校生が米国でホームステイを行い、語学・伝統文化・生活習慣等への理解を深め、国際感覚を身に着けた次世代を担う青少年の育成を図った。</p> <p>派遣期間：平成27年7月下旬から1カ月間 派遣人数：7名（中学生6名、高校生1名）</p> <p style="text-align: right;">（まちづくり推進課総合戦略室）</p> <p>（一財）全日本大学サッカー連盟主催のもと中東諸国の少年少女を招き、地元チームとのサッカー交流試合はもとより、大分県内観光、玖珠町では久留島童話の読み聞かせ、記念植樹を行い、また、歓迎レセプションを開催することによって、国境を越えた交流を深めた。</p> <p>期 日：平成27年8月21日（金） ～平成27年8月24日（月）</p>

<p>玖珠町</p> <p>(キッズピース 少年少女サッカー・ 童話交流プログラム ---世界恒久平和を少 年少女に託して---)</p>		<p>※以降関東に会場を移す。</p> <p>場 所：玖珠町総合運動公園、わらべの館他 大分市うみたまご、別府市しいきアルゲリッ チハウス他</p> <p>内 容：①大分県庁表敬訪問 ②大分県内観光 ③親善サッカー大会（地元2チーム、海外2 チーム） ④記念植樹 ⑤久留島童話大会（読み聞かせ） ⑥歓迎レセプション</p> <p>参 加 者：玖珠サッカースポーツ少年団（2チーム） 30人 その他各種世話人等</p> <p>外 国 人：中東諸国より32名 選手14名×2チーム、指導者各2名</p> <p>事業主体：(一財)全日本大学サッカー連盟 後 援：外務省、文部科学省、玖珠町 特別協賛：(株)神戸物産 協 賛：(株)ミカサ、ミズノ(株) (まちづくり推進課総合戦略室)</p>
	<p>語学指導を行う外国 青年招致事業</p>	<p>外国人指導助手を招致して、町内小中学校に派遣し、生 きた英語を学ばせるとともに、国際感覚の養成を図った。</p> <p>実施時期：通年 招致人数：2名（内1名は民間雇用） (教育委員会教育総務課)</p>

3 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団(おおいた国際交流プラザ)の平成27年度事業

事業名	事業内容
コミュニケーション支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○HP「おおいた国際交流プラザ」の運営(日・英・中) 大分県民・外国人住民への情報提供 ○多言語携帯メールの配信(日・英・中・やさしい日本語) 主として外国人住民への情報提供 (37本) ○英語情報誌「THE TOMBO」発行 発行部数:1,100部 発行回数:年4回 (4・7・10・1月) 配布先:外国人住民、通訳・翻訳ボランティア登録者、県内の大学、公共施設等 ○中国語情報誌「大分情報」発行 発行部数:300部 発行回数:年4回 (4・7・10・1月) 配布先:外国人住民、公共機関等
在住外国人の生活支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○在住外国人無料生活相談 開催日:毎月第3水曜日午後 場 所:おおいた国際交流プラザ 相談員:伊藤精(行政書士) 相談件数:24件 ○タガログ語無料生活相談 開催日:毎月第1土曜日午後・第3火曜日午後 場 所:おおいた国際交流プラザ 相談員:吉武ロドラ(大分県フィリピン友好協会 会長) 相談件数:201件 ○中国語無料生活相談 開催日:毎週木曜日午前 場 所:おおいた国際交流プラザ 相談員:兒玉文玉 相談件数:57件 ○登録ボランティアの手配・派遣 通 訳:12件 翻 訳:9件 日本語:9件 ○通訳・翻訳ボランティアスキルアップ講座 ・災害編 開催日:平成27年7月11日(土) 場 所:iichiko総合文化センター 中会議室1 講 師:杉本篤子(「やさしい日本語」有志の会 事務局) 参加者:23名 ・法律編 開催日:平成27年12月12日(土) 場 所:iichiko総合文化センター 中会議室1 講 師:中島眞一郎(コムスタカー外国人と共に生きる会 代表) 参加者:29名 ○多文化子育てサポーター養成講座 開催日:平成27年9月12日(土) 場 所:iichiko総合文化センター 中会議室1 講 師:時光(特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長) 参加者:27名
多文化共生の地域づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ○国際理解講座 ①「TRIP to AMERICA～カリフォルニア自然の旅～」 開催日:平成27年6月20日(土) 場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール 講 師:ジュリー・ヌートバー(大分県立芸術文化短期大学 国際総合学科 准教授) 参加者:約40名 ②「イギリスおもしろいものめぐり～紅茶だけじゃない!?イギリス文化～」 開催日:平成27年12月5日(土) 場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール 講 師:ミアム・スターリング(大分県企画振興部国際政策課 国際交流員) 参加者:約55名 ③「ブータン王国“幸福”のヒミツ」 開催日:平成28年2月27日(土) 場 所:大分県立美術館 研修室 講 師:ナワン・ゲルツェン(立命館アジア太平洋大学 留学生) 参加者:約98名

事業名	事業内容
基本的な情報の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> ○おおいた国際交流プラザ交流スペースの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生・国際交流・国際協力にかかわる情報の収集・提供、 ・外国語図書の収集・貸出管理、情報交換用の掲示板の管理等 ・来館者からの相談対応 ○外国語図書無料配布 <ul style="list-style-type: none"> 期 間:平成28年3月12日 場 所:おおいた国際交流プラザ 交流スペース 配布数:約300冊 ○おおいた国際交流プラザギャラリー展(常設) <ul style="list-style-type: none"> 期 間:平成27年4月～平成28年3月 出展者:県内各国際交流団体、個人 場 所:おおいた国際交流プラザ ギャラリー
多文化共生意識の醸成事業	<ul style="list-style-type: none"> ○国際七夕フェスタ2015 <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成27年8月8日(土) 場 所:ガレリア竹町等 参加者:55名 ○おおいたワールドフェスタ2015～国際物々交換市～ <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成27年10月31日(土) 場 所:ホルトホール大分 ホワイエ 参加者:約270名
他機関との連携・支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○国際協力推進員の配置 <ul style="list-style-type: none"> 青年海外協力隊等JICA事業の窓口として、国際協力推進員1名を配置 ○日本国際連合協会大分県本部機能 <ul style="list-style-type: none"> 同協会の大分県本部事務 ○国際交流研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成27年5月23日(土) 場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール他 講 師:蓮井孝夫((特活)香川国際ボランティアセンター 代表理事) 参加者:42名 ○講師派遣の実施 <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成27年5月29日(金) 場 所:大分県立芸術文化短期大学 講座名:国際ボランティア論 講 師:大野憲一(おおいた国際交流プラザ 所長) 参加者:約130名 ○地方都市多文化共生活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・日田地区(ワールドフェスタinひた) <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成27年9月12日(土) 場 所:日田市総合体育館 講 師:チャン(ベトナム)・フィエン(ベトナム)・ユン(タイ)・パッド(タイ)・イ(韓国)・チェ(韓国) 参加者:約350名 ・豊後大野地区(豊後大野市国際交流協会役員学習会) <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成28年3月4日(金) 場 所:豊後大野市役所会議室 講 師:おおいた国際交流プラザ大野所長 参加者:11名 ・中津地区(中津市日本語ボランティア研修会) <ul style="list-style-type: none"> 開催日:平成28年3月13日(日) 場 所:中津市如水コミュニケーションセンター研修室 講 師:おおいた国際交流プラザ大野所長、地球人倶楽部 河野理事長 参加者:18名 ○国際交流団体等活動活性化事業補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> 多文化共生推進のために活動する県内の12団体に総額200万円を助成 支給団体:交流会”日出町(ひいずるまち)”、ヒッポファミリークラブ大分、(一社)九州ふるさと創生国際交流促進協会、大分県日韓親善協会、(特活)大分県国際交流団体地球人倶楽部、大分県インドネシア友好協会、大分人権教育ワークショップ研究会、(特活)べっぷ未来塾、日本語ボランティアひまわり、(特活)大分バヤンホンゴル交流協会 ○入国・在留国籍手続無料相談(主催:外国人Life Support) <ul style="list-style-type: none"> 開催日:毎月第1日曜日午後 場 所:おおいた国際交流プラザ

4 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいの平成27年度事業

		事業概要	27年度実績
生活支援	住宅保証人制度	留学生が借りる賃貸物件の保証人（機関保証）	<ul style="list-style-type: none"> ・新規案件 49件 ・保証中案件 61件
	生活資金貸付制度	留学生への生活資金の貸付	<ul style="list-style-type: none"> ・申請案件なし
	リユース物品紹介	一般の方から寄せられる家具や家電を留学生へ紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱い物品数17件、引き渡し8件
地域活動支援	人材情報バンク アクティブネット(AN)	アクティブネットシステムの管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生登録 1,836人、活ユーザー登録 522件（平成28年3月31日現在） ・ANを通じて活動した件数 延べ248件
地域交流支援	大分市留学生里親事業 (大分市委託事業)	大分市内の里親と留学生とのマッチング、交流等	<ul style="list-style-type: none"> ・13組のマッチング ・7月18日 顔合わせ交流会を実施（13家庭に留学生13人をマッチング）
	別府市国際理解教室派遣事業 (別府市委託事業)	別府市内の市立小学校、中学校へ留学生講師を派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・別府市内の小中学校へ延べ23回、115名を派遣
	ふるさとファミリー交流事業 (大分县委託事業)	大分県内のホストファミリーと留学生をマッチング	年間26組のマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・12月12-13日 日田地区 交流会及びショートステイ（8家庭に留学生11人をマッチング） ・7月4日、2月27日 顔合わせ交流会（18家庭に留学生21人をマッチング）
	めじろん海外特派員養成講座 (大分县委託事業)	県の奨学金受給者対象県内を学ぶスタディツアー	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊研修1回実施（野津町農泊10月3-4日） ・県内を学ぶスタディツアー3回実施 6月27日 玖珠九重方面 25名 11月28日 中津耶馬溪方面 22名 1月16日 白杵津久見方面 27名
	留学生が教える語学教室	留学生が講師となる語学教室を開講	<ul style="list-style-type: none"> ・別府会場 前期・後期3言語8クラス、 ・大分会場 前期・後期5言語9クラスを開講 ・受講生は延べ310人

		事業概要	27年度実績
地域 交流 支援	国際文化交流 (食文化交流)	留学生が母国料理を照会する料理交流会を開催	・年8回実施(参加者は延べ106人) 留学生参加者 37名
	中学生むけ英語サマースクール	夏休みに短期間の英語サマースクールを実施	・8月17日-18日実施 講師留学生 5人 日本人学生 1人 参加中学生 10人
	OITA学生提言フェスタ	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流の会	・10月31日 開催 スピーチコンテスト、地域提言、交流プログラム等を実施
留学生の 就職 支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	ビジネス場面での日本語能力をはかるBJT受験の費用を一部助成	・年2回実施。2,000円を計5人に補助
	就職サポート	インターンシップや企業との交流会等	・2月16日 「企業と留学生の交流会」を実施 (企業19社26人、留学生40人参加)
	留学生人材活用・定着事業	・インターンシップ、就職支援 ・海外での留学生説明会開催	・インターンシップ実施 7社11人 ・2月16日 報告会・交流会実施 ・事例集作成 ・10月22日-25日 中国で大分留学フェア実施

5 友好国際交流・協力活動の展開

(1) 大分県の地域間交流

世界に開かれた大分県をつくり、地域に活力や競争力を生み出すため、地理的、歴史的、経済的に関係の深い東アジアを中心に、多くの分野で連携を強化し、地域間交流を深めている。

ア 国際大会による交流

●第1回アジア・太平洋水サミット（2007年12月開催）

世界56カ国・地域から各国首脳を含む371名が本県を訪れ、アジア・太平洋地域が直面する水問題について広範で具体的な議論が行われた。

●APEC成長戦略ハイレベル会合（2010年8月開催）

海外から5名の閣僚級を含む国・地域の代表と国際機関や学会、産業界から約200名が参加し、APEC成長戦略の理念と実行について共有した。

●2012大分日本語サミット（2012年7月開催）

世界12カ国から日本語を学ぶ青少年を招へいし、平和のためにできることは何かについて、日本語で発表・討論を行った。

イ 地域別交流

【アジア】

●中華人民共和国との交流

2003年 4月	上海市人民対外友好協会協議団来県。 上海市サッカー競技会競技場視察団が来県。
7月	北京大分県人会発足。
8月	中国西安市経済視察団が知事を表敬するとともに、県内を視察。
9月	中日平和友好条約締結25周年及び中国国慶節祝賀会が中華人民共和国駐福岡総領事館の主催で行われる。 上海高級管理幹部培訓考察団（団長 上海市人民政府人事局 局長 孫路一）が副知事を表敬訪問し、県内を視察。
10月	第13次武漢市友好訪問団（団長 程 康彦（武漢市人民政府高級顧問・武漢市党委員会副書記））15名が来県、副知事を表敬訪問。 広瀬知事を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市を訪問。
12月	上海市幹部教育中心日本研修視察団来県、県内視察。
2004年 4月	広瀬知事を団長とする大分県上海訪問団が、上海を訪問、中国東方航空曹建雄副総裁を訪問し、大分ー上海便の運航再開について協議。
6月	中国甘肅省文化交流団が観光・地域振興局長を表敬訪問。
7月	上海線が運航再開。安倍省佑副議長を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市及び西安市を訪問。王培生上海市人民代表大会副主任、劉興臣中国東方航空公司総経理、陳宝根西安市常務副市長、宋昌斌陝西省人民政府副秘書長らを表敬訪問。
8月	プロサッカーチーム上海申花と大分トリニータとの国際親善試合が開催される（主催・JFL・大分県スポーツ交流促進協議会）。 大分県上海ビジネスミッション（団長：角野商工労働部長）が上海市においてビジネス視察と市場調査を行い、中国企業、日本企業、外事弁公室、人民対外友好協会を訪問。
10月	中国駐福岡総領事・武亜朋が知事、企画振興部長に着任あいさつ。

11月	第13次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県からは企画振興部長が同行。 大分県議会上海経済事情調査団が上海を訪問。
2005年 1月	中国国務院発展研究センター訪問団（団長謝副瞻副主任）が知事表敬訪問。
3月	陝西省人民対外友好協会代表団が副知事表敬。中国実地調査研修を実施。
4月	中国交流サポートセンターを開設。 杭州世界レジャー博組織委員会訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 知事が訪中。李建国陝西省共産党委員会書記、劉興臣東方航空西北公司総経理、王春正国家発展改革委員会副主任等と会見。 中国青年代表団（団長：張学軍全国少年工作委員会副主任）が知事表敬訪問。 観光・地域振興局と無錫市・宜興市・江陰市旅游局間で観光交流協定を締結。
6月	湖北省総工会友好訪日団（団長：何忠埼）一行が来県、知事表敬訪問。
7月	中国環黄海圏地方経済ミッション（団長呂克儉商務部亜州司副司長）が副知事表敬訪問。 大分県上海ビジネスミッション団が上海市でマーケット調査、商談等を実施。
8月	企画振興部長を団長とする大分県陝西省交流促進調査団が陝西省外事弁公室を表敬訪問、各分野での交流の可能性を調査、意見交換。
9月	丹東市文化交流訪問団（団長王振綱丹東市政治協商会議副主任）が企画振興部長を表敬訪問するとともに書道、絵画等の文化交流を行う。
10月	上海時代名人女子バレーボール訪日団が来県、出納長を表敬。 無錫市、宜興市、江陰市大分県教育旅行視察団が企画振興部長を表敬訪問するとともに教育施設、観光資源を視察。 上海市で修学旅行誘致説明会を開催。 陝西省交通庁（陳武漢職業技術学院副学長）一行が企画振興部長を表敬訪問するとともに高速道路技術、高速道路状況の視察を行う。 中国江蘇省溧陽市視察団（団長：袁再保溧陽市党委員会副書記）が来県、企画振興部長を表敬。
11月	中国青年国際人材中心副理事長一行が来県、知事を表敬。 上海市でのアジアフード&トラベルフェアに参加し、観光プロモーションを実施。 中国浙江省嘉興経済開発区訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 中国雲南省地域開発・人材育成研修団来県、観光地域振興局長表敬。
2006年 1月	陝西省人民対外友好協会代表団（団長劉先蓮副会長）が出納長表敬。
2月	別府大分毎日マラソン大会参加の友好選手が企画振興部長を表敬、友好大使に委嘱。 呂淑雲駐日中国大使館 公使参事官が知事表敬。 江蘇省無錫市で無錫市、宜興市、江陰市教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 上海市で「観光プロモーション」、旅行代理店、マスコミ等を対象に「大分県観光のタベ」を開催。
3月	中国上海市人民対外友好協会代表団が来県、知事を表敬。
4月	上海市にジェットロとの共同事務所を開設。 江蘇省蘇州市 沈文絹旅游局長一行が来県、企画振興部を訪問。 宜興市洪雅副市長一行が来県、企画振興部長を訪問。 貴州省中小企業局龍局長一行が商工労働部を訪問、経済施策などを調査。
5月	中国省長代表団（団長：陝西省趙正永常務副省長）が来県、知事を表敬訪問。 中国国家発展改革委員会 姜偉新副主任一行が来県、知事と懇談後、県内企業を視察。
7月	大分県蘇州市友好訪問団が蘇州市を訪問、企画振興部長と蘇州市旅游局長間で観光交流協定を締結。 中国国家発展改革委員会王春正副主任一行が来県、知事と懇談後県内を視察。

8月	大分県教職員中国研修訪問団が江陰市、宜興市の教育局、旅游局等を訪問。
9月	上海市人民対外友好協会創立50周年記念イベントの招請を受け、職員を派遣。
10月	日中友好親善小学生卓球大会訪問団が来県、出納長を表敬訪問。 蘇州市で教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 蘇州市交流訪問団が来県。県内視察及び県内旅行代理店等を対象に蘇州市観光説明会を開催。 中日経済貿易観光文化交流及び「無錫旅情」20周年事業参加の無錫市からの招請を受け、大分県訪問団を派遣。
11月	第14次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県から国際交流室長が同行。
2007年 1月	無錫市友好交流訪問団（団長：王潔平旅遊局長）が来県、県内を視察。
4月	上海市人民対外友好協会代表団（団長：袁公俠副会長）が来県、県内を視察。 北京大学叶文虎教授、宋豫秦教授が来県、知事を表敬訪問。
6月	陝西省咸陽市共産党委員会張立勇書記が来県、県内の温泉施設を視察するとともに、知事を表敬訪問。
9月	松滋市鄧応軍副書記一行4名が来県し、農林水産部長を表敬、県内畜産関係施設を視察。 河南省訪日視察団河南省外国専門家局長他20名が来県し、農林水産部長を表敬、北部振興局管内の施設野菜、肥育等を視察。
10月	「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環として、四川省の高校生20名が来県し、企画振興部長を表敬訪問、大分南高校で学校交流とホームステイを実施。 中国農業部牛盾副部長他6名が来県し、知事との夕食会及び「日田なし」「グリーンツーリズム」を視察。
11月	国家外国専門家局季允石局長が来県し、知事表敬及び県内視察。 大分県フェア及び中国国際食品見本市視察のため、商工労働部長を団長とするミッション団が、蘇州市及び上海市の会場を視察するとともに、上海市人民対外友好協会等の関係機関を表敬訪問。 立命館アジア太平洋大学上海校友聯誼会・父母聯誼会（於：上海市）に企画振興部長、国際交流室長を派遣。
12月	武樹民駐福岡中国総領事が着任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2008年 2月	江陰市屠湘如教育局長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
4月	宜興市華学分副市长一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
8月	山東省魯東大学孫長征応用技術学院書記一行が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。
10月	江陰市呉崇翟人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。 丹東市郭広栄人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
11月	企画振興部長を代表とする訪問団が上海市外事弁公室呉金蘭副主任を表敬訪問、「大分県・上海市友好交流覚書」を締結。
12月	知事がFHC（国際食品見本市）の出展企業激励のため上海を視察、唐登傑上海副市長を表敬訪問。
2009年 2月	上海市外事弁公室呉金蘭副主任が来県し、知事を表敬訪問。
4月	江陰市共産党委員会朱民陽書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
5月	上海市嘉定区政治協商会議周関東主席一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
6月	湖北省総工会張中偉副主席一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。
8月	上海教育国際交流協会馮旭秘書長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 上海城市超市有限公司（CITY SHOP）崔軼雄総裁一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	第8次日中知事交流に二日市副知事が参加し、北京市、広東省等を訪問。

10月	<p>青海省共産党委員会強衛書記一行が来県し、知事を表敬訪問。</p> <p>上海交通大学国際公共事務学院胡偉院長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。</p>
12月	<p>上海市浦東新区審計局傅紅岩局長一行が来県し、監査事務局長を表敬訪問。</p> <p>農業部規画設計研究院朱明院長一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。</p>
2010年 1月	<p>知事が「石川・大分合同フェア」を視察のため上海市を訪問、唐登傑上海副市長を表敬。</p> <p>日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。</p>
3月	<p>中国安徽省農業一村一品研修団一行(16名)が来庁し、農業振興のための政策及び農業者への融資制度について研修。</p>
4月	<p>青海省扶貧開発局羅局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。</p>
5月	<p>北京大学現代日本研究センターで学ぶ27名の学生が来県し、大分県庁で県政の概要を学ぶ。</p> <p>福德学院高等学校の姉妹校である武漢市商業服務学院一行が来県し、生活環境部長を表敬訪問。</p>
6月	<p>中国・江漢大学代表団6名が芸術文化短期大学を訪問し、今後の具体的な提携について意見交換。</p>
7月	<p>青海省草原総站趙站長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。</p>
8月	<p>パン・セン外交部国際機構局次長（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。</p> <p>海南省林方略副省長一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。</p>
9月	<p>湖北省人民政府張通副省長視察団が来県し、知事と懇談。</p> <p>上海万博での九州・沖縄ウィーク開幕式及び「大分県の日」に知事が出席。併せて開催した上海プロモーションの「大分県の夕べ」に知事が出席し、政府関係者や企業関係者と交流を深める。</p> <p>芸文短大代表団4名が中国・江漢大学を表敬訪問し、日本語学科の学生に「日本文化」の講義、江漢大学合唱団に合唱指導。</p> <p>上海造龍信息有限貿易有限公司 王社長一行が大分県産品取引商談のため来県し、知事を表敬訪問。</p> <p>上海城市超市有限公司 張総経理一行が大分県産品取引商談のため来県し、副知事を表敬訪問。</p>
11月	<p>青海省農・牧畜庁党処長他18名の研修団が来県し、企画振興部審議監を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>中国山西省雲城市及び中国江蘇省徐州市の一行(44名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、施設を視察。</p>
12月	<p>青海省海南州政府普副州長他7名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>武漢市で農林水産物等の販路開拓・市場調査のため武漢フェアを実施。</p> <p>中国大連市訪日団の一行(15名)が県南柑橘選果場を訪問し、柑橘生産の概要について研修、施設を視察。</p> <p>中国昆明市新エネルギー・再生エネルギー研修団一行(17名)が、農林水産研究指導センター農業研究部花きグループにて施設を視察。</p>
2011年 1月	<p>新疆ウイグル自治区新農村建設研修団12名が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p>

	上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。副知事が出席。
2月	ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉淄楠中国区総経理が来県、知事を表敬訪問。 上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。商工労働部長が出席。
3月	湖北省武漢市帰国華僑連絡会秦主席が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	武樹民駐福岡中国総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。 衛生部衛生監督センター書記一行がふぐ市場を視察するため来県、知事を表敬訪問。 広西自治区百色市農業研修団一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉盾中国北方区業務開発総監が来県し、知事を表敬訪問。
6月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、大分県副知事など7県の知事・副知事が中国政府機関への働きかけ、メディア・大手旅行会社へのプレゼンテーションなどの中国観光プロモーションを上海で実施。 陳为民福建省福州市人民政府副市長一行が、県内温泉施設視察のため来県し、副知事と懇談。
8月	上海逍龍信息有限貿易有限公司の王社長一行が大分県産品取引商談のため来県、副知事を表敬訪問。
9月	中国・江漢大学代表団（張副学長ほか4名）が芸術文化短期大学の創立50周年記念式典に出席。
10月	芸術文化短期大学代表団（学長ほか2名）が江漢大学4校合併10周年記念式典に出席。 知事及び経済団体等の代表者一行が中国湖北省を訪問し、王国生湖北省人民政府省長、范鋭平襄陽市党委員会書記、黄楚平咸寧市党委員会書記など省内要人との会見を行ったほか、経済開発区や歴史遺産・温泉施設を視察。また、併せて「大分県経済・観光セミナー」を武漢市で開催。 武樹民駐福岡中国総領事が、離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
11月	上海市金山区外事弁公室吳珺副主任一行が来県、企画振興部長を表敬。
2012年 1月	李天然駐福岡中国総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2月	程永華駐日中国大使が来県、知事を表敬訪問したほか、県内企業等を視察。 王立群遼寧省営口市開発区委員会主任一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
3月	邵慧翔上海市外事弁公室副主任一行が来県し、副知事を表敬訪問。
4月	中華全国婦女連合会書記処書記が、知事を表敬訪問。
5月	武漢商業服務学院院長が、生活環境部長を表敬訪問。
6月	楊松湖北省政治協商会議主席等湖北省代表団が、知事を表敬訪問し、歓迎レセプションや企業視察等を実施。
7月	駐日中国大使館呂克儉公使が、副知事を表敬訪問。
2013年 7月	中国浙江省博物館訪問団が来県、知事を表敬訪問。
2014年 9月	九州各県が行う北京交流訪問に企画振興部長が参加し政府関係機関を訪問。
9月	李天然駐福岡中国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
9月	副知事が湖北省を訪問し、甘栄坤副省長や咸寧市丁小強市長と会見。

●台湾との交流

2003年 5月	黄諸侯・台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処長が知事を表敬訪問。
2004年 2月	台湾福祉関係者（呉麗雪高雄縣社会局長外29名）が福祉施設視察のための来県、県庁を表敬訪問。
2005年 1月	台北駐日経済文化代表処 許世楷代表が知事を表敬訪問。

2月	副知事が高雄市副市長を表敬訪問。
11月	范巽緑国際修学旅行連盟名誉会長（教育部政務次長）一行来県、副知事を表敬訪問。
2006年 6月	周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事、県議会議長を表敬訪問。
2008年 2月	陳鴻基亜東関係協会長、周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	サン・ジー経済建設委員会副主任委員がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
9月	曾念祖駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2011年 2月	金属加工製品等の調達に係る商談ミッションを実施。
11月	行政院尹啓銘政務委員ら台日産業交流訪問団が来県、知事を表敬したほか、台湾電子設備協会と大分県LSIクラスター形成推進会議がビジネス交流推進の覚書を締結。
2012年 7月	台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が県東京事務所を訪れ、九州北部豪雨への義援金として50万円を寄付。
10月	金属工業研究発展中心と県工業団体連合会が交流覚書を締結。
2013年 2月	台北駐福岡経済文化弁事処 曾念祖処長が離任挨拶のため知事を表敬訪問。台日産業技術合作促進会秘書長（林俊暉）が商工労働部長を表敬訪問。
7月	戎義俊台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2014年 10月	亜東関係協会李嘉進会長が来県し、知事を表敬訪問。
11月	三三企業交流会江丙坤会長一行（約50名）が来県し、知事や県内経済団体と交流会を実施。
2015年 3月	経済国体、県内企業関係者一行がチャーター便により台北を訪問し、県産品や観光のPRを実施。
10月	台中-大分のチャーター便運航
11月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で開催。
11月	大分県企画振興部と台中市観光旅遊局が観光友好交流連携に関する協定締結。

●香港との交流

2010年 8月	リタ・ラウ・ワイラン商務・経済発展局長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年11月	知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2012年10月	香港特別行政区駐東京経済貿易代表部 サリー・ウォン首席が、香港ビジネスセミナー実施のため来県し、知事を表敬訪問。
11月	2011年度に引き続き、知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、海外初輸出となる豊後牛をはじめとした本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2013年9月	「別府集団」（旧「別府麵館」）の呂副主席一行が来県し、知事を表敬訪問。
2013年11月	副知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府集団」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。

2014年2月	香港中華総商会会長ジョナサン・チョイ氏が来県し、知事を表敬訪問。
8月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。 ----- 別府集団とタイアップして香港にて大分食材試食商談会を実施。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2015年9月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2016年3月	EGLツアーズの袁文英代表取締役社長が来県し、知事を表敬訪問。海外親善大使に任命。

●大韓民国との交流

2003年 5月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県。
6月	ワールドカップ1周年記念事業「日韓ワールドカップ蹴球人形展」をビッグアイ、ソウル市美術館で開催。
10月	慶尚北道南孝彩副知事一行が、副知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	韓国政府財政税チーム長一行が来県、地方税制の実態を聴取。
2004年 2月	韓国教職員招へいプログラムによる小・中・高校の教職員が来県、教育長を表敬訪問するとともに県内視察、ホームビジットを行う。
4月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県、知事表敬。 大韓民国駐福岡総領事・金榮昭が知事に着任あいさつ。
7月	ゆふいんアジアふれあい交流子ども使節団が副知事に出発挨拶。
2005年 5月	羅鍾一駐日大韓民国大使が来県、知事表敬。
6月	張性元ロッセL&L常任理事、慎重睦KOTFA代表理事、東亜日報社を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
7月	皇甫官大分トリニータ監督を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
8月	大韓民国益山市訪問団（団長：蔡奎晶益山市長）が、豊後大野市と友好交流協定の締結後、副知事を表敬。
10月	大韓民国蔚山広域市韓日親善協会訪問団（団長：イ・ビョンジク会長）が、大分県日韓親善協会との交流のため来県し、出納長を表敬。
11月	韓国国際通商実務者研修訪問団が通商施策の研修のため来県。
2006年 2月	韓国大学関係者一行が来県、県内の保健福祉行政を視察。 ----- 韓国水原市職員が来県、廃棄物リサイクル施設を視察。 ----- 韓国行政自治省実務研修訪問団が県民相談システム等の研修のため来県。 ----- 韓国自治政策研究室長が電子県庁の推進体制、運用状況等調査のため来県。
3月	韓国有力ジャーナリスト一行が来県、知事を表敬訪問、日本における地方経済の重要性について意見交換した ----- 韓国唐津郡環境視察団が環境施策の研修のため来県。 ----- (社)韓国テクノマート金鉄佑会長が来県、企画振興部を訪問。
4月	韓国自治体国際化財団主催の韓国自治体職員研修団が来県、本県の経済施策等を調査。
8月	韓国慶尚南道金知事が来県、大分トリニータV S 慶南F Cの国際親善試合を観戦。
12月	韓国精神看護担当大学教員が来県、看護科学大学において保健・医療システムを研修。
2007年 1月	韓国ソウル大学校教員が保健・医療システムと看護職の役割等を研修のため来県、看護科学大学教員と意見交換、病院施設の視察。

2月	<p>春季キャンプで来県した韓国プロ野球斗山ベアーズの金団長以下3名が津久見警察署長を表敬訪問。</p> <p>金榮昭 駐福岡韓国総領事が離任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。</p>
5月	<p>金賢明 駐福岡韓国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。</p>
7月	<p>ソウル市観光マーケティング本部一行が来県、修学旅行説明会を開催。</p>
12月	<p>忠南洪城郡葛山面村長団体（韓国）44名が「水田農業研究所」を視察。</p>
2008年 10月	<p>蔚山市韓日親善協会イ・ビョンジク会長が大分県日韓親善協会との交流のため来県し、企画振興部長を表敬訪問。</p>
11月	<p>韓国テクノマート金鐵佑会長、太田市朴城孝市長が来県、知事を表敬訪問。</p>
2010年 1月	<p>大分県訪問団（福岡大学友景教授団長ほか8名）が、ソウル市、清州市、清原郡オチャン等の企業、関係機関、忠北大学、忠清北道庁等を訪問し、韓国の半導体産業を調査。</p> <p>韓国沃川郷愁アカデミー日本九州地域圏集団一行（26名）が来庁し、グリーン・ツーリズムについて研修。</p> <p>日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。</p>
2月	<p>韓国中央大学大学院一行15名（学生・教員）が看護科学大学を視察。</p>
4月	<p>趙延元駐福岡大韓民国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。</p> <p>韓国忠清北道経済交流協力団（忠清北道庁戦略産業課長団長ほか8名）が来県し、L S I クラスター、企業、大学等を訪問。商工労働部産業集積推進室長と意見交換。</p>
6月	<p>韓国大田大学校看護学科学生（30名）が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。</p> <p>大分県訪問団（（株）ジェイデバイス仲谷社長団長ほか9名）が清州市で、韓国企業20社及び関係機関と交流。</p>
7月	<p>大分県日韓親善協会と姉妹交流をしている蔚山広域市韓日親善協会が企画振興部長を表敬。</p>
8月	<p>チョ・ソク知識経済部長官補がA P E C 成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。</p> <p>韓国農林水産食品部主催きのこ農業研修団一行（32名）が大分県椎茸農業協同組合で研修。</p> <p>韓国訪問団（韓国産業団地公団清州支社長団長ほか9名）が来県し、知事立会のもと交流推進のための覚書を関係機関4者で締結。韓国企業5社と交流。</p>
9月	<p>韓国プヨ農協農業大学の一行（64名）が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、観賞温室を視察。</p>
10月	<p>第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。</p> <p>大分県ビジネスミッション（10社18名）が清州市での第1回商談会に参加。韓国企業20社と商談。</p> <p>韓国慶尚南道視察団一行（18名）が来庁（農林水産企画課、水産振興課）し、水産業の施策について研修。</p>
11月	<p>慶尚北道星州郡セマウル会が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。</p> <p>Chodang Universityの学生40名及びKyungin Women's Collegeの学生20名が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。</p>
12月	<p>韓国ビジネスミッション（7社15名）が来県し、第2回商談会で大分の企業19社と商談。</p>
2011年 1月	<p>大分県（5名）と韓国（5名）の関係者がソウル市で来年度の事業について協議。企業のビジネス支援を積極的に継続することで合意。</p>
5月	<p>九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、知事など7県の知事・副知事が政府機関への働きかけ、マスコミ向けプレス発表、街頭P R 活動、旅行会社訪問</p>

	などの韓国観光プロモーションをソウルで実施。
11月	韓国半導体関連企業（6社2団体14名）が来県し、大分市で県内半導体関連企業13社と商談を行うと共に、韓国関係機関（韓国産業団地公団、忠北テクノパーク、ジェトロソウル）が知事を表敬訪問。 ----- 申珥秀駐日大韓民国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年11月	韓国蔚山広域市韓日親善協会一行（李秉稷会長以下6名）が、二日市副知事を表敬訪問。
2013年 2月	農林水産部長らが韓国の住宅建材フェアを訪問し、トップセールスを実施。
7月	朴鎮雄駐福岡大韓民国総領事が来県、知事を表敬訪問。
2014年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2015年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。

●インドとの交流

2004年 9月	駐日インド大使が来県、知事を表敬訪問。
2005年 4月	在大阪神戸インド総領事が来県、副知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 8月	国際協力銀行からの「インド・トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」に係る協力要請により、県職員2名をインド・トリプラ州に派遣し、現地調査と大分県の竹工芸・竹利用技術の紹介及びトリプラ州森林局と意見交換。

●インドネシア共和国との交流

2004年 4月	西スマトラ州パダン・パリアマン県ムスリム・カシム知事一行が来県、県内視察。
7月	インドネシア共和国バリ州ジェンブラナ県知事が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	ルキト・ディナルシャトオオ国家開発企画庁副長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	インドネシア商業省の一行(4名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2015年10月	インドネシア中小企業組合省（団長：タウフィック大臣特別アドバイザー）一校9名が来県、副知事表敬訪問、工科短期大学校ほかを視察。

●カンボジア王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 2月	政府統計局職員が地方統計の状況調査のため来県。

●シンガポール共和国との交流

2005年10月	TV・ラジオ会社「メディアコープ社」オン・レイ・ホン編集長が来県、企画振興部長を訪問、大分県の現状についてインタビューを行う。
2006年 7月	タン・チン・ティオン大使一行が来県、知事を表敬。
2010年 8月	ホー・メン・キット外務省副次官（APEC高級実務者）がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- ヌール・ヤコブAPEC事務局長が、知事を表敬し、おもてなしや運営支援について感謝の意を伝える。
2012年 9月	シンガポールポリテクニクが、副知事を表敬訪問。

●スリランカ民主社会主義共和国との交流

2005年 6月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	---

●タイ王国との交流

2003年 9月	タイ王国政府ソムキット副首相及びタイ王国全国県知事研修団一行が来県、知事を表敬訪問するとともに県内を視察。
10月	JICAタイ王国国別特設「地方自治体強化による持続的農業農村開発」研修コース研修生8名が来県。
11月	大分・日タイ友好協会発足。
2005年 3月	タイ王国内務省幹部が部長を表敬訪問。
5月	アンパワン・タイ国貿易センター福岡所長が来県。
8月	「北タイ及び東北タイにおける持続的農業開発のための地方自治体職員能力向上コース」団一行が来県、地域振興、市町村合併等を調査。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年 7月	タイ首相顧問一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 3月	カセサート大学の一行(6名)が農林水産研究センター水産試験場で水産試験施設及び魚病対策施設を視察。
8月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が来県、知事を表敬訪問。 アンボン・キッティアンボン国家経済社会開発庁長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2012年 7月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が「平成24年7月九州北部豪雨」被害に対する義援金贈呈のため来県し、同大使より義援金400万円を知事へ贈呈。
2013年 6月	バムルンロード病院等の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
8月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2014年 6月	国立ラチャウティ病院等医療技術者が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
7月	タナティップ・ウパティシン駐日タイ王国大使が来県し、知事を表敬訪問。
8月	アナン・スワンナラット農業・協同組合省養蚕局長や11県の知事からなるタイ王国政府訪問団が来県し、知事を表敬訪問し懇談。
10月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2016年 2月	在京タイ王国大使館サリン公使が東九州メディカルバレー構想の取組をヒアリングするため来県。 バンコク病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、副知事を表敬訪問。

●ネパール王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2015年 7月	マダン・クマール・バッタライ在日ネパール特命全権大使が来県し、副知事を表敬訪問。

●パキスタン・イスラム共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹
----------	--

	工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2014年 7月	ファルーク・アーミル駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。

●フィリピン共和国との交流

2005年 2月	フィリピン共和国ムスリム・ミンダナオ自治区政府幹部等が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マリア・ルーメン・イスレタ外務省国際経済関係担当次官上級特別補佐官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ブルネイ・ダルサラーム国との交流

2004年 2月	モハメッド・ノール・ジャルディーン特命全権大使一行来県、知事表敬訪問するとともに県内視察。
2010年 8月	モハマド・ナズミ外務貿易省副次官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ベトナム社会主義共和国との交流

2005年 2月	トップマネジメントセミナー（総務省主催）により内務大臣一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2009年 6月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グエン・カム・トゥー商工副大臣がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年 4月	グエン・フー・ビン駐日ベトナム特命全権大使、ブー・フィ・ムン駐福岡ベトナム総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
2012年 9月	ドアン・スアン・フン駐日ベトナム特命全権大使が着任のあいさつのため来県、知事を表敬訪問。
12月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が、帰任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2013年 4月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が来県、知事を表敬訪問。
2016年 1月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。

●マレーシアとの交流

2006年10月	サスム・バハル・ハジ・アブドゥル・ラーマン マレーシア起業家・共同開発政務官が来県、副知事 を表敬。
2007年12月	モハメッド・ラジ・ビン・アブドゥル・ラーマン駐日大使が来県、知事を表敬。
2010年 5月	マレーシア政府畜産庁一行(10名)が来県し、畜産研究施設を視察。
8月	サスシ・アブド・カリム駐日経済参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2014年6月	国立クアラルンプール病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、知事を表敬訪問。

●ミャンマーとの交流

2014年10月	ヤンゴン経済大学のキンナインウー学長が同校と立命館アジア太平洋大学との協力協定締結を受け来県、副知事を表敬訪問。
----------	--

●モンゴル国との交流

2004年 4月	バヤンホンゴル県内首長等が来県、副知事を表敬。
2005年 1月	バヤンホンゴル県議会議員一行が来県、副知事を表敬訪問。
4月	フレルバートルモンゴル国外務省アジア局長一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2007年 1月	バヤンホンゴル県部長一行が副知事を表敬訪問。
2009年12月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル大使が来県、知事を表敬訪問。
2010年 2月	モンゴル研修生一行(4名)が農林水産研究センター畜産試験場で畜産技術について研修。
4月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他14名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 3月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他9名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 4月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル国大使が来県し、副知事を表敬。NPO法人大分県ベンチャー協議会主催の経済セミナーで講演。
6月	バヤンホンゴル総合生協学校民族舞踊チームが県内小学校等との交流のため来県、副知事を表敬訪問。
2012年 2月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年10月	在大阪モンゴル国総領事が、知事を表敬訪問。
2013年 4月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪日団が来県、副知事を表敬訪問。
5月	フレルバートル駐日モンゴル国大使とドグミド・ソソルバラム大統領顧問が来県、知事を表敬訪問。
7月	ロブサンワンダン・ボルド モンゴル国外務大臣が来県、知事を表敬訪問。
8月	知事がモンゴル国を訪問し、アルタンホヤグ首相やソドノム モンゴル日本関係促進協会長（元首相）と会談したほか、大分・モンゴル交流フォーラムで記念講演を実施。
11月	ソノンピル モンゴル国エネルギー大臣が来県、知事を表敬訪問。
2015年 3月	ジャルガルサイハン政治・経済評論家が外務省の招聘にともない来日。県内

で視察を行い、副知事を表敬訪問。

●ラオス人民民主共和国との交流

2004年12月	ラオス人民民主共和国経済・投資委員会副委員長らが来県、副知事を表敬訪問。
2005年 4月	ラオス「参加型森林管理」コース研修員が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2013年 1月	おおいたシティハーフマラソン出場のラオス出身選手が、副知事を表敬訪問。

●ASEANとの交流

2005年10月	フィリピンほか6カ国の地域振興行政セミナー研修団一行が来県。産業科学技術センターを視察。
2006年12月	カンボジアほか3カ国の行政官一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。

【北米】

●アメリカ合衆国との交流

2004年 7月	海軍第7艦隊駆逐艦マリン艦長が副知事を表敬訪問。
2005年 2月	在福岡アメリカ領事館主席領事が知事を表敬訪問
2006年 3月	マンسفールド研修第10期研修員一行が企画振興部審議監を表敬訪問。
2007年 2月	マンسفールド研修第11期研修員一行が知事を表敬訪問。
6月	海軍第7艦隊イージス駆逐艦マーシャル・ブラウン艦長が副知事を表敬訪問。
10月	マルゴ・J・キャリントン在福岡領事館首席領事が知事を表敬訪問
2010年 8月	カート・トン 国務省経済調整官（東アジア・太平洋担当）(APEC担当大使) がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者2名を招聘。
11月	ジェイソン・R・クーバス在福岡総領事館首席領事が着任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2012年 1月	ジョン・V・ルース駐日大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2013年10月	ユーリー・フェッジキフ在福岡米国領事館首席領事が来県、副知事を表敬訪問。
2014年 7月	知事がシリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カウンシル知事会議に出席。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。
2015年 7月	「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催。
2015年10月	在福岡米国領事館ホイトニー領事が来庁。商工労働部長を表敬訪問。その後、エネルギー政策及び東九州メディカルバレー構想の取組を説明。

●カナダとの交流

2004年11月	アンドレア・クレメンツ領事が企画振興部長を表敬訪問。
2006年11月	アンドレア・クレメンツ駐日カナダ領事館領事兼通商団表が本県の「新エネルギー研究会」への参加希望の表明、カナダの太陽電池に関する有力企業PRのため商工労働部を訪問。
2010年 8月	ジョナサン・フリード駐日大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

【中南米】

●アルゼンチン共和国との交流

2003年 6月	サルタ州副知事（ウォルテル ラウル ワイヤル）が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	田岡駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 4月	ポルスキ駐日大使が来県、知事を表敬、アルゲリッチ音楽祭に参加。

●エクアドル共和国との交流

2006年 3月	アルバレス駐日特命全権大使が来県、知事を表敬、日本－エクアドル代表のサッカー国際試合を観戦。
----------	--

●コスタリカ共和国との交流

2010年 7月	コスタリカ企画経済政策省副大臣ほか中南米地域の国際協力担当行政官など19名（JICA）が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

●ジャマイカとの交流

2003年 6月	アール・カー駐日大使が知事を表敬訪問。
----------	---------------------

●チリ共和国との交流

2010年 7月	JICAチリ研修の一行(12名)が来庁し、研修。
8月	アルフィエ・ウジョア財務省国際関係局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ドミニカ共和国との交流

2004年10月	ヨシロ・ヤナイ代理大使が出納長を表敬訪問。
----------	-----------------------

●ニカラグア共和国との交流

2015年 6月	ニカラグア国家技術庁カリキュラム課一行3名が来県、商工労働部審議監表敬訪問、工科短期大学校ほか視察。
----------	--

●パラグアイ共和国との交流

2005年11月	田岡功駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	----------------------

●ブラジル連邦共和国との交流

2005年12月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県。
2006年 6月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県、企画振興部長を表敬。
10月	ブラジル大分県人会理事が来県、知事を表敬。
2007年 4月	ブラジル大分県人会永松会長が来県、知事を表敬。
10月	知事を団長とする公式訪問団がブラジル訪問、大分県人会創立55周年式典に出席。
2008年 9月	ブラジル大分県人会国体訪問団来県。
2012年10月	ブラジル大分県人会創立60周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州知事等へ表敬訪問。
11月	ブラジル大分県人会永松顧問(元会長)が来県、副知事を表敬。
2013年 4月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2014年 7月	ブラジル大分県人会玉田副会長が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。

●ベネズエラ・ボリバル共和国との交流

2008年10月	セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●ペルー共和国との交流

2010年 8月	フリオ・カルデナス駐日代理大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	---

●メキシコ合衆国との交流

2010年 8月	ホルヘ・ルイス・ラバージェマウリ 社会開発省生産機械局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

【欧州】

●英国との交流

2015年 1月	マイケル・シアラー駐大阪英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
----------	--------------------------------

●オランダ王国との交流

2006年11月	ディルク ヤン・コップ在大阪・神戸オランダ総領事が来県、副知事を表敬、県内を視察。
2012年11月	在大阪・神戸オランダ総領事が、別府競輪「第13回オランダ王国皇太子杯」で皇太子杯を授与するために来県し、知事を表敬訪問。
2015年10月	駐日オランダ王国ラーディンク・ファン・フォレンホーヴェン特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問

●カザフスタン共和国との交流

2006年11月	カザフスタン看護研修員が来県、病院等の実習施設を視察、日本の保健・医療システムと看護職の役割等を研修。
----------	---

●キルギス共和国との交流

2007年12月	ヌル・ウル・ドスボル副首相がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立境川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

●コソボ共和国との交流

2012年 7月	サミ・ウケリ駐日コソボ共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●スイスとの交流

2014年 5月	ウルス・ブーヘル駐日スイス大使が別府アルゲリッチ音楽祭観覧のため来県、知事を表敬訪問するとともに音楽祭の懇親会に出席。
----------	---

●スロバキア共和国との交流

2005年10月	ペテル・ヴァルシヤンスキー駐日大使が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ミハル・コットマン特命全権駐日大使が県立芸術文化短期大学公開講座のため来県、知事を表敬訪問。

●チェコ共和国との交流

2004年 3月	カレル・ジェブラコフスキー駐日大使が来県、知事を表敬訪問するとともにウインドアンサンブル荷揚定期演奏会を鑑賞。
4月	愛知万博チェコ共和国政府副代表団が来県、副知事を表敬。
2006年 3月	カレル駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
6月	駐日チェコ大使館 参事官、ジャズ音楽のエミール・ビクリツキートリオー一行が来県、芸術文化短期大学学長と懇談学生とのワークショップを開催。
2007年 2月	クラウスチェコ大統領、クラウソヴァー大統領夫人、シュワルツェンベルグ外務大臣等一行が来県、知事との懇談、APUの留学生等と意見を交換。
4月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、大分・チェコ友好協会設立総会出席のため来県、知事を表敬訪問。
2008年 8月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事を表敬訪問。
2009年 9月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2010年10月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県

	し、知事と懇談。
2011年 5月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2012年 2月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2013年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年10月	東京オリンピック金メダリスト、ベラ・チャスラフスカ女史が「ベラ・チェスラフスカさんと語る夕べ」に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年6月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年11月	駐日チェコ大使館参事官が「チェコを語る夕べ」に出席、講演を行うため来県。

●ドイツ連邦共和国との交流

2004年10月	直入町・ドイツ・バートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町がドイツに訪問団を派遣。知事の親書を託す。
11月	直入町・ドイツバートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町で「炭酸泉と温泉フォーラム」を開催。出納長が来賓として出席。
12月	小泉首相とドイツシュレイダー首相が直入町のドイツワインで夕食会の際、乾杯を交わした。
2006年 3月	ドイツ学術交流会の「日本語学習と企業内研修」22期生一行が来県、県内企業を視察。
7月	ゲロルト・アメルンク大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が来県、知事を表敬。

●バチカンとの交流

2014年 7月	ジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使が岐部祭出席のため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●ハンガリーとの交流

2013年10月	イシュトヴァーン・セルダハイ駐日ハンガリー大使が「大分県・ハンガリー友好の集い」で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●フランス共和国との交流

2007年12月	ジルダ・ル・リデック駐日大使が大分香りの博物館開館記念行事(別府大学主催)に出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2008年10月	アラン・ナウム在大阪・神戸総領事が来県、知事を表敬訪問。
2010年11月	フィリップ・フォール駐日大使が大分香りの博物館3周年記念事業(別府大学主催)で講演するため来県し、知事を表敬訪問。
2011年11月	フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマ在京都フランス総領事が来県、副知事を表敬訪問。

●ボスニア・ヘルツェゴビナとの交流

2014年10月	スレブレニツァ市、ロガティツァ市、ブラトナツ市より行政官(8名)が地方振興・地方行政研修のため来県し、副知事を表敬訪問。
----------	--

●ロシアとの交流

2005年 5月	アレクサンダ・ロシュコフ駐日大使が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 8月	第8回国民芸術文化祭開幕行事に参加するロシア国立舞台アカデミアバレエ学部長のエフゲニー・P・バルーキン教授が来県、知事を表敬訪問。
9月	第8回国民芸術文化祭開幕行事「ラ・バヤデール」公演のため、バルーキン教授及びボリショイバレエ団来県、企画振興部長を表敬訪問。
2007年12月	アレキサンダ・セドフロシア国立美術館館長及びミハイルM. ベールイ駐日大使が「ロシア国立美術館所蔵 首藤コレクション展」のため来県、知事を表敬訪問。
2009年12月	ミハイルM. ベールイ駐日大使が「エルミタージュ美術館所蔵 エカテリーナ2世の晩餐会」のため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グレゴリー・サリシュブイリ 経済発展省アジア・アフリカ局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- ロシア国立舞台芸術アカデミア・バレエ学部長が芸術文化短期大学長を表敬訪問し、バレエを通じての芸術文化活動について意見交換。県議会議長を訪問。
2010年 2月	ロシアボリショイバレエ劇場の指導者ほか2名が芸術文化短期大学長を表敬訪問。
2014年 5月	エヴゲーニー・ウラジーミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日大使が首藤コレクション顕彰大分県推進協議会総会で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。

●EUとの交流

2003年 4月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
6月	大分EU協会総会に出席のため、駐日欧州委員会代表部エティエンヌ・ロイター公使参事官・広報部部長が来県、企画文化部長を表敬訪問。
2004年 3月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
7月	アン・コフォード駐日欧州委員会代表部広報副部長が企画振興部長を表敬訪問。
2005年 6月	シルビア・コフラ駐日欧州委員会代表部広報部長が企画振興部長を表敬訪問。
2007年 7月	ヒュー・リチャードソン駐日欧州委員会代表部大使が、大分EU協会総会で講演、知事を表敬訪問。
2012年 6月	大分EU協会総会に出席のため、ハンス・ディートマール シュヴァイスグート駐日欧州連合代表部大使が来県し、知事を表敬訪問。

【大洋州】

●オーストラリア連邦との交流

2010年 1月	ウェンディ・ホルデンソン在福岡オーストラリア総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
8月	ビル・ブラミット財務省国際・G20局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2013年 4月	トーマス・イエイツ在福岡オーストラリア総領事が来県、知事を表敬訪問。
5月	ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。

●ニュージーランドとの交流

2004年 8月	ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2005年11月	ジョン・マッカーサー駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 5月	ホール前ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2009年 1月	西謙二大分県ニュージーランド友好協会会長がニュージーランド・メリット勲章名誉五等勲士を授与される。
5月	イアン・フォーブス・ケネディー駐日ニュージーランド大使が、西友好協会会長の勲章記念祝賀会に参加するため来県し、知事を表敬訪問。

2010年 8月	マーク・ピアソン駐日公使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	---

●パプアニューギニア独立国との交流

2005年12月	駐日パプアニューギニア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 8月	マッシュー・ドリュウエイ駐日参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パラオ共和国との交流

2005年12月	パラオ共和国トミー・レメンゲサウ大統領が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------------

●フィジー共和国

2013年 9月	イシケリ・マタイトガ駐日フィジー共和国大使が来県、知事を表敬訪問。
2015年10月	在別府フィジー共和国名誉領事に河村眞實氏が就任。

●マーシャル諸島との交流

2007年12月	フィリップ・ケラミン・カプア駐日大使がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立南小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

●ミクロネシア連邦との交流

2007年12月	エマニュエル・モリ大統領がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立亀川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	--

【中東】

●イスラエルとの交流

2008年 3月	ニシム・ベンシトリット駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	-----------------------------

●イラン・イスラム共和国との交流

2011年 1月	イラン国森林・装置管理プロジェクトC P研修の一行(6名)が来庁(家畜衛生飼料室)し、畜産振興への取組について研修。
----------	--

●トルコ共和国との交流

2011年 1月	J I C Aトルコ研修員(林業関係の公務員技術者)22名が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
2月	トルコ国チョルフ川流域修復・統合管理プロジェクト研修の一行(28名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2013年 3月	トルコ共和国ゾングルダック県コズル市長が知事を表敬訪問し、地震被災者救援活動中に亡くなった宮崎淳氏の功績をたたえた氏の銅像建設について報告。

【アフリカ】

●エチオピア連邦民主共和国との交流

2006年12月	外務担当大臣、駐日エチオピア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	--------------------------------------

●カメルーン共和国との交流

2007年 8月	エジョアスポーツ体育省大臣及びエソンバ駐日臨時大使代理が、サッカー「キリンチャレンジカップ」のため来県、知事を表敬訪問。
2008年12月	ピエール・ンジェンゲ駐日大使が着任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。

●ジンバブエ共和国との交流

2005年 6月	スチュアート・ハロルド・ゴンバーバッチ駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪
----------	--

問。

●タンザニアとの交流

2013年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、副知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●チュニジア共和国との交流

2004年 7月	モハメド・ジュイニ国際協力開発大臣が知事を表敬訪問。
----------	----------------------------

2006年10月	J I C Aチュニジア研修団一行が来県産業科学技術センターを視察。
----------	------------------------------------

●ボツワナ共和国との交流

2004年10月	オテン・ジェナモ・テバベ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------

2013年11月	ジェイコブ・ディキエ・ンカテ駐日ボツワナ共和国大使が来県、副知事を表敬訪問。
----------	--

●マラウイ共和国との交流

2003年 9月	マラウイ共和国バキリ・ムルジ大統領一行が来県、知事と会見するとともに県内を視察。
----------	--

2004年11月	マラウイ共和国外務次官が来県、出納長を表敬訪問。
----------	--------------------------

2005年 8月	ルーズベルト・ラストン・ゴンドウエ駐日マラウイ共和国特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●南アフリカ共和国との交流

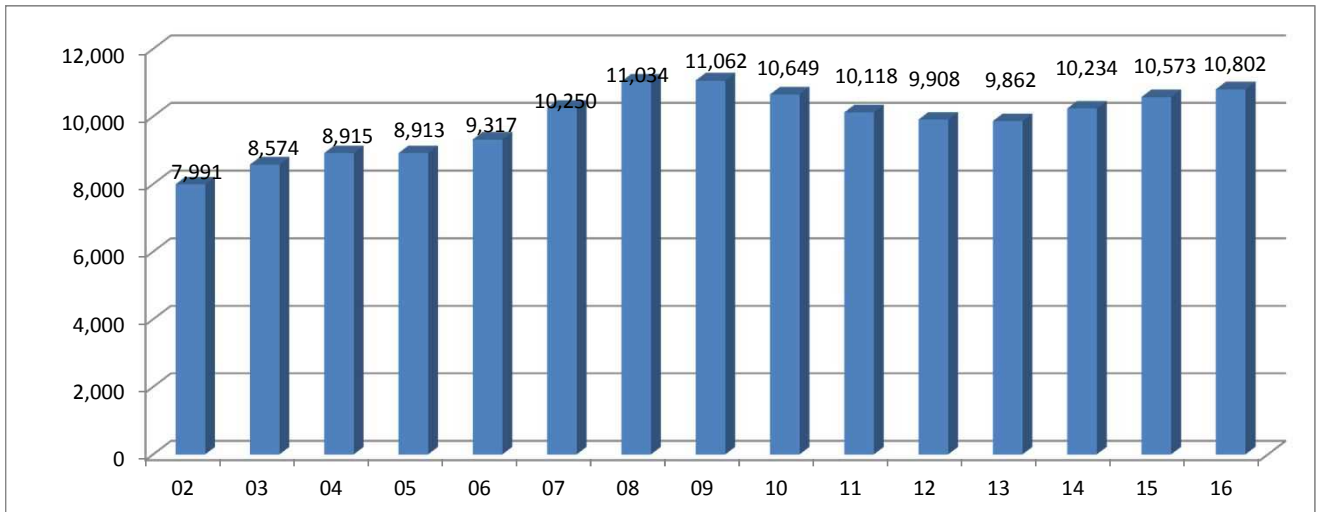
2008年10月	ボールドウィン・シポ・ングバネ駐日大使、クワズール・ナタール州健康局長一行が地域医療支援調査のため来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ケニア共和国との交流

2014年 8月	ケニア共和国地方政府幹部15名が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
----------	----------------------------------

イ 在留外国人登録の状況

平成28年6月末現在の外国人登録者数は、10,802人となり、平成26年12月末より568人増えた。登録者を国籍別に見ると、中国が2,999人で最も多く、次いで韓国2,115人、フィリピン1,311人、ベトナム1,177人、インドネシア553人、タイ371人、米国292人の順になっている。



(法務省在留外国人統計)

大分県在留外国人登録者数 10,802人

在留外国人登録国籍別人員

(平成28年6月30日現在)

アジア		ヨーロッパ		アフリカ		中南米	
アフガニスタン	46	オーストリア	3	アルジェリア	1	バルバドス	1
アラブ首長国連邦	1	ベルギー	1	ボツワナ	4	コスタリカ	1
ミャンマー	66	ブルガリア	2	カメルーン	4	ドミニカ共和国	1
ブータン	1	ベラルーシ	1	コンゴ民主共和国	1	グアテマラ	1
バングラデシュ	103	チェコ	2	エチオピア	9	ハイチ	2
ブルネイ	4	デンマーク	3	ガーナ	3	ホンジュラス	1
カンボジア	120	エストニア	2	ケニア	22	ジャマイカ	3
スリランカ	150	フィンランド	3	リベリア	1	メキシコ	21
中国	2,999	フランス	23	モロッコ	4	ニカラグア	1
台湾	132	ドイツ	24	モザンビーク	4	アンティグア・バーブーダ	1
インド	82	ハンガリー	2	ナイジェリア	11	アルゼンチン	8
インドネシア	553	アイスランド	1	ルワンダ	2	ボリビア	2
イラン	16	アイルランド	4	セネガル	3	ブラジル	52
朝鮮	155	イタリア	13	タンザニア	3	チリ	2
韓国	2,115	キルギス	16	チュニジア	1	コロンビア	1
ラオス	8	カザフスタン	2	ウガンダ	2	エクアドル	1
レバノン	1	リトアニア	3	南アフリカ共和国	7	ガイアナ	3
マレーシア	31	モルドバ	1	エジプト	5	パラグアイ	1
モンゴル	41	オランダ	5	ジンバブエ	2	ペルー	29
モルディブ	1	ノルウェー	5	合計 (19ヶ国・地域)	89	ウルグアイ	1
ネパール	201	ポーランド	2	北米		ベネズエラ	2
パキスタン	31	ポルトガル	7	カナダ	52	合計 (21ヶ国・地域)	135
フィリピン	1,311	ルーマニア	7	米国	292	オセアニア	
サウジアラビア	1	ロシア	28	合計 (2ヶ国・地域)	344	オーストラリア	61
シンガポール	21	スペイン	16			フィジー	14
タイ	371	スウェーデン	6			マーシャル	1
トルコ	1	スイス	3			ミクロネシア	1
ベトナム	1,177	タジキスタン	22			ニュージーランド	21
イエメン	2	英国	56			ソロモン	1
合計 (29ヶ国・地域)	9,741	ウクライナ	1			トンガ	8
		ウズベキスタン	104			サモア	14
		ジョージア	1			合計 (8ヶ国・地域)	121
		合計 (32ヶ国・地域)	371			無国籍	1
						合計 (111ヶ国・地域)	10,802

(2) 市町村の姉妹都市・友好都市提携交流

市町村名	国名	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	湖北省武漢市	1979年 9月 7日
	ポルトガル共和国	アベイロ市	1978年10月10日
	アメリカ合衆国	テキサス州オースチン市	1990年10月30日
別府市	大韓民国	全羅南道木浦市	1984年10月 1日
	アメリカ合衆国	テキサス州ボーモント市	1985年 5月20日
	中華人民共和国	山東省烟台市	1985年 7月26日
	ニュージーランド	ロトルア市	1987年 7月10日
	英国	バース市	1994年10月31日
日田市	中華人民共和国	江蘇省蘇州市呉県	1992年 6月 1日
	イスラエル国	メギド市	1970年 2月11日
	カメルーン共和国	メヨメサラ市	2003年 5月25日
	ドイツ連邦共和国	ルプツ町	2003年 2月 1日
佐伯市	中華人民共和国	河北省邯鄲市	1994年 4月 3日
	オーストラリア連邦	グラッドストーン市	1996年 9月 4日
臼杵市	スリランカ民主社会主義共和国	キャンディー市	1967年 2月27日
	中華人民共和国	甘肅省敦煌市	1994年 9月27日
竹田市	パラグアイ共和国	サンロレンソ市	1973年10月28日
	ドイツ連邦共和国	バート・クロツィンゲン市	1989年11月23日
宇佐市	大韓民国	慶尚北道慶州市	1992年 7月 3日
日出町	オーストラリア連邦	ヌーサ市	2001年 4月 4日

交流協定

市町村名	国名	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	広東省広州市	1997年10月 9日
別府市	大韓民国	済州特別自治道済州市	2003年 1月17日
佐伯市	アメリカ合衆国	ホノルル市	2003年12月 8日
豊後大野市	中華人民共和国	湖北省武漢市花山鎮	1980年 9月 7日
	〃	湖北省荊州市荊州区	1994年 9月26日
	大韓民国	釜山広域市機張郡長安邑	2003年 9月19日
	〃	全羅北道益山市	2005年 8月22日

(3) 教育機関の姉妹国際交流(姉妹校、協定校、文化交流校、友好校提携)

●教育機関

教育機関名	姉妹提携先	所在地	提携年月日
大分県教育委員会	韓国忠清南道教育庁	韓国忠清南道	平成9年6月9日

●小学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立住吉小学校	武昌実験小学校	中国湖北省武漢市	昭和54年11月16日
大分市立西の台小学校	一元路小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日
大分市立森岡小学校	育才第二小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日

●中学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立明野中学校	武漢市外国語学校	中国湖北省武漢市	昭和55年
大分市立大分西中学校	武漢市第六中学校	中国湖北省武漢市	平成7年9月25日
大分市立植田中学校	武漢市第二寄宿学校	中国湖北省武漢市	平成12年10月17日
国東市(安岐町)立安岐中学校	彦州中学校	韓国ソウル市	平成12年1月7日
佐伯市立佐伯城南中学校	ツルーアハイスクール	オーストラリアクイーンズランド州	平成12年8月13日
大分大学教育福祉科学部附属中学校	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランドロトルア市	平成8年9月27日

●高等学校

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
別府羽室台高等学校	ウエスタンハイソハイスクール	ニュージーランドロトルア市	平成14年6月11日
明豊高等学校 (明豊中学校含む)	鶴山女子高等学校	韓国釜山市	平成12年4月5日
	馬山第一女子中学校	韓国馬山市	平成13年2月15日
	論山大建高等学校	韓国論山市	平成13年7月10日
	昌信高等学校	韓国馬山市	平成15年7月23日
	ルネ・ゴス高等学校	フランスクレルモン・レロー町	平成15年2月27日
	海雲台観光高等学校	韓国釜山市	平成15年12月2日
	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランド・ロトルア市	平成16年2月10日
	又松高等学校	韓国大田市	平成17年4月4日
	稲江高級商業職業学校	台湾台北市	平成17年6月6日
	槿英学塾	韓国大邱廣城市	平成17年9月8日
治平高級中学	台湾桃園市	平成18年5月17日	
新民高級中学	台湾台中市	平成19年7月25日	
竹田高等学校	ニュージーランドフライバーグ高等学校	ニュージーランドパーマーストノース市	平成12年7月31日
	ディケイタ高等学校	アメリカジョージア州アトランタ市	平成13年4月4日
由布高等学校	嶺西高等学校	韓国江原道	平成18年11月21日
楊志館高等学校	富平高等学校	韓国仁川直轄市	昭和63年11月2日
	台湾開南高級商工職業学校	台湾台北市	平成3年11月6日
	北京月壇中学校	中国北京市	平成10年9月30日
福德学院高等学校	武漢商業服務学院	中国武漢市	平成3年5月24日
別府溝部学園高等学校	弘明高等学校	韓国蔚山郡	平成2年7月28日
	大明女子高等学校	韓国釜山市	平成2年11月9日
	烟台市業余体育学校	中国烟台市	平成7年5月19日
	孝星女子情報産業高校	韓国慶尚北道	平成8年10月25日
大分高等学校	カウンティアップースクール	イギリスサフォーク州	平成元年3月1日
	プロヴニオプリベネールアルネーギムナジウム	チェコプラハ市	平成19年9月14日
	忠州高校	韓国忠清北道	平成20年4月3日

●県立大学

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
大分県立看護科学大学	ソウル国立大学校看護大学	韓国ソウル市	平成11年9月13日
	ケース・ウエスタン・リザーブ大学	アメリカ オハイオ州	平成10年7月14日
	ペース大学	アメリカ ニューヨーク州	平成10年9月16日
大分県立芸術文化短期大学	ソウル市立大学校	韓国ソウル市	平成19年3月22日
	江漢大学	中国・武漢市	平成21年2月20日
	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	ニュージーランド・クライストチャーチ市	平成21年12月15日
	東国大学校	韓国ソウル市	平成25年11月19日
	釜山外国語大学	韓国プサン市	平成26年10月8日

6 多様な分野での国際交流・協力活動の展開

(1) 芸術・文化交流

県民の芸術鑑賞機会の充実を図り、芸術文化活動を更に促進するため、国際的な催事を実施している。

①別府アルゲリッチ音楽祭（企画振興部芸術文化スポーツ局芸術文化振興課）

平成10年から、世界最高峰の音楽家の招へい等により優れたクラシック音楽を享受する機会を県民に提供するとともに、海外からも鑑賞のために来県する方がいるなど、日本を代表する国際音楽祭との高い評価を受けており、大分から全国・世界に向けた芸術文化の情報発信を行っている。

事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招いた音楽祭を開催

別府アルゲリッチ音楽祭における海外出演者（単位：人）

回	出身国数	人数
第1回（H10）	7か国	8
第2回（H11）	6か国	7
第3回（H13）	11か国	17
第4回（H14）	7か国	7
第5回（H15）	7か国	10
第6回（H16）	9か国	9
第7回（H17）	8か国	10
第8回（H18）	4か国	7
第9回（H19）	5か国	6
第10回（H20）	3か国	4
第11回（H21）	6か国	8
第12回（H22）	5か国	7
第13回（H23）	4か国	14
第14回（H24）	5か国	5
第15回（H25）	6か国	6
第16回（H26）	6か国	6
第17回（H27）	4か国	4
第18回（H28）	3か国	3

②大分アジア彫刻展（企画振興部芸術文化スポーツ局芸術文化振興課）

平成4年から、ビエンナーレ（2年に1回）で開催。近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。

事業主体：大分アジア彫刻展実行委員会

内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、作品を公募。開会式やレセプション等には、海外受賞者も参加し、地元市民と交流を深めている。

大分アジア彫刻展応募者

（単位：人）

回	募集対象国	応募者数
第1回（H4～5）	日本、韓国	145
第2回（H6～7）	日本、韓国、マレーシア	219
第3回（H8～9）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン	248
第4回（H10）	作家5人による竹を素材にした滞在制作	—

回	募集対象国	応募者数
第5回（H11～12）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	353
第6回（H13～14）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	355
第7回（H15～16）	アジア全域	418
第8回（H17～18）	アジア全域	459
第9回（H19～20）	アジア全域	311
第10回（H21～22）	アジア全域	431
第11回（H23～24）	アジア全域	246
第12回（H25～26）	アジア全域	262
第13回（H27～28）	アジア全域	411

③混浴温泉世界（企画振興部芸術文化スポーツ局芸術文化振興課）

2009年より、3年に1回のトリエンナーレ形式で開催される、別府市を中心とした国際芸術祭。

美術作品の展示、ダンス・パフォーマンスが市街地にて展開され、2015年は、インドネシアや台湾、シンガポール、ベトナムなど多様な国籍のアーティストが別府を訪れ、作品を制作した。

事業主体：別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会

内 容：別府市において、2009、2012、2015の3回、国際芸術祭を開催。

2009年は約9万人、2012年は約12万人、2015年は約10万人が来場した。

④青少年の芸術・文化交流（教育庁文化課）

年 度	事 業 名
平成17年度	・高校生日韓文化活動交流 ・中国歴代王朝展 ・バウハウス・デザイン展 ・首藤コレクション プレゼンテーションとパネルディスカッション
平成18年度	・高校生日韓文化活動交流 ・北京故宮博物院展 ・世界ナスカ展
平成19年度	・高校生日韓文化活動交流 ・ロシア国立東洋美術館所蔵「首藤コレクション展」 ・20世紀の巨匠ルオー「ミセーレ」の世界展 ・美術鑑賞講座「インド美術紀行」
平成20年度	・高校生日韓文化活動交流 ・没後50年モーリス・ド・ヴラマンク展 ・セルビアのナイーヴ・アート展 ・吉村作治の新発見！エジプト展
平成21年度	・高校生日韓文化活動交流 ・エルミタージュ美術館所蔵「エカテリーナ2世の晩餐会」
平成22年度	・高校生日韓文化活動交流 ・世界遺産アンコールワット展
平成23年度	・高校生日韓文化活動交流
平成24年度	・高校生日韓文化活動交流
平成25年度	・高校生日韓文化活動交流
平成26年度	・高校生日韓文化活動交流
平成27年度	・高校生日韓文化活動交流

(2) スポーツ交流

ア 日独スポーツ少年団交流事業（教育庁体育保健課）

(財)日本体育協会が実施する本事業を大分県体育協会が受託し、スポーツ少年団の指導者及びリーダーをドイツへ派遣するとともに、ドイツ・スポーツ・ユースを連れて、指導者、リーダー及び団員の交流を行い、両国の友好親善を図る。

(県体育協会)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
派 遣	人 数	3人	2人	1人	2人	3人	1人	1人	3人	1人	2人	2人
	期 間	23日	23日	23日	23日	23日	23日	23日	18日	18日	18日	18日
受 入	人 数	9人	9人	9人	9人	9人	9人	0人	7人	9人	9人	9人
	期 間	7日	6日	6日	7日	6日	6日		5日	5日	5日	5日

イ 高校生日韓スポーツ活動交流事業

本県高校生のスポーツ活動を充実・発展させるため、本県と大韓民国忠清南道の高校生のスポーツ交流(隔年で派遣・招へい)を行い、日韓友好の心情を培い、相互理解を深めるとともに両国のスポーツ活動の振興に寄与した。(体育保健課)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
派遣	人数	20人	—	20人	—	18人	—	20人	—	—	—	中止
	期間	4日	—	4日	—	4日	—	4日	—	—	—	
受入	人数	—	21人	—	20人	—	20人	—	19人	—	25人	
	期間	—	4日	—	4日	—	4日	—	4日	—	4日	

ウ 大分国際車いすマラソン大会

国内及び外国・地域の身体障がい者が車いすマラソンを通じて、社会に参加する意欲を高めるとともに、県民の身体障がい者に対する理解を深めることを目的として開催している。(障害福祉課)

大分国際車いすマラソン大会開催状況(出走者数)

		2005年 第25回	2006年 第26回	2007年 第27回	2008年 第28回	2009年 第29回	2010年 第30回	2011年 第31回	2012年 第32回	2013年 第33回	2014年 第34回	2015年 第35回
外国	国・地域数	19	15	14	14	15	19	15	13	15	13	14
	選手人数	78	49	45	53	49	67	55	41	47	42	42
日本	団体数	39	39	36	38	37	37	37	37	33	32	32
	選手人数	242	244	216	228	215	240	206	210	200	191	190
選手人数合計		320	293	261	281	264	307	261	251	247	233	232

(3) 教育・学術交流等

ア 留学生の受入

大分県には平成27年5月1日現在で77カ国・地域から3,380人の外国人留学生が在籍している。これは前年同時期より171人増加している。都道府県別の人口10万人当たり留学生数は、2年ぶりに京都府を上回り、再び日本一となった。

※使用データ

留学生数：日本学生支援機構外国人留学生在籍状況調査（平成27年5月1日現在）

人口：総務省統計局推計人口（平成25年10月1日現在）

（国際政策課）

1. 大分県の留学生数の推移

（人）

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
大学・高専	4,108	3,782	3,535	3,385	3,209	3,380
専修学校	90	91	27	32	36	40
計	4,198	3,873	3,562	3,417	3,245	3,420

2. 上位10カ国・地域の前年比較

（人、％）

順位	国・地域	留学生数			
		H27	H26	増減	増減率
1	中国	944	1,104	△ 160	△ 14.5
2	韓国	626	611	15	2.5
3	ベトナム	441	340	101	29.7
4	インドネシア	273	222	51	23.0
5	タイ	258	210	48	22.9
6	ウズベキスタン	104	85	19	22.4
7	スリランカ	88	75	13	17.3
8	アメリカ合衆国	75	73	2	2.7
9	バングラデシュ	71	42	29	69.0
10	台湾	66	59	7	11.9

3. 人口10万人当たりの留学生数(都道府県別)

(大学・大学院・短期大学・高等専門学校)

(人、%)

	平成27年度		平成26年度		増減数	増減率
1	大分	288.6	2	272.4	16.2	5.9
2	京都	283.4	1	276.6	6.8	2.5
3	東京	235.9	3	228.5	7.4	3.2
4	福岡	160.2	4	166.5	△ 6.3	△ 3.8
5	石川	121.4	5	120.4	1.0	0.8
6	茨城	119.4	6	96.2	23.2	24.1
7	群馬	113.3	12	77.3	36.0	46.6
8	山口	111.9	9	89.2	22.7	25.4
9	長崎	97.4	7	94.8	2.6	2.7
10	岡山	91.5	10	88.1	3.4	3.9
全国平均		87.2	84.7		2.5	3.0

4. 大分県の国・地域別留学生数

(人)

順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数
1	中国	944	28	オーストラリア	7	56	モルディブ	1
2	韓国	626	28	サモア独立国	7	56	レバノン	1
3	ベトナム	441	28	カナダ	7	56	イスラエル	1
4	インドネシア	273	28	スウェーデン	7	56	モロッコ	1
5	タイ	258	28	フランス	7	56	南アフリカ	1
6	ウズベキスタン	104	34	ラオス	6	56	ニカラグア	1
7	スリランカ	88	34	タジキスタン	6	56	チリ	1
8	アメリカ合衆国	75	36	フィンランド	5	56	コロンビア	1
9	バングラデシュ	71	36	ロシア	5	56	アンティグア・バーブダ	1
10	台湾	66	36	リトアニア	5	56	ハイチ	1
11	ネパール	50	39	トンガ	4	56	アイスランド	1
12	インド	36	39	イタリア	4	56	オランダ	1
13	モンゴル	27	41	イラン	3	56	スペイン	1
14	ミャンマー	24	41	ナイジェリア	3	56	ポルトガル	1
15	フィリピン	17	41	エチオピア	3	56	スイス	1
16	シンガポール	16	41	ブラジル	3	56	ポーランド	1
17	マレーシア	15	41	デンマーク	3	56	ハンガリー	1
17	カンボジア	15	41	エストニア	3	56	ウクライナ	1
19	フィジー	14	47	ブルネイ	2	56	カザフスタン	1
20	ケニア	13	47	イエメン	2	56	ジョージア	1
20	メキシコ	13	47	アラブ首長国連邦	2	56	モルドバ	1
20	ドイツ	13	47	ガーナ	2	計	77カ国・地域	3,380
23	アフガニスタン	11	47	ウガンダ	2			
24	パキスタン	9	47	モザンビーク	2			
24	英国	9	47	ガイアナ	2			
24	キルギス	9	47	ベルギー	2			
27	ノルウェー	8	47	オーストリア	2			
28	ボツワナ	7	56	ブータン	1			

「平成27年度外国人留学生在籍状況調査結果」(日本学生支援機構)に基づく大分県調べ

※この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校において教育を受ける外国人学生をいう。

5. 留学生の県内就職者数(法務省)

(人)

22年	23年	24年	25年	26年	27年
52	38	46	40	64	95

留学生の「就職先企業等所在地別許可人数」(法務省)

イ 高校生の海外留学等

高校生の受入れ、派遣については、AFS、YFUやロータリークラブ、ライオンズクラブ等の仲介による交換留学が中心である。なお、県内の公立高校の留学生について見ると、特に英語圏との留学交流が盛んである。

(高校教育課)

* 海外留学状況 (公立高校生)

留 学 先	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
アメリカ	25	18	22	16	23	20	13	9	4		5	3	3	3
カナダ			5	3	3	2	3	3	1			1	1	
オーストラリア	1	1	5	20	10		6	5	1					
ニュージーランド	2	6	3	1	1	1	2	14					1	
イギリス	1	1		9	6	2		4	6					
コスタリカ						1	1							
ドイツ	1	1	1	1	1									
ブラジル			1											
ハンガリー			1	1										
フィリピン			1											
フランス				1				1	1					
タイ				1										
中国					3	2		2						
インドネシア					1									
カンボジア							1	1						
オランダ												1		
フィンランド														1
スイス														1
計	30人	31人	39人	53人	48人	29人	26人	39人	13人	—	5人	5人	5人	5人

* 外国人留学生受入状況 (公立高校)

国 籍	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
ニュージーランド	2	1		1										
ドイツ	1	1	1	1	2		2							
フランス								1						
フィリピン				1		1								
フィンランド	1			1					1					
スウェーデン				1										
ノルウェー					1	1					1	1		1
タイ	1					2		1	1		1			1
インドネシア	1	2	1								1			
チリ		1					1							
スイス	1	1							1					
マレーシア		1	1					1						
シンガポール		1												
ベトナム		1	1											
ボリビア			2		1									
アルゼンチン			1											
カンボジア					1									
ラオス					1									
コスタリカ							1							
メキシコ							1				1			
ブラジル					1								1	
アメリカ					9	1	2	1	3		1	1	1	
中国								1	1					
オーストラリア									1			1		
オーストリア											1			
チェコ												1	1	
計	7人	12人	26人	7人	16人	8人	7人	6人	8人	—	6人	4人	3人	2人

ウ 教職員の海外派遣

優秀な教員を対象として諸外国の教育、文化及び社会等の諸事情を視察させる短期派遣を実施したほか、日本人学校などの在外教育施設への教員派遣や、マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育派遣、スポーツ競技力向上のためのトップコーチ派遣を実施した。

(教育人事課)

教員海外派遣者数（人）

年度	短期派遣	長期派遣	若手派遣	日米国民交流	在外教育施設への教員派遣	マレーシア政府派遣留学生予備教育派遣	トップコーチ派遣	派遣者合計
H15	-	-	-	-	13	2	2	34
H16	-	-	-	-	13	2	2	17
H17	3	1	-	-	15	0	2	21
H18	4	1	-	-	16	1	2	24
H19	3	-	-	-	17	3	3	26
H20	3	-	-	-	20	3	3	29
H21	3	-	-	-	22	2	2	29
H22	3	-	-	-	22	1	1	27
H23	3	-	-	-	20	2	2	27
H24	3	-	-	-	16	1	2	22
H25	0	-	-	-	13	0	2	15
H26	0	-	1	-	12	0	2	15
H27	0	-	-	-	8	0	2	10

エ 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）

「語学指導等を行う外国青年招致事業」（JETプログラム：The Japan Exchange and Teaching Programme）昭和62年に始まり、総務省、文部科学省、外務省と財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、地方自治体によって運営されており、地方公共団体等が外国青年を招致することによって、外国語教育の充実と地域レベルの草の根の国際交流の進展を図ることを目的としている。

県内では、県庁及び市町村で国際交流員（CIR）が国際交流活動等に従事し、小・中学校や高等学校で外国語指導助手（ALT）が語学指導を行っている。

（国際政策課）

* 国別JET青年数の推移

（単位：人）

年度		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
国名											
中国	CIR	1	1	2	3	2	2	1	1	1	1
韓国	CIR	2	2	2	1	1	2	2	2	3	3
アメリカ	CIR	3	2	2	1	1	-	-	-	-	-
	ALT	47	43	49	41	46	49	48	39	39	44
イギリス	CIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	ALT	15	12	7	9	5	4	7	7	7	9
カナダ	CIR	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	ALT	10	9	7	10	11	10	10	14	14	9
オーストラリア	CIR	2	1	-	-	-	1	1	1	1	-
	ALT	6	6	4	6	4	4	4	6	6	7
ニュージーランド	CIR	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	ALT	4	4	6	4	5	6	4	3	3	4
アイルランド	ALT	2	1	2	6	4	3	3	3	3	2
フランス	CIR	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-
ドイツ	CIR	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ポルトガル	ALT	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	ALT	1	-	1	1	3	2	2	1	1	1
トリニダード・トバゴ	ALT	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-
ジャマイカ	ALT	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-
南アフリカ	ALT	-	3	1	1	2	2	1	2	2	-
インド	ALT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	CIR	12	9	9	8	7	8	6	5	6	5
	ALT	89	83	81	80	81	81	80	75	75	77
計		101	92	90	88	88	89	86	80	81	82

全国計	5,853	5,508	5,119	4,682	4,436	4,330	4,360	4,372	4,476	4,786
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

* J E T プログラム参加者配置状況

① 国際交流員

(単位：人)

年度		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
県	国際政策課	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
	芸術文化短期大学	1	1	1	1	1	1	1	—	—	—
県計		4	4	4	4	4	4	4	3	3	4
市町村	中津市	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	日田市	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—
	佐伯市	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—
	竹田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	豊後大野市	3	2	1	—	—	1	1	1	1	1
	国東市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	姫島村	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	市町村計	7	4	4	4	3	4	2	2	3	3
国際交流プラザ		1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
国際交流員 計		12	9	9	8	7	8	6	5	6	7

(※組織名は平成27年度の名称)

② 語学指導助手

(単位：人)

年度		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
県教育庁	高校教育課 (県立高校)	40	34	34	33	32	31	30	26	26	26
	教育事務所	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—
県計		45	39	34	33	32	31	30	26	26	26
市町村	大分市	12	12	12	14	14	15	15	15	15	15
	別府市	1	1	2	2	4	4	4	4	4	4
	中津市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	日田市	3	3	3	4	5	5	5	4	4	4
	佐伯市	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	臼杵市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	津久見市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	竹田市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	豊後高田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	杵築市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	宇佐市	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4
	豊後大野市	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
	由布市	2	2	2	1	—	—	—	—	—	—
	国東市	—	—	2	2	2	2	2	2	2	2
	日出町	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—
九重町	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	
玖珠町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
市町村計		41	41	44	45	47	48	48	47	47	47
私立学校	大分高校	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
	大分東明高校	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	藤蔭高校	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
私立学校計		3	3	3	2	2	2	2	2	2	2
語学指導助手 計		89	83	81	80	81	81	80	75	75	75

(4) 青少年交流
ア 訪日教育旅行に伴う学校交流等

韓国や中国など海外からの教育旅行団が県内学校等を訪問し、双方の児童生徒が様々な交流を行った。学校交流は、未来を担う若い世代が異文化相互理解を深めて国際感覚を養う良い機会となっている。

※訪日教育旅行については、国・地域によって様々な実施形態がある。日本の修学旅行とは異なり、希望者を集めた団体旅行であることが多く、規模も数名から数十名程度で、学校ではなく青少年団体が主催となる場合もあるなど、必ずしも学校行事の一環として実施されるものではない。

平成27年度 訪日教育旅行に伴う学校交流等(教職員等視察を含む)の受入れ実績

平成27年度 受入れ実績	国・地域名	団体数	人数	うち国際政策課対応	
				団体数	人数
	韓国	21	857	3	302
	中国	20	359	7	162
	台湾	8	163	2	58
	タイ	5	86	0	0
	その他	29	464	1	13
	(計)	83	1,929	13	535

(内訳)

国・地域	番号	年月日	目的	訪日校・団体(海外)			訪問者数(人)	交流内容	受入校・団体(大分県)	
				省・市等名	学校名等				地域	学校名等
韓国	1	4月9日(木) ～4月11日(土)	教職員視察	横城、バジユ、済州、チュン チョン、全州、ソウル	【高】	Korean Minjok Leadership Academy Jeju Foreign Language High School など	10	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	2	5月14日(木) 9:20～12:20	学校交流	ソウル特別市	【高】	慶福ビジネス高等学校	84	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	別府市立別府商業高等学校
	3	5月19日(火) 14:00～17:00	学校交流	大田広域市	【高】	東亜マスター高校	109	生徒交流 施設見学	中津市	大分県立工科短期大学校
	4	9月4日(金) ～9月25日(金)	学校交流	大田広域市	【高】	東亜マスター高校	13	生徒交流	中津市	大分県立工科短期大学校
	5	11月13日(金) ～11月14日(土)	学校交流	大田広域市	【高】	東亜マスター高校	13	生徒交流	中津市	大分県立工科短期大学校
	6	5月22日(金)	学校交流	ヨジュ市	【中】 【高】	ヨジュ市内の中学生・高校生	24	生徒交流 施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	7	9月8日(火) 14:00～16:40	学校交流	京畿道平澤市	【高】	平澤機械工業高等学校	131	生徒交流 施設見学	大分市	大分県立大分工業高等学校
	8	9月4日(金) ～9月25日(金)	学校交流	大田広域市	【高】	東亜マスター高校	13	生徒交流	中津市	大分県立工科短期大学校
	9	11月13日(金) ～11月14日(土)	学校交流	大田広域市	【高】	東亜マスター高校	13	生徒交流	中津市	大分県立工科短期大学校
	10	9月10日(木)	学校交流	光陽市	【高】	光陽白雲高等学校	168	生徒交流 施設見学	大分市 別府市	岩田中学校・高等学校 立命館アジア太平洋大学
	11	10月1日(木) ～10月3日(土)	教職員視察	Chuncheon市、Gwangyang 市、Gimhae市、Worju市、 Incheo市、Gunsan市	【高】	Hwan Kwangwon HS Gimhae Bunseong HS など	8	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	12	11月4日(水)	学校交流	ソウル特別市	【大】	草堂大学	42	生徒交流 施設見学 意見交換	大分市	大分県立看護科学大学
	13	1月12日(火) 9:00～12:30	学校交流	済州島	【高】	大静高校 済州外国語高校 済州中央女子高校	6	生徒交流	大分市	大分東明高等学校
	14	11月13日(金) ～11月14日(土)	学校交流	大田広域市	【高】	東亜マスター高校	13	生徒交流	中津市	大分県立工科短期大学校
	15	12月15日(火) ～12月17日(木)	学校交流	忠清南道	【高】	忠南芸術高校	20	生徒交流	大分市	大分県立芸術緑丘高等学校
	16	1月21日(木)	学校交流	京畿道南陽州市	【高】	青鶴高等学校	87	生徒交流	日出町	大分県立日出総合高等学校
	17	1月25日(月) ～1月29日(金)	学校交流	晋州市	【高】	善明女子高校	20	スポーツ交流	中津市	東九州龍谷高校
	18	1月29日(金)	学校交流	水原市	【中】 【高】	水原市青少年育成財団	15	生徒交流	由布市	由布市立湯布院中学校
	19	2月6日(金) 14:30～15:30	学校交流	京畿道安城市	【大】	斗源工科大学	24	施設見学	大分市	日本文理大学
	20	2月22日(月) 9:40～13:30	学校交流	韓国	【高】	JENESYS 2015在韓公館選抜事業 韓国青年訪問団(高校生)第1団	36	生徒交流	豊後高田市	大分県立高田高等学校
	21	2月22日(月) ～2月23日(火)	学校交流	ソウル特別市	【大】	蔚山大学校医科大学看護学部	8	生徒交流 施設見学 意見交換	大分市	大分県立看護科学大学
						857				
中国	1	5月26日(火) 11:00～15:00	教職員視察	山東省	【専】	煙台開発区通達日語培訓学校	3	施設見学 意見交換	別府市	別府大学
	2	6月30日(火)	学校交流	武漢市	【小】	武漢市紅領巾小学校	36	生徒交流	大分市	大分市立竹中小学校
	3	7月6日(月)	学校交流	武漢市	【小】	武漢市紅領巾小学校	25	生徒交流	大分市	大分市立大進小学校
	4	6月14日(日) ～7月15日(水)	学校交流	武漢市	【中】	武漢市武官外国語学校	6	生徒交流	大分市	大分市立西中学校
	5	7月11日(土) ～7月15日(水)	学校交流	武漢市	【中】	武漢市武官外国語学校	16	生徒交流	大分市	大分市立西中学校

国・地域	番号	年月日	目的	訪日校・団体(海外)			交流内容	受入校・団体(大分県)		
				省・市等名	学校名等	訪問者数(人)		地域	学校名等	
中国	6	7月16日(木) 14:00~15:00	学校交流	山東省	【小】 泰山学院付属中学校 濰坊徳潤国際学校 威海第二実験小学校	39	施設見学	別府市	別府市立北部中学校	
	7	7月27日(月)	学校交流	香港	【大】	10	生徒交流	豊後大野市	大分県立三重総合高等学校	
	8	8月7日(金) 14:45~16:30	学校交流	甘肅省蘭州市	【小】【中】 【高】【大】	19	生徒交流	宇佐市	大分県立安心院高等学校	
	9	9月23日(水) ~9月27日(日)	教職員視察	北京、上海など	【高】	10	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	10	10月31日(土) 14:00~16:00	教職員視察	上海市	【大】	1	施設見学 意見交換	別府市	別府大学	
	11	11月1日(日) 10:00~13:00	教職員視察	上海市	【大】	7	施設見学 意見交換	別府市	別府大学	
	12	11月18日(水) 13:00~15:00	教職員視察	山東省	【小】 【中】	5	施設見学 意見交換	別府市	別府市立朝日中学校	
	13	11月30日(月)	学校交流	安徽省合肥市	【高】	32	生徒交流	大分市	岩田中学校・高等学校	
	14	12月11日(金)	学校交流	吉林省	【高】	30	生徒交流	別府市	大分県立別府翔青高等学校 大分県立別府青山高等学校	
	15	12月17日(木) 9:30~11:00	教職員視察	北京市、ハルビン市、杭州 市、南京市、無錫市、広州 市、深圳市、東莞市	【小】 【中】	28	施設見学 意見交換	日出町	日出町立大神中学校	
	16	1月28日(木) 10:00~14:00	学校交流	湖北省武漢市	【専】	16	施設見学	大分市	日本文理大学	
	17	1月29日(金) 14:00~15:40	学校交流	甘肅省蘭州市	【小】 【中】 【高】	16	施設見学 意見交換	別府市	大分県立別府鶴見丘高等学校	
	18	2月3日(水) 13:30~15:30	学校交流	青島市	【小】	15	生徒交流 施設見学	別府市	別府市立春木川小学校	
	19	2月4日(水)午後	学校交流	山東省臨沂市	【中】	40	生徒交流 施設見学	大分市	岩田中学校・高等学校	
	20	2月17日(水)	教職員視察	上海	【小】	5	施設見学	別府市	明星小学校	
						359				
	台湾	1	5月27日(水)	学校交流	彰化県田中鎮	【高】	38	生徒交流	大分市	大分高等学校
		2	6月3日(水) 9:20~15:20	学校交流	台南市	【高】	26	生徒交流 施設見学	大分市	岩田中学校・高等学校
		3	7月14日(火) ~8月3日(月)	学校交流	台中市	【高】	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
		4	7月14日(火) ~8月3日(月)	学校交流	台北市	【高】	9	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
5		7月21日(火) ~8月3日(月)	学校交流	新北市	【大】	17	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学	
6		11月2日(月) 12:00~13:00	学校交流	澎湖県馬公市	【高】	32	生徒交流	由布市	大分県立由布高等学校	
7		11月26日(木)	学校交流	台北	【大】	23	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
8		1月25日(月) ~2月12日(金)	学校交流	高雄市	【高】	2	学生交流	中津市	東九州龍谷高校	
					163					
タイ	1	7月10日(金) ~7月12日(日)	学校交流	ソンクラーク県	【大】	2	生徒交流	大分市	大分県立芸術文化短期大学	
	2	7月21日(火) ~7月26日(日)	教職員視察	バンコク、プーケット	【高】	5	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	3	10月12日(月) ~10月19日(月)	学校交流	タイ全土	【高】	14	生徒交流 施設見学 意見交換	由布市	大分大学医学部	
	4	10月14日(水)	学校交流	タイ全土	【高】	14	生徒交流	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校	
	5	12月4日(金) 11:45~16:00	学校交流	タイ全土	【大】	51	生徒交流 施設見学 意見交換	大分市	大分大学	
					86					
その他	1	3月28日(土) ~4月2日(木)	教職員視察	ベトナム ニャチャン、ハノイ、 フンタウ、ハイフォン	【高】	4	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	2	3月31日(火) ~4月3日(金)	教職員視察	バングラデシュ ダッカ	【高】	3	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	3	4月19日(日) ~4月25日(土)	教職員視察	スリランカ Ratnapura, Galle, Colombo, Wattala	【高】	6	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	4	5月12日(火) ~7月12日(日) または ~7月26日(日)	学校交流	アメリカ Atlanta, GA	【大】	19	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	5	5月26日(火) ~5月29日(金)	学校交流	フィリピン マニラ	【大】	13	生徒交流 施設見学 意見交換	由布市	大分大学医学部看護学科	

国・地域	番号	年月日	目的	訪日校・団体(海外)			交流内容	受入校・団体(大分県)		
				省・市等名	学校名等	訪問者数(人)		地域	学校名等	
その他	6	6月2日(火) ～7月31日(金)	学校交流	アメリカ・カナダ・シンガポール・中国(香港・マカオ)	【大】 Bowling Green State University(他19校) University of British Columbia(他1校) Singapore Institute of Management, The University of Hong Kong, Institute for Tourism Studies, Macau(IFT)	40	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	7	6月2日(火) ～8月1日(土)	学校交流	アメリカ Austin, TX	【大】 St. Edward's University	16	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	8	6月16日(火)	学校交流	インドネシア・ベトナム 他4カ国	【高】 不明	31	生徒交流	大分市	岩田中学校・高等学校	
	9	6月17日(水)	教職員視察	シンガポール	【大】 理科教育視察団	25	施設見学 意見交換	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校	
	10	6月22日(月) ～7月7日(火)	学校交流	アメリカ合衆国 ラスベガス	【高】 Silverado High School	1	生徒交流	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校	
	11	7月6日(月) ～7月11日(土)	教職員視察	インド Lucknow, Punjab, Ludhiana, Chennai, Jharkhand, Hyderabad	【高】 各Public School など	11	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	12	7月7日(火) 15:00～16:45	教職員視察	インド 各地	【高】 インド各地の9高校の校長9名と教員他	13	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	大分県立別府鶴見丘高等学校	
	13	7月7日(火) ～7月9日(木)	教職員視察	モンゴル Ulaanbaatar	【大】 NMIT(新モンゴル工科大学)	7	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	14	7月10日(金) 7:45～16:00	学校交流	アメリカ コロラド州	【高】 【大】 アマチ収容所保存会 (第25回日米草の根交流サミット・おおいだ大会)	18	生徒交流	大分市	大分県立大分上野丘高等学校	
	15	7月14日(火) ～7月18日(土)	教職員視察	アメリカ Honolulu	【高】 College Counseling Honolulu など	5	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	16	7月14日(火) ～7月30日(木)	学校交流	アメリカ Miami, FL	【大】 Florida International University	11	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	17	7月15日(水) ～7月16日(木)	学生交流	ベトナム ハノイ、ホーチミン、 ダナンなど	【高】 Foreign Language Specialized High School など	21	生徒交流 施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	18	8月22日(土) ～8月23日(日)	青少年交流	イスラエル・パレスチナ	【小】 【中】 イスラエル・パレスチナのサッカーチーム	28	生徒交流	玖珠町	玖珠町・玖珠サッカースポーツ少年団	
	19	9月20日(日) ～9月22日(火)	学校交流	オーストラリア North Tamborine	【高】 Tamborine Mountain State High School など	26	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	20	9月23日(水) ～9月27日(日)	教職員視察	モンゴル Ulaanbaatar	【高】 International School など	4	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	21	9月24日(木)12:30～ 9月29日(火)08:30～	学校交流	オーストラリア グラッドストーン 市	【中】 【高】 ツルア校 タナムサンズ校	36	生徒交流	佐伯市	佐伯市立佐伯城南中学校 佐伯市立鶴谷中学校	
	22	9月28日(月) 8:30～11:40	学校交流	オーストラリア クイーンズラ ンド	【高】 グラッドストーン高校	10	生徒交流	佐伯市	日本文学大学附属高等学校	
	23	9月28日(月) ～10月2日(金)	学校交流	シンガポール	【専】 シンガポール・ポリテクニク校	13	生徒交流	大分市	国立大分工業高等専門学校	
	24	10月6日(火)	学校交流	スイス	【中】 スイングキッズ(楽団)	4	生徒交流 意見交換	臼杵市	臼杵市立東中学校	
	25	10月26日(月) ～10月28日(水)	学校交流	イギリス ベリーセントエドモ ンズ市	【高】 ベリーセントエドモンズ・カウンティアッパースクール	11	生徒交流	大分市	大分高等学校	
	26	12月15日(火)	学校交流	インドネシア・マレーシア 他9カ国	【高】 不明	29	生徒交流	大分市	岩田中学校・高等学校	
	27	3月13日(日) ～3月20日(日)	学校交流	アメリカ Austin, TX	【大】 St. Edward's University	22	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	28	3月23日(水)	学校交流	ドイツ バートクロツインゲン 市	【中】 マックスブランク校	14	生徒交流 施設見学	竹田市	竹田市立竹田中学校、竹田南部中 学校、久住中学校、都野中学校、直入中 学校	
	29	3月28日(月)	学校交流	ルーマニア Bucharest	【高】 Romanian-American University	23	生徒交流 施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
							464			

イ 海外ボランティア派遣状況

「JICAボランティア事業」は、日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣される。

活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたり、自分の持っている知識、技術、経験などを生かせるのがJICAボランティアの特徴である。

(国際政策課)

JICAボランティア派遣実績(平成28年1月末現在、大分県出身者のみ)

青年海外協力隊	累計494名、76カ国	昭和40年以降
シニア海外ボランティア	累計44人、26カ国	
日系社会青年ボランティア	累計7人、4カ国	昭和61年以降
日系社会シニアボランティア	累計4人、2カ国	

青年海外協力隊

アジア		アフリカ	
インドネシア	3	マリ	1
マレーシア	21	モザンビーク	1
フィリピン	30	ニジェール	7
タイ	9	ルワンダ	4
カンボジア	3	セネガル	13
ラオス	14	小計 23カ国	148人
ベトナム	3	北米中南米	
中国	12	ベリーズ	1
モンゴル	6	コスタリカ	8
ブータン	10	ドミニカ共和国	7
バングラデシュ	17	エルサルバドル	3
インド	3	グアテマラ	6
モルディブ	3	ホンジュラス	15
ネパール	11	ジャマイカ	8
スリランカ	7	メキシコ	2
キルギス	2	ニカラグア	16
ウズベキスタン	2	パナマ	4
小計 17カ国	156人	セントルシア	1
中東		セントビンセント	1
ヨルダン	8	ボリビア	15
イエメン	1	チリ	2
エジプト	2	コロンビア	1
モロッコ	7	エクアドル	8
チュニジア	3	パラグアイ	18
小計 5カ国	21人	ペルー	8
アフリカ		ベネズエラ	2
ボツワナ	2	小計 19カ国	126人
エチオピア	3	太洋州	
ガーナ	15	フィジー	8
ケニア	10	マーシャル	2
リベリア	1	ミクロネシア	2
マラウイ	23	パプアニューギニア	3
ナミビア	2	トンガ	5
ウガンダ	5	バヌアツ	1
タンザニア	21	サモア	8
ザンビア	16	パラオ	3
ジンバブエ	5	小計 8カ国	32人
ベナン	4	欧州	
ブルキナファソ	6	ブルガリア	6
カメルーン	3	ルーマニア	3
コートジボワール	1	ハンガリー	1
ジブチ	1	ポーランド	1
ガボン	1	小計 4カ国	11人
マダガスカル	3	累計 76カ国	494人

シニア海外ボランティア

インドネシア	1
マレーシア	3
カンボジア	1
ラオス	1
ベトナム	2
モンゴル	1
ブータン	1
スリランカ	1
ヨルダン	2
チュニジア	2
エチオピア	2
コスタリカ	3
ドミニカ共和国	1
グアテマラ	1
パナマ	3
セントルシア	1
アルゼンチン	3
ボリビア	1
チリ	2
エクアドル	1
パラグアイ	4
ペルー	1
ミクロネシア	1
パプアニューギニア	2
トンガ	1
サモア	2
累計 26カ国	44人

日系社会青年ボランティア

メキシコ	1
アルゼンチン	2
ブラジル	1
パラグアイ	3
累計 4カ国	7人

日系社会シニアボランティア

アルゼンチン	1
ブラジル	3
累計 2カ国	4人

(単位：人)

青年海外協力隊（現在派遣中）

アジア	
マレーシア	1
フィリピン	3
ラオス	2
ブータン	2
バングラデシュ	2
スリランカ	1
小計 6ヶ国	11
アフリカ、中近東	
ガーナ	1
マラウイ	2
ウガンダ	1
タンザニア	1
ベナン	3
カメルーン	2
ジブチ	1
マダガスカル	2
ルワンダ	1
セネガル	1
小計 10ヶ国	15
北米、中南米	
ボリビア	1
小計 1ヶ国	1
大洋州	
フィジー	1
小計 1ヶ国	1
累計 18ヶ国	28

(単位：人)

シニア海外ボランティア（現在派遣中）

アジア	
インドネシア	1
マレーシア	1
小計 2ヶ国	2
中南米	
セントルシア	1
チリ	1
小計 2ヶ国	2
大洋州	
ミクロネシア	1
トンガ	1
小計 2ヶ国	2
累計 6ヶ国	6

(単位：人)

(平成28年1月末現在)

7 産業経済における国際交流・協力活動の展開

(1) 貿易

平成27年の本県の貿易額は、通関実績によると、輸出7,106億円（前年比95.3%、約350億円減）、輸入13,203億円（対前年比71.1%、約5,364億円減）となっている。

（商業・サービス業振興課）

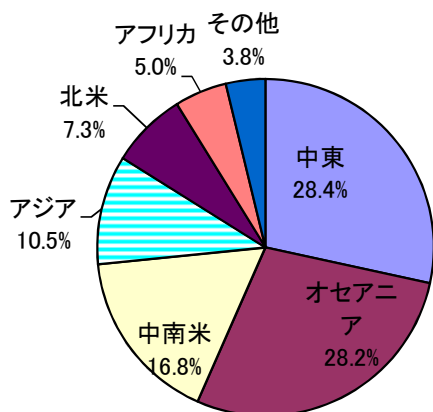
（百万円）

	平成27年	平成26年	平成25年
輸出額	710,619	745,684	890,823
輸入額	1,320,369	1,856,794	1,760,141

ア 輸入

地域別輸入額構成割合

平成27年輸入額 1兆3,203億6,900万円

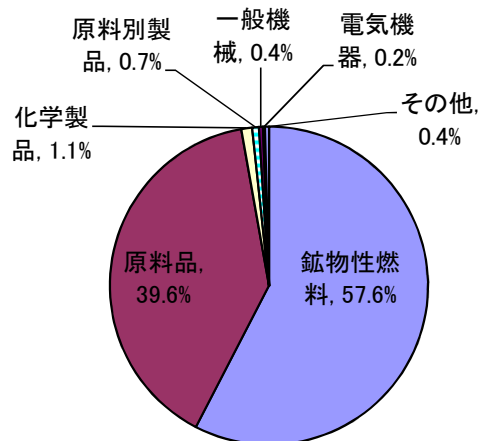


輸入上位5カ国

- ①オーストラリア
- ②サウジアラビア
- ③アラブ首長国連邦
- ④ブラジル
- ⑤チリ

品目別輸入額構成割合

平成27年輸入額 1兆3,203億6,900万円



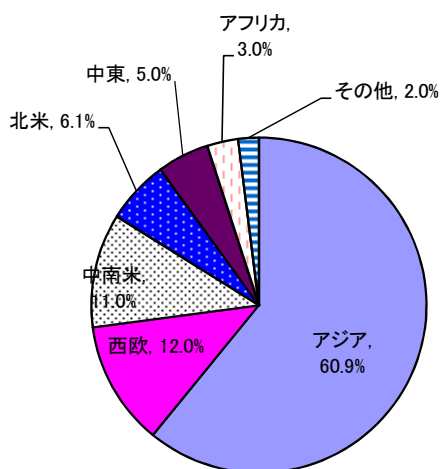
輸入上位5品目

- ①原油及び粗油
- ②非鉄金属鉱
- ③鉄鉱石
- ④液化天然ガス
- ⑤石油製品

イ 輸出

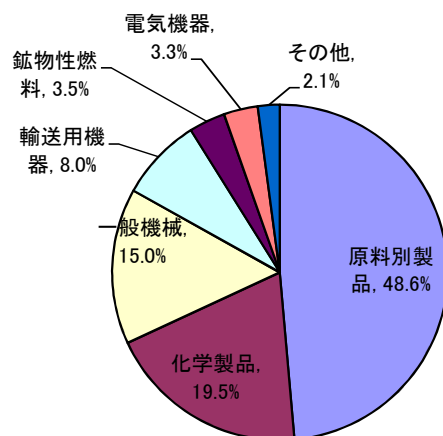
地域別輸出額構成割合

平成27年輸出額 7,106億1,900万円



品目別輸出額構成割合

平成27年輸出額 7,106億1,900万円



輸出上位10カ国(最近10年)

(百万円)

年順位	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
1	アメリカ 245,525	アメリカ 264,717	中国 202,829	中国 121,116	中国 153,330	中国 182,612	中国 154,199	中国 215,156	中国 180,553	中国 174,538
2	中国 202,495	中国 256,231	韓国 145,614	韓国 100,937	韓国 119,701	韓国 127,053	韓国 115,887	韓国 144,541	韓国 119,296	韓国 80,617
3	韓国 111,378	韓国 132,789	アメリカ 135,130	アメリカ 59,345	オランダ 62,289	パナマ 73,251	アメリカ 76,692	オランダ 84,546	タイ 78,973	オランダ 70,100
4	オランダ 110,732	オランダ 119,908	オランダ 78,663	オランダ 56,288	パナマ 57,081	アメリカ 57,175	オランダ 64,904	アメリカ 79,665	オランダ 65,475	タイ 54,570
5	台湾 58,324	台湾 60,900	タイ 52,581	パナマ 36,152	アメリカ 56,318	オランダ 48,765	タイ 56,835	タイ 68,176	アメリカ 47,239	アメリカ 43,443
6	シンガポール 51,234	シンガポール 51,409	パナマ 41,668	台湾 28,749	台湾 40,613	タイ 45,623	パナマ 50,806	パナマ 45,225	パナマ 35,269	台湾 29,076
7	パナマ 34,406	タイ 50,775	台湾 41,253	シンガポール 23,655	タイ 40,022	台湾 45,016	シンガポール 25,508	台湾 35,427	台湾 26,690	パナマ 24,219
8	ドイツ 31,402	パナマ 45,336	シンガポール 39,644	タイ 19,503	シンガポール 26,478	シンガポール 36,868	台湾 22,287	シンガポール 35,012	シンガポール 20,610	メキシコ 20,310
9	タイ 25,958	ドイツ 37,251	香港 18,739	香港 18,338	ベトナム 10,966	サウジアラビア 17,973	ベトナム 15,366	ベトナム 19,681	インドネシア 17,242	インドネシア 20,011
10	イギリス 20,311	香港 28,273	イタリア 18,157	イタリア 9,271	メキシコ 8,511	香港 17,598	サウジアラビア 11,536	インドネシア 17,778	サウジアラビア 15,535	サウジアラビア 16,863

輸出上位10品目(最近10年)

年順位	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
1	映像機器 419,274	映像機器 472,308	鉄鋼 196,566	鉄鋼 131,457	鉄鋼 212,477	鉄鋼 253,831	鉄鋼 245,198	鉄鋼 254,684	鉄鋼 250,622	鉄鋼 231,893
2	事務用機器 152,930	鉄鋼 171,359	映像機器 188,911	事務用機器 112,647	事務用機器 118,855	船舶 129,181	有機化合物 93,058	有機化合物 165,230	有機化合物 119,789	有機化合物 116,676
3	鉄鋼 144,873	事務用機器 149,158	事務用機器 138,082	船舶 101,536	船舶 112,454	有機化合物 109,997	事務用機器 87,178	銅及び同合金 112,277	銅及び同合金 115,600	銅及び同合金 102,888
4	有機化合物 123,618	有機化合物 142,238	有機化合物 106,766	有機化合物 80,485	銅及び同合金 96,394	事務用機器 97,391	船舶 86,291	事務用機器 97,521	事務用機器 90,091	事務用機器 88,879
5	銅及び同合金 91,885	銅及び同合金 119,768	銅及び同合金 103,558	銅及び同合金 67,364	有機化合物 84,324	銅及び同合金 96,045	映像機器 80,653	映像機器 74,970	船舶 49,785	船舶 56,964
6	船舶 52,465	船舶 87,354	船舶 83,769	石油製品 35,691	石油製品 35,556	映像機器 35,071	銅及び同合金 74,080	石油製品 54,919	映像機器 28,159	映像機器 22,845
7	石油製品 18,559	石油製品 37,151	自動車 38,209	自動車 22,028	自動車 12,405	石油製品 34,969	石油製品 12,323	船舶 51,000	プラスチック 13,281	石油製品 19,122
8	音響映像機器等部品 17,046	音響映像機器等部品 16,504	石油製品 37,383	セメント 11,659	セメント 8,144	自動車 9,398	プラスチック 8,678	荷役機械 13,017	荷役機械 12,137	荷役機械 15,987
9	セメント 10,033	自動車 11,901	荷役機械 14,047	ポンプ及び遠心分離機 7,286	プラスチック 7,098	プラスチック 9,121	合成ゴム 8,173	合成ゴム 7,679	合成ゴム 8,811	プラスチック 11,051
10	半導体等電子部品 8,324	荷役機械 11,819	セメント 11,333	荷役機械 5,896	合成ゴム 7,001	合成ゴム 8,283	荷役機械 6,972	セメント 5,861	セメント 6,748	セメント 8,651

ウ 国際見本市への参加

県内優良中小企業の製品紹介や県内特産品の紹介、宣伝及び海外市場開拓を目的に国際見本市等へ参加している。

(商業・サービス業振興課)

事業名	実施期間	開催場所	出展品目数
HOFEX2005	平成17年5月10日～13日	香港国際展示会場	4社4品目
SIAL CHINA2006	平成18年5月29日～31日	上海新国際エキスポセンター	4社11品目
FHC CHINA2007	平成19年11月14日～16日	上海新国際エキスポセンター	3社7品目
FHC CHINA2008	平成20年12月4日～6日	上海新国際エキスポセンター	3社10品目
ANUGA2009	平成21年10月10日～14日	ドイツケルンメッセ	6社10品目
SIAL2010	平成22年10月17日～21日	フランスパリ	2社2品目
KOREA FOOD EXPO 2011	平成23年11月9日～12日	韓国ソウル COEX	3社13品目
2012 日本商品直送in中国	平成24年3月2日～4日	上海展覧センター	4社22品目
香港 FOOD EXPO 2012	平成24年8月16日～18日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	8社10品目
KOREA FOOD WEEK 2012	平成24年11月6日～9日	韓国ソウル COEX	2社9品目
第10回日本商品直送in大上海	平成25年1月16日～20日	上海市メトロシティ	9社26品目
大分県産酒輸出プロモーション in韓国・ソウル	平成25年3月12日～13日	韓国ソウル COEX ほか	2社10品目
日本の観光・物産博2013	平成25年5月17日～19日	台北駅	5社6品目
香港 FOOD EXPO 2013	平成25年8月15日～17日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	6社14品目
シンガポール「大分県銘品」フェア	平成25年10月4日～8日	リヤコート ショッピングセンター	21社201品目
FHC CHINA2013	平成25年11月13日～15日	上海新国際博覧中心	7社12品目
ユニー香港「日本食品祭」	平成26年5月8日～12日	香港ユニー太古城店	8社36品目
マカオ ニューヤオハン「日本食品フェア」	平成26年7月28日～8月10日	マカオ ニューヤオハン	7社70品目
香港 FOOD EXPO 2014	平成26年8月14日～16日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	4社39品目
北京イトーヨーカドー「九州うまかもんフェア」	平成27年1月24日～2月1日	北京イトーヨーカドー三里屯店	8社49品目
第9回中国中部投資貿易博覧会	平成27年5月18日～20日	武漢国際博覧センター	12社30品目
フード台北2015	平成27年6月24日～27日	台北世界貿易センター	11社24品目
マカオフランチャイズエキスポ2015	平成27年7月3日～5日	マカオベネチアンホテル	10社34品目
香港 FOOD EXPO 2015	平成27年8月13日～15日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	8社49品目

エ 大分県内の海外展開企業数

(国際政策課)

年度	中国	その他アジア	アジア以外	計
2011	37	24	1	62
2012	34	22	2	58
2013	41	27	3	71
2014	48	37	6	91
2015	38	51	11	100

(2) 産業技術交流

ア 海外技術・文化研修員受入事業等

県では、開発途上国に対する技術協力の一環として、昭和53年度から海外技術研修員受入事業を実施した。

また、平成25年度から、ブラジル大分県人会子弟を対象とした日本語研修を実施している。

(国際政策課)

(単位：人)

国名	H16 以前	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	計
ブラジル連邦共和国	107	2	3	2	1	2	1			2	1	2	123
フィリピン共和国	25												25
マレーシア	19												19
ボリビア共和国	9												9
ペルー共和国	9												9
アルゼンチン共和国	7	1					1						9
パラグアイ共和国	6												6
ネパール共和国	3												3
ホンジュラス共和国	3		1										4
バングラデシュ人民共和国	2												2
タンザニア連邦共和国	2												2
スリランカ民主主義共和国	2												2
インドネシア共和国	21												21
中華人民共和国	21	1											22
タイ王国	1												1
マラウイ共和国	1												1
コスタリカ共和国	2												2
モンゴル	8												8
カンボディア王国	2												2
ドイツ連邦共和国	1												1
ミャンマー連邦	1												1
合 計	252	4	4	2	1	2	2	0	0	2	1	2	272

イ 自治体職員協力交流事業

年度	研修員名	性別	派遣元	受入期間
16	張雪蓮	女	中国上海市人民対外友好協会	5.25～11.25
17	殷蘭	女	中国浙江省嘉興市嘉興経済開発区	5.22～3.21
18	毛曉旦	男	中国江蘇省無錫市錫山経済開発区	5.21～11.21
25	李新華	女	中国湖北省恩施土家族苗族自治州	5.19～11.24
26	熊婧	女	中国湖北省咸寧市	5.18～11.23
27	陳瑾	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.17～11.22

ウ 海外派遣事業（農業関係）

農業の国際化・自由化に対応した、農業・農村の確立普及を図るため、中核農業者、農業大学生、農村女性等を派遣している。

（農山漁村・担い手支援課）

（単位：人）

事業名	派遣先	派遣区分	派遣年度別人数													
			H16迄	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	計	
海外農業体験研修事業	アメリカ カリフォルニア州	農業大学校 2年生	435													435
	オランダ・ドイツ		225	48	43	38										354
	ドイツ		0				31		31	29	37	40	28	33	229	
	小計	660	48	43	38	31	0	31	29	37	40	28	33	1018		

(3) 観光

ア 外国人宿泊観光客の動向

平成27年の外国人宿泊客数は54万9千人で、26年と比べて59.5%増加した。
外国人宿泊客の国・地域別構成をみると、韓国からの宿泊客が30万7千人で最も多く、全体の55.9%を占める。次いで台湾が7万5千人で13.8%、3番目に多い香港が5万2千人で9.5%となった。

(観光・地域局)

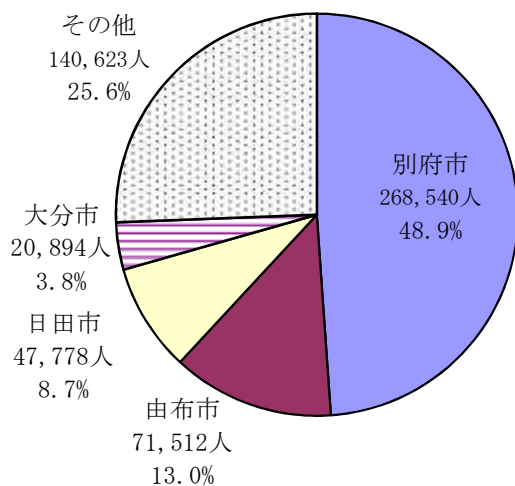
外国人宿泊客数(大分県観光統計調査)

単位:人

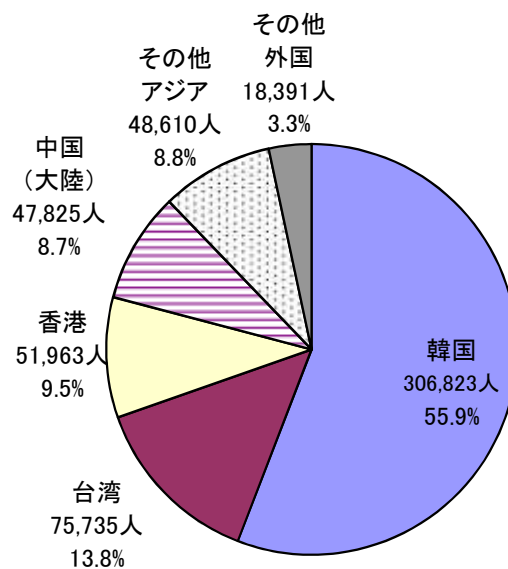
国・地域	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27
韓国	291,787	164,994	194,182	210,875	185,882	306,823
台湾	19,264	15,380	31,564	44,243	56,261	75,735
香港	4,425	9,255	11,388	18,650	31,330	51,963
中国(大陸)	9,582	9,650	12,690	12,739	15,387	47,825
その他アジア	20,683	15,363	18,957	22,634	40,800	48,610
その他外国	18,946	11,063	11,632	14,796	14,744	18,391
計	364,687	225,705	280,413	323,937	344,404	549,347

*平成22～26年は確報、平成27年は速報

参考 市町村別外国人宿泊者数比率
(平成27年)



国地域別外国人宿泊者数比率
(平成27年)



イ 旅券発行・海外渡航

大分県における旅券の発行件数は、海外渡航者の増加とともに平成7年に初めて4万件を超え、10年旅券の発行開始や高校生の海外修学旅行が大幅に増加したことなどにより、平成12年には過去最高の46,677件の発行件数を記録した。

その後、平成13年の米国同時多発テロ、平成15年のイラク戦争やSARSの流行により海外渡航者数・旅券発行件数は全国的に激減した。SARSの終息と共に平成16年は増加に転じ、以後増減を繰り返してきた。

しかし、平成25年には、円安や中国、韓国との歴史問題等を背景に海外渡航者数が減少し、旅券発行数も大きな減少となった。

平成27年も引き続き減少傾向にあり、円安傾向の継続による渡航費用全体の上昇やテロ等による国際治安情勢の悪化、中国・韓国等への渡航需要の低迷が、旅券発行件数に影響を及ぼしたものと推測され、発行件数は17,773件で、前年に比べ11.9%の減少となった。

(パスポート室)

(単位：件、人)

年 別	旅券発行件数 (A)				海外渡航者数 (B)				$\frac{(B)}{(A)}$	
	全 国		大 分 県		全 国		大 分 県		全 国	大分県
	件 数	増加率	件 数	増加率	人 数	増加率	人 数	増加率		
16	3,485,325	28.1	29,057	47.6	16,831,112	26.6	87,343	39.1	4.83	3.01
17	3,612,473	3.6	27,006	△ 7.1	17,403,565	3.4	84,360	△ 3.4	4.82	3.12
18	4,301,793	19.1	28,830	6.8	17,534,565	0.8	79,614	△ 5.6	4.08	2.76
19	4,209,097	△ 2.2	27,235	△ 5.5	17,294,935	△ 1.4	76,647	△ 3.7	4.11	2.81
20	3,801,384	△ 9.7	23,794	△ 12.6	15,987,250	△ 7.6	68,663	△ 10.4	4.21	2.89
21	4,015,470	5.6	25,091	5.5	15,445,684	△ 3.4	67,788	△ 1.3	3.85	2.70
22	4,185,080	4.2	26,108	4.1	16,637,224	7.7	72,741	7.3	3.98	2.79
23	3,961,382	△ 5.3	27,292	4.5	16,994,200	2.1	76,286	4.9	4.29	2.80
24	3,924,008	△ 0.9	28,162	3.2	18,490,657	8.8	84,061	10.2	4.71	2.98
25	3,296,810	△ 16.0	20,688	△ 26.5	17,472,748	△ 5.5	71,918	△ 14.4	5.30	3.48
26	3,210,845	△ 2.6	20,169	△ 2.5	16,903,388	△ 3.3	67,721	△ 5.8	5.26	3.36
27	3,249,593	1.2	17,773	△ 11.9	—	—	—	—	—	—

(注) (B)は出入国管理統計年報(法務省発行)による。

年代別旅券発行件数

(単位：件)

平成25年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,141	10.3	2,489	12.0	4,630	22.4
20～29	1,921	9.3	2,472	11.9	4,393	21.2
30～39	1,814	8.8	1,544	7.5	3,358	16.2
40～49	1,302	6.3	1,139	5.5	2,441	11.8
50～59	1,195	5.8	1,394	6.7	2,589	12.5
60～69	1,103	5.3	1,213	5.9	2,316	11.2
70～79	388	1.9	422	2.0	810	3.9
80歳以上	64	0.3	87	0.4	151	0.7
計	9,928	48.0	10,760	52.0	20,688	100.0

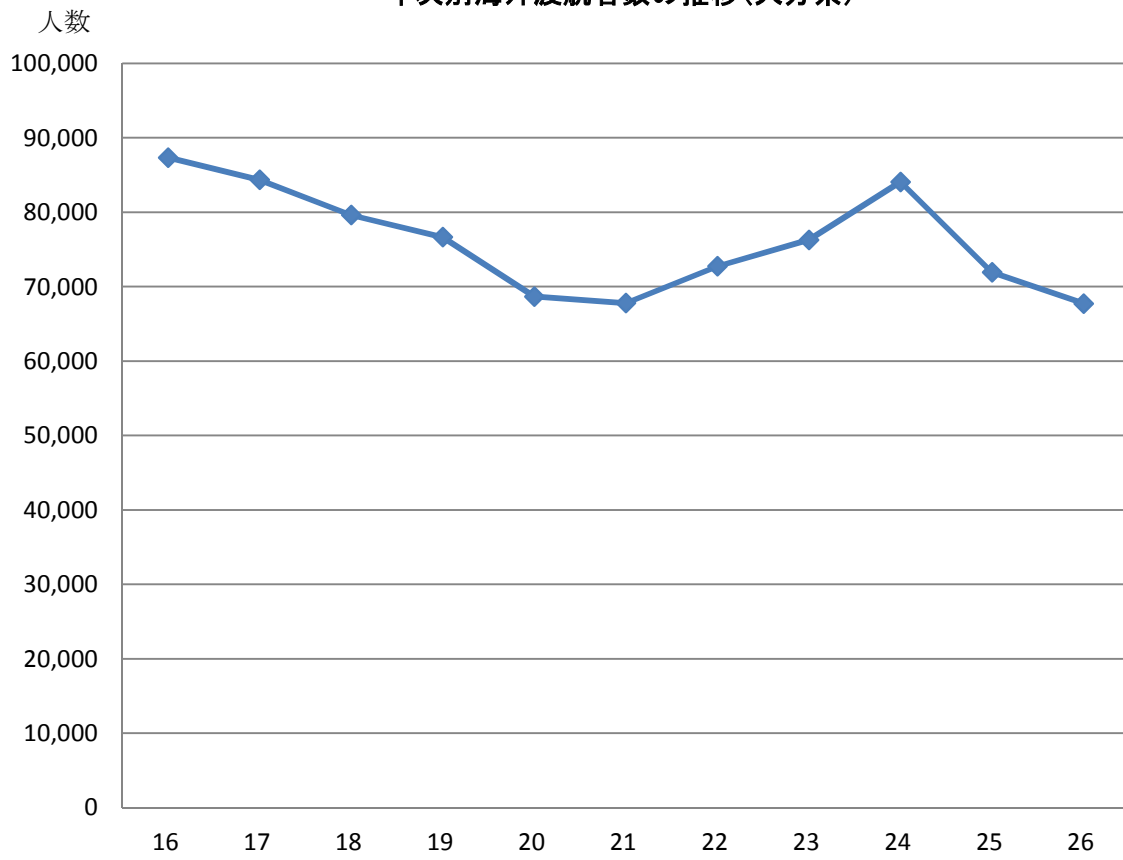
平成26年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,220	11.0	2,509	12.4	4,729	23.4
20～29	1,998	9.9	2,495	12.4	4,493	22.3
30～39	1,571	7.8	1,491	7.4	3,062	15.2
40～49	1,236	6.1	1,044	5.2	2,280	11.3
50～59	1,193	5.9	1,312	6.5	2,505	12.4
60～69	1,054	5.2	1,169	5.8	2,223	11.0
70～79	332	1.6	383	1.9	715	3.5
80歳以上	70	0.3	92	0.5	162	0.8
計	9,674	48.0	10,495	52.0	20,169	100.0

平成27年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	1,957	11.0	2,202	12.4	4,159	23.4
20～29	1,659	9.3	2,105	11.8	3,764	21.2
30～39	1,384	7.8	1,263	7.1	2,647	14.9
40～49	1,241	7.0	947	5.3	2,188	12.3
50～59	1,025	5.8	1,090	6.1	2,115	11.9
60～69	1,028	5.8	1,014	5.7	2,042	11.5
70～79	332	1.9	367	2.1	699	3.9
80歳以上	80	0.5	79	0.4	159	0.9
計	8,706	49.0	9,067	51.0	17,773	100.0

年次別海外渡航者数の推移(大分県)



付 属 資 料

1 友好交流協定一覧

大分県企画振興部

大分県観光・地域振興局長と中華人民共和国江蘇省無錫市、宜興市、江陰市の各旅游局長との観光交流に関する協定	2005年4月29日	中華人民共和国江蘇省無錫市
大分県企画振興部長と中華人民共和国江蘇省蘇州市旅游局長との観光交流に関する協定	2006年7月15日	中華人民共和国江蘇省蘇州市
大分県企画振興部長と中華人民共和国上海市外事弁公室副主任との友好交流に関する覚書	2008年11月11日	中華人民共和国上海市
大分県企画振興部長と台湾台中市観光旅游局長との観光友好交流連携に関する協定	2015年11月27日	台湾台中市

大分県教育委員会

大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育長との教育・文化・スポーツ等友好交流宣言	1997年 6月 9日	
---	-------------	--

その他

・大分県L S I クラスター形成推進会議（顧問：知事、理事：商工労働部長）

韓国オチャン半導体クラスターとのビジネス交流推進に係る覚書	2010年8月23日	大分市
(社)台湾電子設備協会とのビジネス交流推進に係る覚書	2011年11月7日	大分市
(社)亀尾中小企業協議会（韓国）との産業交流の推進に向けた覚書（MOU）	2013年10月17日	大分市

・(一社)大分県工業連合会

金属工業研究発展中心（台湾）とのビジネス交流覚書（ものづくり分野）	2013年10月1日	大分市
-----------------------------------	------------	-----

・(公財)ハイパーネットワーク社会研究所（評議員：商工労働部長、理事：情報政策課長）

韓国(財)慶南テクノパークとの相互交流の覚書	2013年 2月27日	大分市
------------------------	-------------	-----

2 国際交流関係機関等

(1) 県内市町村の国際交流担当課

市町村名		担当課	電話番号	FAX
大 分 市		文化国際課国際化推進室	097-537-5719	536-4044
別 府 市		文化国際課	0977-21-1131	22-1919
中 津 市		観光推進課	0979-22-1111	24-4020
日 田 市		まちづくり推進課	0973-22-8356	22-8324
佐 伯 市		秘書政策課	0972-22-4104	22-3124
臼 杵 市		市長室	0972-63-1111	64-0136
津 久 見 市		秘書課	0972-82-9510	82-9520
竹 田 市		商工観光課	0974-63-4807	63-0701
豊 後 高 田 市		地域活力創造課	0978-25-6392	22-2725
杵 築 市		政策推進課	0978-62-1804	62-3293
宇 佐 市		観光まちづくり課	0978-32-1111	32-2324
豊 後 大 野 市		まちづくり推進課	0974-22-1001	22-3361
由 布 市		総合政策課	097-582-1111	582-3971
国 東 市		活力創生課	0978-72-5175	72-5182
東国東郡	姫 島 村	企画振興課	0978-87-2282	87-3629
速 見 郡	日 出 町	政策推進課	0977-73-3116	72-7294
玖 珠 郡	九 重 町	企画調整課 社会教育課	0973-76-3807 0973-76-3823	76-3826
	玖 珠 町	まちづくり推進課	0973-72-1151	72-0810

(2) 国等の国際交流関係機関

機 関 名	電話・FAX番号	所在地・業務内容・HPアドレス
総務省	(代)03-5253-5111	東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館(〒100-8926)
自治行政局国際室	(直)03-5253-5527	地域レベルの国際化、外国青年招致事業
外務省	(代)03-3580-3311	東京都千代田区霞が関2-2-1 (〒100-8919)
大臣官房総務課地方連携推進室	(直)03-5501-8491 (FAX)03-5501-8073	地方と外務省との連携の推進、地方自治体からの各種照会等の窓口業務
領事局政策課	(直)03-5501-8152 (FAX)03-5501-8148	安全な海外渡航、海外生活における福利増進に関する総合的な政策及び移住者の定着安定に関する政策
領事局海外邦人安全課	(直)03-5501-8160 (FAX)03-5501-8156	海外における日本人の安全対策や保護
領事局邦人テロ対策室	(直)03-5501-8165 (FAX)03-5501-8163	海外でのテロ事件に関する日本人の安全対策や保護
領事局旅券課	(直)03-5501-8167 (FAX)03-5501-8166	旅券(パスポート)に関する事務 http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html
領事局外国人課	(直)03-5501-8176 (FAX)03-5501-8174	査証(ビザ)に関する事務及び在日外国人に関する外交政策 http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html
領事局領事サービスセンター 海外安全相談班	(直)03-5501-8162 (FAX)03-5501-8161	海外安全情報の提供 海外安全ホームページ http://www.anzen.mofa.go.jp/
経済局政策課	(直)03-5501-8326 (FAX)03-5501-8325	主要国首脳会議(サミット)をはじめとした対外経済関係に関する外交政策
国際協力局政策課	(直)03-5501-8357 (FAX)03-5157-1861	ODA関係全般、独立行政法人国際協力機構の組織・運営一般
国際文化交流審議官人物交流室	(直)03-5501-8143 (FAX)03-5501-8142	人物交流事業の促進(国費留学生、JETプログラム、スポーツ交流など)
文部科学省	(代)03-5253-4111	東京都千代田区霞が関3-2-2(〒100-8959)
高等教育局学生・留学生課留学生交流室	(直)03-6734-3360 (FAX)03-6734-3391	留学生交流の推進 http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm
法務省入国管理局	(代)03-3580-4111	東京都千代田区霞が関1-1-1(〒100-8977)
福岡入国管理局	(代)092-623-2400 (FAX)092-626-5204	福岡市博多区下臼井778-1(〒812-0003) 福岡空港国内線第3ターミナルビル内 (入国・在留等の手続き)
外国人在留総合インフォメーションセンター	(直)0570-013904	福岡入国管理局内 (日本語、英、韓、中、西語等で対応可)
福岡入国管理局大分出張所	(代)097-536-5006 (FAX)097-536-5030	大分県大分市荷揚町7-5 大分法務総合庁舎1階(〒870-8521)
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)	(代)03-5213-1730 (FAX)03-5213-1741	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1,6,7階(〒102-0083)
JETプログラム事業部 調整課 研修・カウンセリング課	(代)03-5213-1733 (FAX)03-5213-1743	外国青年招致事業
国際協力機構(JICA)	(代)03-5226-6660	東京都千代田区二番町5-25 二番センタービル1~6階(〒102-8012)
九州国際センター(JICA九州総務課)	(代)093-671-6311 (FAX)093-671-0979	北九州市八幡東区平野2-2-1(〒805-8505)
日本貿易振興機構(JETRO)大分貿易情報センター	(代)097-513-1868 (FAX)097-513-1881	大分市東春日町17-19(〒870-0037) 大分ソフィアプラザビル4階
日本学生支援機構(JASSO)(本部)	(直)045-924-0812	神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S-3(〒226-8503)
国際交流基金コミュニケーションセンター	(直)03-5369-6075 (FAX)03-5369-6044	東京都新宿区四谷4-4-1(〒160-0004)
(公財)海外日系人協会	(代)045-211-1780 (FAX)045-211-1781	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜国際センター2階(〒231-0001)
(公財)国際研修協力機構(JITCO)	(代)03-4306-1100 (FAX)03-4306-1112	東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング11階(〒108-0023)

(3) 海外の大分県人会

平成28年3月31日現在、26団体(17か国1地域)の海外大分県人会が活動しており、現地での親睦を深めています。各県人会の連絡先は、県国際政策課までお問い合わせください。

地域	国・地域名	設立年	会員数
東アジア (7団体)	1 中国(北京)	2013年 (平成25年)	33
	2 中国(上海)	2000年 (平成12年)	130
	3 中国(大連)	2012年 (平成24年)	30
	4 中国(香港)	1994年 (平成6年)	40
	5 台湾(台北)	1997年 (平成9年)	15
	6 台湾(台中)	2015年 (平成27年)	7
	7 韓国	2000年 (平成12年)	55
東南アジア (8団体)	8 マレーシア	1997年 (平成9年)	20
	9 タイ	1994年 (平成6年)	30
	10 インドネシア	2010年 (平成22年)	20
	11 シンガポール	1980年代 (昭和50年代)	30
	12 ミャンマー	1996年 (平成8年)	12
	13 ベトナム(ハノイ)	2014年 (平成26年)	34
	14 ベトナム(ホーチミン)	2014年 (平成26年)	12
	15 フィリピン	2015年 (平成27年)	7

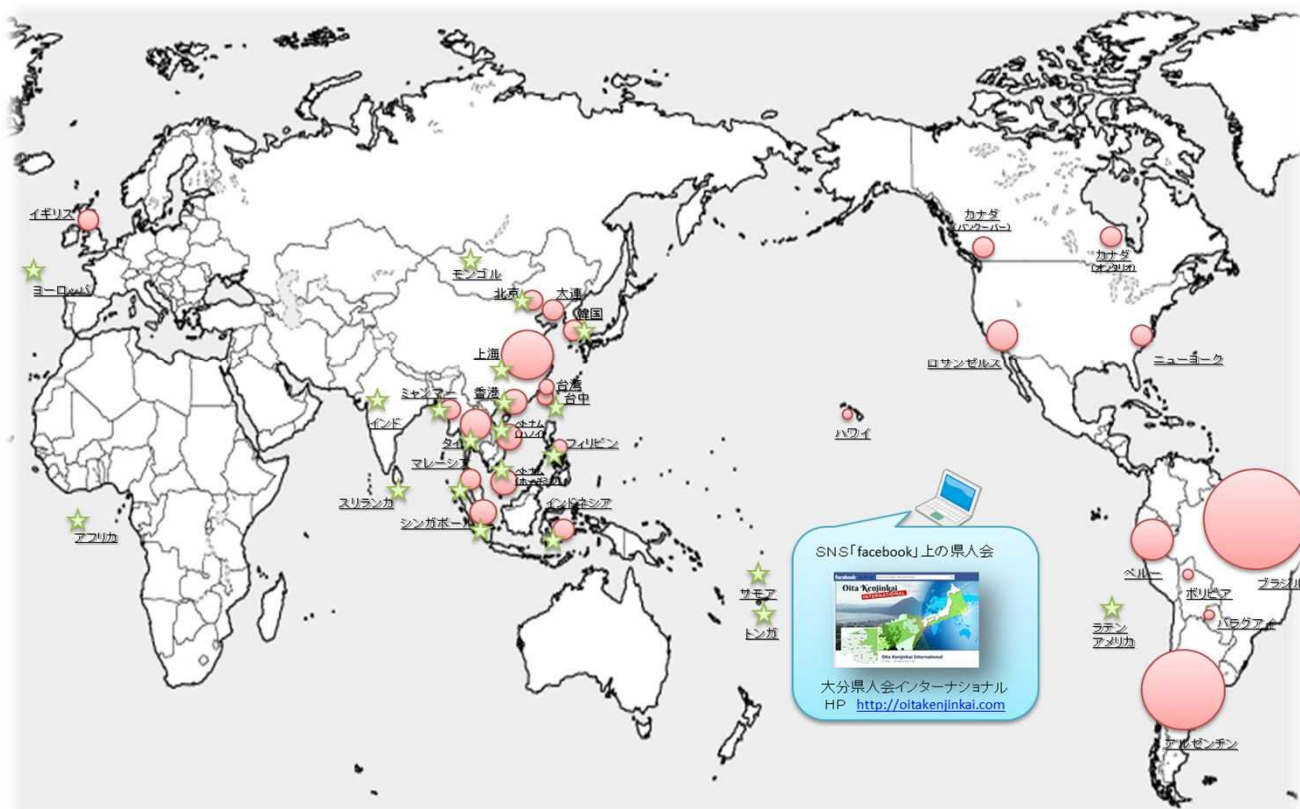
地域	国・地域名	設立年	会員数
北米 (5団体)	16 ニューヨーク	2011年 (平成23年)	20
	17 ロサンゼルス	1917年 (大正6年)	50
	18 ハワイ	1968年 (昭和43年)	15
	19 カナダ (バンクーバー)	(不明)	30
	20 カナダ (オンタリオ)	2013年 (平成25年)	15
欧州 (1団体)	21 英国	2006年 (平成18年)	20
南米 (5団体)	22 ブラジル	1952年 (昭和27年)	400
	23 パラグアイ	1973年 (昭和48年)	10
	24 ペルー	1919年 (大正8年)	80
	25 アルゼンチン	1966年 (昭和41年)	42
	26 ボリビア	1974年 (昭和49年)	6

「海外大分県人会・APU海外校友会マップ」

(2016年3月31日時点)

● = 大分県人会
(26団体 / 17か国1地域)
※円の大きさは人数比

★ = APU海外校友会
(21チャプター)



(4) 大分県海外親善大使

海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱し、本県の海外戦略や相手国・地域との交流を促進しています。

- 張 浩帆（ちょう こうはん）氏・・・ 中華人民共和国（湖北省） 平成23年10月任命
- 呂 恵光（ろ けいこう）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成23年11月任命
- 袁 文英（えん ぶんえい）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成28年3月任命

(5) めじろん海外特派員

本県の知名度向上や各国・地域との交流を促進するため、平成23年度から、県内の大学等を卒業予定の留学生並びに本県が受け入れた国際交流員や外国語指導助手等で、離県後も本県との懸け橋となる方を「めじろん海外特派員」に任命しています。平成27年度は、新たに12名（留学生3名、ALT3名、CIR3名、その他研修員3名）を海外特派員に任命しました。

(人)

	中国 (湖北省)	中国 (上海市)	中国 (河北省)	韓国	タイ	ベトナム	アメリカ	イギリス	カナダ	オーストラリア	ブラジル	対象計
留学生OB	3	4	1	5	3	1						17
ALT							6	1	1			8
CIR	3	1		1						1		6
その他	3										5	8
地域計	9	5	1	6	3	1	6	1	1	1	5	39

(平成28年3月末現在)

大分県の国際交流・協力の現状

平成27年度版

編集・発行 大分県企画振興部国際政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1

Tel: 097-506-2044 Fax: 097-506-1723

e-mail: a10140@pref.oita.lg.jp